

平成音楽大学

令和3年度 後期

授業評価アンケート調査 結果報告

〈授業評価アンケート調査結果〉

- 1 全科目
- 2 講義・演習系科目
- 3 実技系科目

〈授業改善計画〉

- 1 講義・演習系科目
- 2 実技系科目

アンケート調査結果 【全集計】

- **実施時期：**
令和3年度 後期
- **調査対象：**
実施科目数 133 科目
回答学生 合計延べ人数 1,281 人
- **評価基準：** 五段階評価
5= はい
4= どちらかといえば「はい」
3= どちらともいえない
2= どちらかといえば「いいえ」
1= いいえ

● **調査結果：**

質問項目1.	質問項目2.	全体平均
4.58	4.66	4.63

- 1. 授業(レッスン)に対するあなた自身の取組みについて**
- ① この授業(レッスン)は何回欠席しましたか
 - ② この授業(レッスン)で、遅刻や途中退席はしませんでしたか
 - ③ シラバスに事前学修・事後学修が記載されていることを知っていますか
 - ④ 授業(レッスン)1回当たりの事前・事後学修の合計時間は平均するとどのくらいになりますか
 - ⑤ 事前学修・事後学修によって授業(レッスン)の理解は進みましたか
 - ⑥ この授業(レッスン)に意欲をもって、取り組むことができましたか(臨みましたか)
 - ⑦ 授業(レッスン)の到達目標は、達成できましたか
- 2. この授業(レッスン)の内容や進め方について**
- ⑧ 事前学修・事後学修についての説明は十分でしたか
 - ⑨ 事前学修・事後学修の課題は授業(レッスン)に有効でしたか
 - ⑩ 授業(レッスン)はシラバスに沿って実施されましたか
 - ⑪ 授業(レッスン)に対する先生の熱意や意欲は感じられましたか
 - ⑫ 先生は授業(レッスン)をわかりやすくする工夫をしていましたか
 - ⑬ 質問に適切に答えてもらえましたか
 - ⑭ 授業(レッスン)は、意欲的に取り組める雰囲気でしたか
 - ⑮ この授業(レッスン)内容に関する興味・関心や視野などが広がりましたか
 - ⑯ この授業の内容はどの程度理解出来ましたか/レッスンを受けて技能は高まりましたか

質問項目 1.-① この授業(レッスン)は何回欠席しましたか

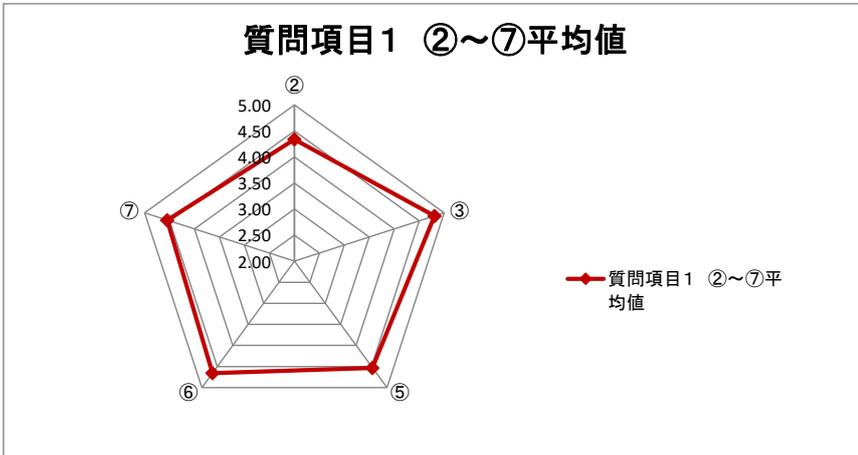
	0回欠席	1回欠席	2,3回欠席	4回欠席	5回以上欠席	回答数
人	710	344	207	17	3	1,281
%	55.4%	26.9%	16.2%	1.3%	0.2%	100.0%

質問項目 1.-④ 授業(レッスン)1回当たりの事前・事後学修の合計時間は平均するとどのくらいになりますか

	120分以上	120分～60分	60分～30分	30分以下	やっていない	回答数
人	174	130	370	387	220	1,281
%	13.6%	10.1%	28.9%	30.2%	17.2%	100.0%

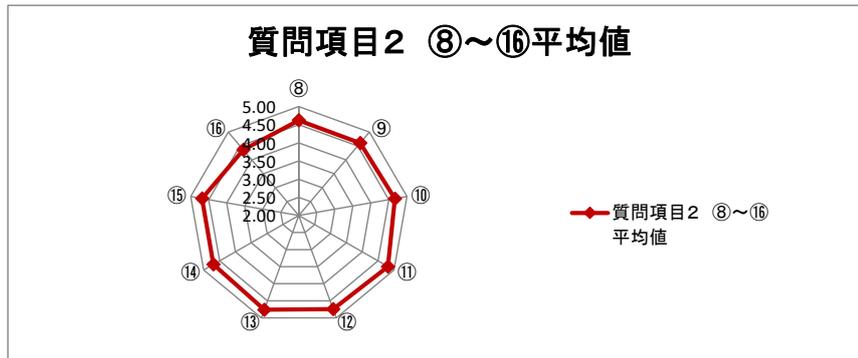
平均値(質問項目 1.-②～⑦)

	②	③	⑤	⑥	⑦	質問項目 1.
全体	4.34	4.81	4.53	4.66	4.55	4.58



平均値(質問項目 2.-⑧～⑯)

	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	質問項目 2.
全体	4.62	4.61	4.67	4.81	4.74	4.76	4.69	4.69	4.36	4.66



アンケート調査結果 【 講義・演習系 】

● **実施時期：**
令和3年度 後期

● **調査対象：**
実施科目数 85 科目
回答学生 合計延べ人数 1,032 人

● **評価基準：** 五段階評価
5= はい
4= どちらかといえば「はい」
3= どちらともいえない
2= どちらかといえば「いいえ」
1= いいえ

● **調査結果：**

質問項目1.	質問項目2.	全体平均
4.55	4.62	4.60

1. 授業(レッスン)に対するあなた自身の取組みについて

- ① この授業(レッスン)は何回欠席しましたか
- ② この授業(レッスン)で、遅刻や途中退席はしませんでしたか
- ③ シラバスに事前学修・事後学修が記載されていることを知っていますか
- ④ 授業(レッスン)1回当たりの事前・事後学修の合計時間は平均するとどのくらいになりますか
- ⑤ 事前学修・事後学修によって授業(レッスン)の理解は進みましたか
- ⑥ この授業(レッスン)に意欲をもって、取り組むことができましたか(臨みましたか)
- ⑦ 授業(レッスン)の到達目標は、達成できましたか

2. この授業(レッスン)の内容や進め方について

- ⑧ 事前学修・事後学修についての説明は十分でしたか
- ⑨ 事前学修・事後学修の課題は授業(レッスン)に有効でしたか
- ⑩ 授業(レッスン)はシラバスに沿って実施されましたか
- ⑪ 授業(レッスン)に対する先生の熱意や意欲は感じられましたか
- ⑫ 先生は授業(レッスン)をわかりやすくする工夫をしていましたか
- ⑬ 質問に適切に答えてもらえましたか
- ⑭ 授業(レッスン)は、意欲的に取り組める雰囲気でしたか
- ⑮ この授業(レッスン)内容に関する興味・関心や視野などが広がりましたか
- ⑯ この授業の内容はどの程度理解出来ましたか/レッスンを受けて技能は高まりましたか

質問項目 1.-① この授業(レッスン)は何回欠席しましたか

	0回欠席	1回欠席	2、3回欠席	4回欠席	5回以上欠席	回答数
人	558	292	168	12	2	1,032
%	54.1%	28.3%	16.3%	1.2%	0.2%	100.0%

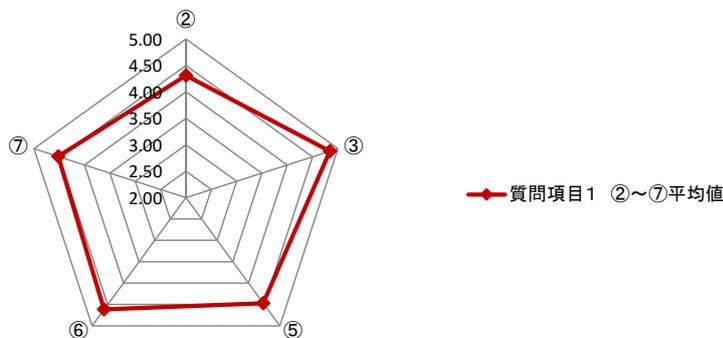
質問項目 1.-④ 授業(レッスン)1回当たりの事前・事後学修の合計時間は平均するとどのくらいになりますか

	120分以上	120分～60分	60分～30分	30分以下	やっていない	回答数
人	98	99	298	327	210	1,032
%	9.5%	9.6%	28.9%	31.7%	20.3%	100.0%

平均値(質問項目 1.-②～⑦)

	②	③	⑤	⑥	⑦	質問項目 1.
全体	4.31	4.84	4.47	4.61	4.52	4.55

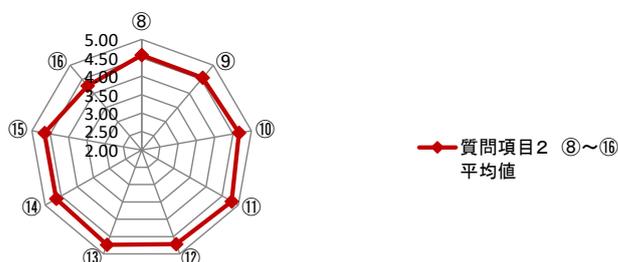
質問項目 1 ②～⑦平均値



平均値(質問項目 2.-⑧～⑯)

	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	質問項目 2.
全体	4.57	4.56	4.66	4.80	4.72	4.74	4.65	4.66	4.27	4.62

質問項目 2 ⑧～⑯平均値



アンケート調査結果 【実技系】

● **実施時期：**
令和3年度 後期

● **調査対象：**
実施科目数 48 科目
回答学生 合計延べ人数 249 人

● **評価基準：** 五段階評価
5= はい
4= どちらかといえば「はい」
3= どちらともいえない
2= どちらかといえば「いいえ」
1= いいえ

● **調査結果：**

質問項目1.	質問項目2.	全体平均
4.68	4.81	4.77

1. 授業(レッスン)に対するあなた自身の取組みについて

- ① この授業(レッスン)は何回欠席しましたか
- ② この授業(レッスン)で、遅刻や途中退席はしませんでしたか
- ③ シラバスに事前学修・事後学修が記載されていることを知っていますか
- ④ 授業(レッスン)1回当たりの事前・事後学修の合計時間は平均するとどのくらいになりますか
- ⑤ 事前学修・事後学修によって授業(レッスン)の理解は進みましたか
- ⑥ この授業(レッスン)に意欲をもって、取り組むことができましたか(臨みましたか)
- ⑦ 授業(レッスン)の到達目標は、達成できましたか

2. この授業(レッスン)の内容や進め方について

- ⑧ 事前学修・事後学修についての説明は十分でしたか
- ⑨ 事前学修・事後学修の課題は授業(レッスン)に有効でしたか
- ⑩ 授業(レッスン)はシラバスに沿って実施されましたか
- ⑪ 授業(レッスン)に対する先生の熱意や意欲は感じられましたか
- ⑫ 先生は授業(レッスン)をわかりやすくする工夫をしていましたか
- ⑬ 質問に適切に答えてもらえましたか
- ⑭ 授業(レッスン)は、意欲的に取り組める雰囲気でしたか
- ⑮ この授業(レッスン)内容に関する興味・関心や視野などが広がりましたか
- ⑯ この授業の内容はどの程度理解出来ましたか/レッスンを受けて技能は高まりましたか

質問項目 1.-① この授業(レッスン)は何回欠席しましたか

	0回欠席	1回欠席	2,3回欠席	4回欠席	5回以上欠席	回答数
人	152	52	39	5	1	249
%	61.0%	20.9%	15.7%	2.0%	0.4%	100.0%

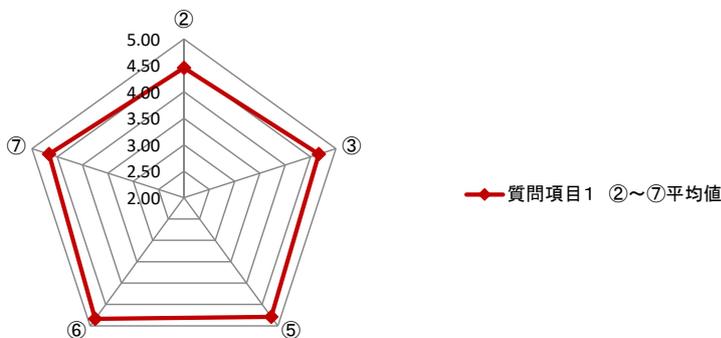
質問項目 1.-④ 授業(レッスン)1回当たりの事前・事後学修の合計時間は平均するとどのくらいになりますか

	120分以上	120分～60分	60分～30分	30分以下	やっていない	回答数
人	76	31	72	60	10	249
%	30.5%	12.4%	28.9%	24.1%	4.0%	100.0%

平均値(質問項目 1.-②～⑦)

	②	③	⑤	⑥	⑦	質問項目 1.
全体	4.45	4.66	4.79	4.84	4.66	4.68

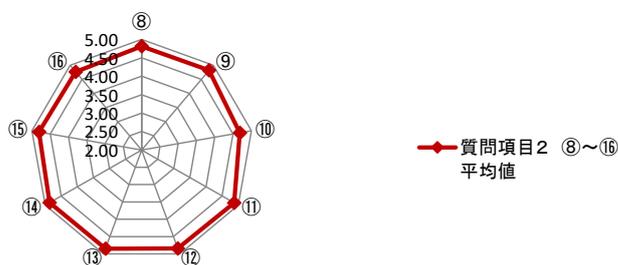
質問項目 1 ②～⑦平均値



平均値(質問項目 2.-⑧～⑯)

	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	質問項目 2.
全体	4.81	4.82	4.68	4.88	4.84	4.85	4.86	4.81	4.77	4.81

質問項目 2 ⑧～⑯平均値



1 講義・演習系科目

ページ	授業科目	担当教員
5	音楽教育演習Ⅱ	岩山 恵美子
6	音楽教育演習Ⅳ	岩山 恵美子
7	音楽教育演習Ⅷ	岩山 恵美子
8	音楽教育学Ⅱ	岩山 恵美子
9	音楽科の授業設計と指導法Ⅱ	岩山 恵美子
10	音楽科教育法Ⅱ	岩山 恵美子
11	教職実践演習(中・高)	岩山 恵美子
12	教育実習指導	岩山 恵美子
13	教育課題研究Ⅱ	岩山 恵美子、松崎 伶子
14	音楽史Ⅱ(日本の伝統音楽及び諸民族の音楽を含む。)	木村 博子
15	西洋音楽史Ⅱ	木村 博子
16	幼児合奏指導Ⅱ(マーチングを含む)	木村 博子
17	幼児合奏指導Ⅳ	木村 博子
18	音楽史特殊講義Ⅱ	木村 博子
19	合奏Ⅱ、Ⅳ、Ⅵ、Ⅷ(吹奏楽)	馬込 勇、柏尾 剛徳
20	重奏Ⅳ(オーケストラ)	馬込 勇、柏尾 剛徳
21	アンサンブルⅡ(オーケストラ)	馬込 勇、柏尾 剛徳
22	合奏研究Ⅱ	馬込 勇、柏尾 剛徳
23	保育内容総論	亀井 裕子
24	保育実習指導Ⅱ(保育所)	亀井 裕子、石岡 ひろみ
25	ソルフェージュⅣB	桑原 理恵
26	ソルフェージュⅥ	桑原 理恵
27	アンサンブルⅡ(声楽)	桑原 理恵
28	オペラ研究Ⅱ	桑原 理恵
29	室内楽ⅣB	川口 みさき
30	アンサンブルⅡB(ピアノ)	川口 みさき
31	伴奏法ⅡA	眞鍋 協子
32	伴奏法ⅡB	眞鍋 協子
33	伴奏法Ⅳ	眞鍋 協子
34	音楽療法演習Ⅱ	村橋 和子
35	ソルフェージュⅣA	村橋 和子
36	弾き歌いⅡ	村橋 和子
37	音楽療法基礎理論Ⅱ	村橋 和子
38	音楽療法演習(技法)	村橋 和子
39	保健体育理論	石岡 ひろみ
40	基礎美術	石岡 ひろみ
41	保育内容(健康)	石岡 ひろみ
42	保育内容(表現)	石岡 ひろみ
43	こどもの体育Ⅱ	石岡 ひろみ
44	保育実習指導Ⅲ(施設)	石岡 ひろみ、松岡 和男
45	教育心理学	竹下 健太
46	音楽心理学	竹下 健太
47	発達心理学	竹下 健太
48	こどもの理解と援助	竹下 健太
49	教育相談	竹下 健太
50	音楽理論ⅡB(1)	西林 博子
51	ソルフェージュⅡA	西林 博子
52	和声学ⅡB(キーボード・ハーモニー含む)	西林 博子
53	音楽理論ⅡA	柏尾 剛徳
54	管弦楽法	柏尾 剛徳
55	豊かな言葉Ⅱ	楳山 範夫
56	教職概論	楳山 範夫
57	国語表現法	楳山 範夫
58	保育内容(言葉)	楳山 範夫
59	教育学Ⅱ	藤田 泉
60	教育原理	藤田 泉
61	教育学Ⅰ	藤田 泉
62	保育実践演習	藤田 泉
63	保育内容(人間関係)	松岡 和男
64	保育内容(環境)	松岡 和男
65	教育方法論	松岡 和男

教科担当者 岩山 恵美子

開講期 R3年度 後期

授業科目 音楽教育演習Ⅱ

回答者数 1 履修者数 1

単位数 2 単位

授業形態 演習

開設学年 1 年次

学科 音楽

【改善計画】

1自己評価	1対1の授業のため、課題追及を如何にして深めるかが課題である。器楽指導についての基礎的な知識や技能を修得し、器楽教材の開発について理解を深めることを目標に取り組んだ。学習指導要領「器楽」の内容理解や、アトリコーダーの演奏技能修得後、生徒の能力差を生かしながら主体的に取り組むことができる器楽の授業づくりに取り組んだ。構想した授業展開について検討するため、他コースの学生有志に生徒役を依頼し、模擬授業を行った。生徒の立場からの気づきや意見をもとに、改善を図ることができた。これらの経験をもとに、生徒一人一人が自分の能力に合わせてステップアップを図りながら取り組めるリコーダー曲集を作成した。
2改善課題	・対話しながら学生の考えを引き出し、広げるようにしたため、時間が足りなくなることがあった。追及課題の内容と量が問題である。 ・先輩や他コースの学生への協力依頼
3改善計画	学修内容の精選と多様な考えや情報に触れる場の工夫

質問項目 1. この授業（講義・演習）に対するあなた自身の取組みについて

- ① この授業(レッスン)は何回欠席しましたか
- ② この授業(レッスン)で、遅刻や途中退席はしませんでしたか
- ③ シラバスに事前学修・事後学修が記載されていることを知っていますか
- ④ 授業(レッスン)1回当たりの事前・事後学修の合計時間は平均するとどのくらいになりますか
- ⑤ 事前学修・事後学修によって授業(レッスン)の理解は進みましたか
- ⑥ この授業(レッスン)に意欲をもって、取り組むことができましたか(臨みましたか)
- ⑦ 授業(レッスン)の到達目標は、達成できましたか

集計結果

(人)

	0回欠席	1回欠席	2~3回欠席	4回欠席	5回以上欠席	有効回答数	—	教科平均	全体平均
①	1	0	0	0	0	1	—	5.00	4.36
	120分以上	120~60分	60~30分	30分以下	やっていない	有効回答数	—	教科平均	全体平均
④	0	0	1	0	0	1	—	3.00	2.73
	5	4	3	2	1	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
②	1	0	0	0	0	1	5	5.00	4.34
③	1	0	0	0	0	1	5	5.00	4.81
⑤	1	0	0	0	0	1	5	5.00	4.53
⑥	1	0	0	0	0	1	5	5.00	4.66
⑦	1	0	0	0	0	1	5	5.00	4.55
								5.00	4.58

質問項目 2. この授業（講義・演習）の内容や進め方について

- ⑧ 事前学修・事後学修についての説明は十分でしたか
- ⑨ 事前学修・事後学修の課題は授業(レッスン)に有効でしたか
- ⑩ 授業(レッスン)はシラバスに沿って実施されましたか
- ⑪ 授業(レッスン)に対する先生の熱意や意欲は感じられましたか
- ⑫ 先生は授業(レッスン)をわかりやすくする工夫をしていましたか
- ⑬ 質問に適切に答えてもらえましたか
- ⑭ 授業(レッスン)は、意欲的に取り組める雰囲気でしたか
- ⑮ この授業(レッスン)内容に関する興味・関心や視野などが広がりましたか
- ⑯ この授業の内容はどの程度理解出来ましたか／レッスンを受けて技能は高まりましたか

集計結果

回答	5	4	3	2	1	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
⑧	1	0	0	0	0	1	5	5.00	4.62
⑨	1	0	0	0	0	1	5	5.00	4.61
⑩	1	0	0	0	0	1	5	5.00	4.67
⑪	1	0	0	0	0	1	5	5.00	4.81
⑫	1	0	0	0	0	1	5	5.00	4.74
⑬	1	0	0	0	0	1	5	5.00	4.76
⑭	1	0	0	0	0	1	5	5.00	4.69
⑮	1	0	0	0	0	1	5	5.00	4.69
⑯	1	0	0	0	0	1	5	5.00	4.36
								5.00	4.66
TOTAL								4.88	4.63

教科担当者 岩山 恵美子

開講期 R3年度 後期

授業科目 音楽教育演習Ⅳ

回答者数 3 履修者数 3

単位数 2 単位

授業形態 演習

開設学年 2 年次

学科 音楽

【改善計画】

1自己評価	学修目標は、鑑賞指導における基礎的な知識を修得することである。まず、日本音楽導入の教育的意義について理解を図った。その後、学生が選んだ、三味線、尺八、箏それぞれの楽器の構造や歴史、特徴などを調べ、プレゼンテーションした。 さらに、雅楽「越天楽」を教材に、生徒が日本音楽のよさにふれる授業を構想し、学生自身がそれぞれに模擬授業を行い、検討会を通して、鑑賞の授業づくりについての理解を深めた。
2改善課題	日本音楽についての実践などの資料が少ないため、学生が必要とする情報の収集についての支援を適時に行う。
3改善計画	毎時の学修課題を明確にし、学生の学びの進捗状況や疑問・課題を的確に把握できるような学修記録を工夫する。

質問項目 1. この授業（講義・演習）に対するあなた自身の取組みについて

- ① この授業（レッスン）は何回欠席しましたか
- ② この授業（レッスン）で、遅刻や途中退席はしませんでしたか
- ③ シラバスに事前学修・事後学修が記載されていることを知っていますか
- ④ 授業（レッスン）1回当たりの事前・事後学修の合計時間は平均するとどのくらいになりますか
- ⑤ 事前学修・事後学修によって授業（レッスン）の理解は進みましたか
- ⑥ この授業（レッスン）に意欲をもって、取り組むことができましたか（臨みましたか）
- ⑦ 授業（レッスン）の到達目標は、達成できましたか

集計結果

(人)

	0回欠席	1回欠席	2～3回欠席	4回欠席	5回以上欠席	有効回答数	—	教科平均	全体平均
①	0	2	1	0	0	3	—	3.67	4.36

	120分以上	120～60分	60～30分	30分以下	やっていない	有効回答数	—	教科平均	全体平均
④	0	2	1	0	0	3	—	3.67	2.73

	5	4	3	2	1	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
②	3	0	0	0	0	3	15	5.00	4.34
③	3	0	0	0	0	3	15	5.00	4.81
⑤	3	0	0	0	0	3	15	5.00	4.53
⑥	3	0	0	0	0	3	15	5.00	4.66
⑦	3	0	0	0	0	3	15	5.00	4.55
								5.00	4.58

質問項目 2. この授業（講義・演習）の内容や進め方について

- ⑧ 事前学修・事後学修についての説明は十分でしたか
- ⑨ 事前学修・事後学修の課題は授業（レッスン）に有効でしたか
- ⑩ 授業（レッスン）はシラバスに沿って実施されましたか
- ⑪ 授業（レッスン）に対する先生の熱意や意欲は感じられましたか
- ⑫ 先生は授業（レッスン）をわかりやすく工夫をされていましたか
- ⑬ 質問に適切に答えてもらえましたか
- ⑭ 授業（レッスン）は、意欲的に取り組める雰囲気でしたか
- ⑮ この授業（レッスン）内容に関する興味・関心や視野などが広がりましたか
- ⑯ この授業の内容はどの程度理解出来ましたか／レッスンを受けて技能は高まりましたか

集計結果

回答	5	4	3	2	1	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
⑧	3	0	0	0	0	3	15	5.00	4.62
⑨	3	0	0	0	0	3	15	5.00	4.61
⑩	3	0	0	0	0	3	15	5.00	4.67
⑪	3	0	0	0	0	3	15	5.00	4.81
⑫	3	0	0	0	0	3	15	5.00	4.74
⑬	3	0	0	0	0	3	15	5.00	4.76
⑭	3	0	0	0	0	3	15	5.00	4.69
⑮	3	0	0	0	0	3	15	5.00	4.69
⑯	2	1	0	0	0	3	14	4.67	4.36
								4.96	4.66

TOTAL								4.81	4.63
-------	--	--	--	--	--	--	--	------	------

教科担当者 岩山 恵美子

開講期 R3年度 後期

授業科目 音楽教育演習Ⅷ

回答者数 1 履修者数 1

単位数 2 単位

授業形態 演習

開設学年 4 年次

学科 音楽

【改善計画】

1自己評価	研究課題の解決に向かって、検証授業やその分析を通して得た考えをまとめていくようにした。その際、授業分析が研究課題および仮説に即して行われているか、不足点はないか、新たに裏付けとして取り上げるべき理論はないかという視点で指導・助言をおこなった。履修学生が1名ということもあり、学生が納得のいくまで討議を重ねることができた。そのことが、アンケート結果に表れていると考える。
2改善課題	学生の研究の道筋に沿った有効な助言・指導を行うこと
3改善計画	学生が、研究課題設定、文献研究、実地調査、検証授業と分析、論文執筆にゆとりをもって取り組めるように、卒業研究の進捗状況を的確に把握するようにする。

質問項目 1. この授業（講義・演習）に対するあなた自身の取組みについて

- ① この授業（レッスン）は何回欠席しましたか
- ② この授業（レッスン）で、遅刻や途中退席はしませんでしたか
- ③ シラバスに事前学修・事後学修が記載されていることを知っていますか
- ④ 授業（レッスン）1回当たりの事前・事後学修の合計時間は平均するとどのくらいになりますか
- ⑤ 事前学修・事後学修によって授業（レッスン）の理解は進みましたか
- ⑥ この授業（レッスン）に意欲をもって、取り組むことができましたか（臨みましたか）
- ⑦ 授業（レッスン）の到達目標は、達成できましたか

集計結果

(人)

	0回欠席	1回欠席	2～3回欠席	4回欠席	5回以上欠席	有効回答数	—	教科平均	全体平均
①	1	0	0	0	0	1	—	5.00	4.36
	120分以上	120～60分	60～30分	30分以下	やっていない	有効回答数	—	教科平均	全体平均
④	1	0	0	0	0	1	—	5.00	2.73
	5	4	3	2	1	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
②	1	0	0	0	0	1	5	5.00	4.34
③	1	0	0	0	0	1	5	5.00	4.81
⑤	1	0	0	0	0	1	5	5.00	4.53
⑥	1	0	0	0	0	1	5	5.00	4.66
⑦	1	0	0	0	0	1	5	5.00	4.55
								5.00	4.58

質問項目 2. この授業（講義・演習）の内容や進め方について

- ⑧ 事前学修・事後学修についての説明は十分でしたか
- ⑨ 事前学修・事後学修の課題は授業（レッスン）に有効でしたか
- ⑩ 授業（レッスン）はシラバスに沿って実施されましたか
- ⑪ 授業（レッスン）に対する先生の熱意や意欲は感じられましたか
- ⑫ 先生は授業（レッスン）をわかりやすくする工夫をされていましたか
- ⑬ 質問に適切に答えてもらえましたか
- ⑭ 授業（レッスン）は、意欲的に取り組める雰囲気でしたか
- ⑮ この授業（レッスン）内容に関する興味・関心や視野などが広がりましたか
- ⑯ この授業の内容はどの程度理解出来ましたか／レッスンを受けて技能は高まりましたか

集計結果

回答	5	4	3	2	1	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
⑧	1	0	0	0	0	1	5	5.00	4.62
⑨	1	0	0	0	0	1	5	5.00	4.61
⑩	1	0	0	0	0	1	5	5.00	4.67
⑪	1	0	0	0	0	1	5	5.00	4.81
⑫	1	0	0	0	0	1	5	5.00	4.74
⑬	1	0	0	0	0	1	5	5.00	4.76
⑭	1	0	0	0	0	1	5	5.00	4.69
⑮	1	0	0	0	0	1	5	5.00	4.69
⑯	1	0	0	0	0	1	5	5.00	4.36
								5.00	4.66
TOTAL								5.00	4.63

教科担当者 岩山 恵美子

開講期 R3年度 後期

授業科目 音楽教育学Ⅱ

回答者数 16 履修者数 18

単位数 2 単位

授業形態 講義

開設学年 2 年次

学科 音楽

【改善計画】

1自己評価	学修目標は、平成20年と29年の学習指導要領における音楽教育についての考え方や、世界および日本の代表的な音楽教育論者の考えを理解すること、さらに、音楽科における評価について理解することである。音楽教育論については、グループに分かれて、文献研究、情報交換、プレゼンテーションを行い、積極的な授業への参加が多く見られた。音楽科における評価については、観点ごとに解説をした後、学生が各自で評価規準を作成するようにした。授業内容の理解が十分でない難しい部分があり、理解度に差があった。
2改善課題	追及課題や解決のための方法・資料が明確なものについては意欲的に事前調べ等を行っているが、授業で学んだことをもとにさらに考えを深める内容の事後学修への取組みが希薄である。授業内容と事前学修・事後学修の内容をどのように関連付けるかが課題である。
3改善計画	事前・事後学修を活用した授業展開の更なる工夫

質問項目 1. この授業（講義・演習）に対するあなた自身の取組みについて

- ① この授業(レッスン)は何回欠席しましたか
- ② この授業(レッスン)で、遅刻や途中退席はしませんでしたか
- ③ シラバスに事前学修・事後学修が記載されていることを知っていますか
- ④ 授業(レッスン)1回当たりの事前・事後学修の合計時間は平均するとどのくらいになりますか
- ⑤ 事前学修・事後学修によって授業(レッスン)の理解は進みましたか
- ⑥ この授業(レッスン)に意欲をもって、取り組むことができましたか(臨みましたか)
- ⑦ 授業(レッスン)の到達目標は、達成できましたか

集計結果

		(人)					有効回答数	—	教科平均	全体平均
①	0回欠席	1回欠席	2~3回欠席	4回欠席	5回以上欠席	有効回答数	—	4.31	4.36	
	7	7	2	0	0	16	—			
④	120分以上	120~60分	60~30分	30分以下	やっていない	有効回答数	—	教科平均	全体平均	
	0	3	6	7	0	16	—	2.75	2.73	
②	5	4	3	2	1	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均	
	16	0	0	0	0	16	80	5.00	4.34	
	15	0	0	0	1	16	76	4.75	4.81	
	9	5	2	0	0	16	71	4.44	4.53	
	10	6	0	0	0	16	74	4.63	4.66	
	7	9	0	0	0	16	71	4.44	4.55	
								4.65	4.58	

質問項目 2. この授業（講義・演習）の内容や進め方について

- ⑧ 事前学修・事後学修についての説明は十分でしたか
- ⑨ 事前学修・事後学修の課題は授業(レッスン)に有効でしたか
- ⑩ 授業(レッスン)はシラバスに沿って実施されましたか
- ⑪ 授業(レッスン)に対する先生の熱意や意欲は感じられましたか
- ⑫ 先生は授業(レッスン)をわかりやすくする工夫をしていましたか
- ⑬ 質問に適切に答えてもらえましたか
- ⑭ 授業(レッスン)は、意欲的に取り組める雰囲気でしたか
- ⑮ この授業(レッスン)内容に関する興味・関心や視野などが広がりましたか
- ⑯ この授業の内容はどの程度理解出来ましたか/レッスンを受けて技能は高まりましたか

集計結果

回答	5	4	3	2	1	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
⑧	13	3	0	0	0	16	77	4.81	4.62
⑨	13	2	1	0	0	16	76	4.75	4.61
⑩	14	2	0	0	0	16	78	4.88	4.67
⑪	14	2	0	0	0	16	78	4.88	4.81
⑫	14	2	0	0	0	16	78	4.88	4.74
⑬	14	2	0	0	0	16	78	4.88	4.76
⑭	14	2	0	0	0	16	78	4.88	4.69
⑮	12	3	1	0	0	16	75	4.69	4.69
⑯	3	9	4	0	0	16	63	3.94	4.36
								4.73	4.66
TOTAL								4.56	4.63

教科担当者 岩山 恵美子

開講期 R3年度 後期

授業科目 音楽科の授業設計と指導法Ⅱ

回答者数 13 履修者数 14

単位数 2 単位

授業形態 講義

開設学年 3 年次

学科 音楽

【改善計画】

1自己評価	学習目標は、「魔王」「文楽」の指導案作成と模擬授業・検討会を通して、主体的・対話的で深い学びの視点に立った授業づくりについての理解をさらに深め、指導法を工夫することができるようになることである。指導案は個別で作成するようにしたが、教材研究は多くの視点から分析できるように個別研究の後、グループでの情報交換の場を多く設けた。指導案作成では毎時、添削指導を行い、理解が十分でない学生には個別指導をこまめに行った。模擬授業は、学生の考えを一つに集約し、指導者が教師役、学生が生徒役となり実施し、自分の考えを生徒の立場から見直すようにした。
2改善課題	授業評価アンケートでは、到達目標の達成や授業内容の理解については、平均値を大きく上回っている。しかし、教材を深く理解する力や自分の考えを言葉で表現する力には大きな差がある。添削指導や個別指導だけでなく、すべての学生にとって内容理解を深めることができるような課題や学修活動の在り方について改善を図る必要がある。
3改善計画	紙媒体による個別指導だけでなくICTを活用して、個に応じて必要な支援・指導を適時に行えるように、指導者のスキル向上を図る。

質問項目 1. この授業（講義・演習）に対するあなた自身の取組みについて

- ① この授業(レッスン)は何回欠席しましたか
- ② この授業(レッスン)で、遅刻や途中退席はしませんでしたか
- ③ シラバスに事前学修・事後学修が記載されていることを知っていますか
- ④ 授業(レッスン)1回当たりの事前・事後学修の合計時間は平均するとどのくらいになりますか
- ⑤ 事前学修・事後学修によって授業(レッスン)の理解は進みましたか
- ⑥ この授業(レッスン)に意欲をもって、取り組むことができましたか(臨みましたか)
- ⑦ 授業(レッスン)の到達目標は、達成できましたか

集計結果

	0回欠席	1回欠席	2~3回欠席	4回欠席	5回以上欠席	有効回答数	—	教科平均	全体平均
①	6	4	3	0	0	13	—	4.23	4.36
	120分以上	120~60分	60~30分	30分以下	やっていない	有効回答数	—	教科平均	全体平均
④	1	2	6	4	0	13	—	3.00	2.73
	5	4	3	2	1	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
②	10	0	0	0	3	13	53	4.08	4.34
③	13	0	0	0	0	13	65	5.00	4.81
⑤	11	2	0	0	0	13	63	4.85	4.53
⑥	11	2	0	0	0	13	63	4.85	4.66
⑦	9	4	0	0	0	13	61	4.69	4.55
								4.69	4.58

質問項目 2. この授業（講義・演習）の内容や進め方について

- ⑧ 事前学修・事後学修についての説明は十分でしたか
- ⑨ 事前学修・事後学修の課題は授業(レッスン)に有効でしたか
- ⑩ 授業(レッスン)はシラバスに沿って実施されましたか
- ⑪ 授業(レッスン)に対する先生の熱意や意欲は感じられましたか
- ⑫ 先生は授業(レッスン)をわかりやすくする工夫をしていましたか
- ⑬ 質問に適切に答えてもらえましたか
- ⑭ 授業(レッスン)は、意欲的に取り組める雰囲気でしたか
- ⑮ この授業(レッスン)内容に関する興味・関心や視野などが広がりましたか
- ⑯ この授業の内容はどの程度理解出来ましたか/レッスンを受けて技能は高まりましたか

集計結果

回答	5	4	3	2	1	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
⑧	12	1	0	0	0	13	64	4.92	4.62
⑨	12	1	0	0	0	13	64	4.92	4.61
⑩	8	5	0	0	0	13	60	4.62	4.67
⑪	13	0	0	0	0	13	65	5.00	4.81
⑫	13	0	0	0	0	13	65	5.00	4.74
⑬	10	3	0	0	0	13	62	4.77	4.76
⑭	10	2	1	0	0	13	61	4.69	4.69
⑮	12	1	0	0	0	13	64	4.92	4.69
⑯	9	3	1	0	0	13	60	4.62	4.36
								4.83	4.66
TOTAL								4.64	4.63

教科担当者 岩山 恵美子

開講期 R3年度 後期

授業科目 音楽科教育法Ⅱ

回答者数 17 履修者数 19

単位数 2 単位

授業形態 講義

開設学年 2 年次

学科 音楽

【改善計画】

1自己評価	学習指導要領の内容や教材曲の音楽的特徴をもとに、生徒が意欲をもって取り組むような授業を構想し、題材の指導計画としてまとめた。取り扱う教材については、学生が選んだ楽曲でグループを組み、学び合いができるようにした。授業構想については、教材研究のポイントや授業の構成について、一つずつ取り上げて説明をし、その後、グループで調べたり、意見を交換したりした。そこで得た考えをもとに、自分なりの計画を作成するようにした。一人一人考えはあるが、どのように言葉で表すとよいのか戸惑う学生が多かった。
2改善課題	授業評価アンケートの結果を見ると、意欲や事前・事後学修の取組みによって理解が進んだことについては平均点より高い評価を得ているが⑦、到達目標が達成できたか、⑩授業が理解できたかについては、わずかではあるが下回っている。このことから、自分の考えを簡潔に文章で表す力を高めることが課題である。また、自分の考えたことについて納得感を如何にして得ることができるようにするかが課題である。
3改善計画	・題材の指導計画の作成にとどまらず、その内容についての自己評価ができるように実証する場を設けるようにする。 ・考えをまとめる力は個人差が大きいので、一人一人に応じたきめ細かで、具体的な指導を行うようにする。また、参考資料の内容を吟味したうえで、提供するようにする。

質問項目 1. この授業（講義・演習）に対するあなた自身の取組みについて

- ① この授業（レッスン）は何回欠席しましたか
- ② この授業（レッスン）で、遅刻や途中退席はしませんでしたか
- ③ シラバスに事前学修・事後学修が記載されていることを知っていますか
- ④ 授業（レッスン）1回当たりの事前・事後学修の合計時間は平均するとどのくらいになりますか
- ⑤ 事前学修・事後学修によって授業（レッスン）の理解は進みましたか
- ⑥ この授業（レッスン）に意欲をもって、取り組むことができましたか（臨みましたか）
- ⑦ 授業（レッスン）の到達目標は、達成できましたか

集計結果

	0回欠席	1回欠席	2～3回欠席	4回欠席	5回以上欠席	有効回答数	—	教科平均	全体平均
①	8	6	3	0	0	17	—	4.29	4.36

	120分以上	120～60分	60～30分	30分以下	やっていない	有効回答数	—	教科平均	全体平均
④	3	0	8	5	1	17	—	2.94	2.73

	5	4	3	2	1	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
②	17	0	0	0	0	17	85	5.00	4.34
③	17	0	0	0	0	17	85	5.00	4.81
⑤	12	4	1	0	0	17	79	4.65	4.53
⑥	14	3	0	0	0	17	82	4.82	4.66
⑦	9	7	1	0	0	17	76	4.47	4.55
								4.79	4.58

質問項目 2. この授業（講義・演習）の内容や進め方について

- ⑧ 事前学修・事後学修についての説明は十分でしたか
- ⑨ 事前学修・事後学修の課題は授業（レッスン）に有効でしたか
- ⑩ 授業（レッスン）はシラバスに沿って実施されましたか
- ⑪ 授業（レッスン）に対する先生の熱意や意欲は感じられましたか
- ⑫ 先生は授業（レッスン）をわかりやすく工夫をされていましたか
- ⑬ 質問に適切に答えてもらえましたか
- ⑭ 授業（レッスン）は、意欲的に取り組める雰囲気でしたか
- ⑮ この授業（レッスン）内容に関する興味・関心や視野などが広がりましたか
- ⑯ この授業の内容はどの程度理解出来ましたか／レッスンを受けて技能は高まりましたか

集計結果

回答	5	4	3	2	1	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
⑧	14	3	0	0	0	17	82	4.82	4.62
⑨	14	3	0	0	0	17	82	4.82	4.61
⑩	14	2	1	0	0	17	81	4.76	4.67
⑪	16	1	0	0	0	17	84	4.94	4.81
⑫	16	1	0	0	0	17	84	4.94	4.74
⑬	16	1	0	0	0	17	84	4.94	4.76
⑭	16	1	0	0	0	17	84	4.94	4.69
⑮	15	2	0	0	0	17	83	4.88	4.69
⑯	5	10	2	0	0	17	71	4.18	4.36
								4.80	4.66

TOTAL								4.65	4.63
-------	--	--	--	--	--	--	--	------	------

教科担当者 岩山 恵美子

開講期 R3年度 後期

授業科目 教育実習指導

回答者数 10 履修者数 12

単位数 1 単位

授業形態 講義

開設学年 3 年次

学科 音楽

【改善計画】

1自己評価	学修目標は、教育職員に必要な資質能力及び職務の概要について再認識するとともに、教育実習に臨む基本的な心得を身に付けることと各自で作成した学習指導案をもとに中心活動部分の指導ができることである。中学校と高等学校で教育実習を行った4年生との懇談会や熊本県教育委員会人権同和教育課指導主事による人権教育講座を通して、教育職員に求められる資質能力についての理解を深めることができた。模擬授業後、学生一人一人に返された4人の授業評価員からの講評まとめを通して、授業実践の際の注意点・課題をとりえることができた。
2改善課題	教育実習前に心得ていてほしいことはたくさんあるが、少ない回数の中で、どのような内容を取り扱うべきか、厳選する必要がある。
3改善計画	「教育実習概説」の内容の再検討と活用法の工夫

質問項目 1. この授業（講義・演習）に対するあなた自身の取組みについて

- ① この授業(レッスン)は何回欠席しましたか
- ② この授業(レッスン)で、遅刻や途中退席はしませんでしたか
- ③ シラバスに事前学修・事後学修が記載されていることを知っていますか
- ④ 授業(レッスン)1回当たりの事前・事後学修の合計時間は平均するとどのくらいになりますか
- ⑤ 事前学修・事後学修によって授業(レッスン)の理解は進みましたか
- ⑥ この授業(レッスン)に意欲をもって、取り組むことができましたか(臨みましたか)
- ⑦ 授業(レッスン)の到達目標は、達成できましたか

集計結果

(人)

	0回欠席	1回欠席	2~3回欠席	4回欠席	5回以上欠席	有効回答数	—	教科平均	全体平均
①	4	6	0	0	0	10	—	4.40	4.36
	120分以上	120~60分	60~30分	30分以下	やっていない	有効回答数	—	教科平均	全体平均
④	2	1	5	2	0	10	—	3.30	2.73
	5	4	3	2	1	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
②	8	0	0	0	2	10	42	4.20	4.34
③	10	0	0	0	0	10	50	5.00	4.81
⑤	8	2	0	0	0	10	48	4.80	4.53
⑥	9	1	0	0	0	10	49	4.90	4.66
⑦	4	6	0	0	0	10	44	4.40	4.55
								4.66	4.58

質問項目 2. この授業（講義・演習）の内容や進め方について

- ⑧ 事前学修・事後学修についての説明は十分でしたか
- ⑨ 事前学修・事後学修の課題は授業(レッスン)に有効でしたか
- ⑩ 授業(レッスン)はシラバスに沿って実施されましたか
- ⑪ 授業(レッスン)に対する先生の熱意や意欲は感じられましたか
- ⑫ 先生は授業(レッスン)をわかりやすくする工夫をしていましたか
- ⑬ 質問に適切に答えてもらえましたか
- ⑭ 授業(レッスン)は、意欲的に取り組める雰囲気でしたか
- ⑮ この授業(レッスン)内容に関する興味・関心や視野などが広がりましたか
- ⑯ この授業の内容はどの程度理解出来ましたか／レッスンを受けて技能は高まりましたか

集計結果

回答	5	4	3	2	1	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
⑧	8	2	0	0	0	10	48	4.80	4.62
⑨	10	0	0	0	0	10	50	5.00	4.61
⑩	8	2	0	0	0	10	48	4.80	4.67
⑪	10	0	0	0	0	10	50	5.00	4.81
⑫	10	0	0	0	0	10	50	5.00	4.74
⑬	9	1	0	0	0	10	49	4.90	4.76
⑭	7	3	0	0	0	10	47	4.70	4.69
⑮	8	2	0	0	0	10	48	4.80	4.69
⑯	5	4	1	0	0	10	44	4.40	4.36
								4.82	4.66

TOTAL								4.65	4.63
-------	--	--	--	--	--	--	--	------	------

教科担当者 岩山 恵美子、松崎 伶子

開講期 R3年度 後期

授業科目 教育課題研究Ⅱ

回答者数 1 履修者数 1

単位数 2 単位

授業形態 講義

開設学年 専攻科

学科 音楽

【改善計画】

1自己評価	教育についての新しい考えや取り組み、教育界への社会の厳しい指摘などから、学生は「いじめはなぜ減らないのか」を追求課題として設定をした。「いじめ」のとらえ方の変遷やいじめ防止に関する施策や具体的な取り組み、さらに青年心理学や社会の価値観の変化など多方面から調べ、「いじめ問題」についての理解を深めるとともに、解決のための取り組みについて自分なりの考えをもつようにした。 二人の違った視点を持つ指導者が一人の学生の授業を半々で行ったのだが学生は授業体制、授業内容を良く理解し両方を同じ視点で多角的に捉えようとする姿勢が見られた。
2改善課題	幅広い視点から課題の本質をとらえることができるような情報提供を行う。 本人の教師になりたいという気持ちが強く感じられ学習する全ての面で最高の結果を求めている様だ。
3改善計画	学生が設定した課題についての情報を読み解き、深い検討ができるように時間を十分に確保するとともに、ディスカッションの機会を数多く設けるようにする。 学校現場に即した活動を高い次元でやる事は最低不可欠だが人としての原点となる質の高い感性を持つ事を意識させる為の指導も大切である。

質問項目 1. この授業（講義・演習）に対するあなた自身の取り組みについて

- ① この授業(レッスン)は何回欠席しましたか
- ② この授業(レッスン)で、遅刻や途中退席はしませんでしたか
- ③ シラバスに事前学修・事後学修が記載されていることを知っていますか
- ④ 授業(レッスン)1回当たりの事前・事後学修の合計時間は平均するとどのくらいになりますか
- ⑤ 事前学修・事後学修によって授業(レッスン)の理解は進みましたか
- ⑥ この授業(レッスン)に意欲をもって、取り組むことができましたか(臨みましたか)
- ⑦ 授業(レッスン)の到達目標は、達成できましたか

集計結果

(人)

	0回欠席	1回欠席	2~3回欠席	4回欠席	5回以上欠席	有効回答数	—	教科平均	全体平均
①	0	1	0	0	0	1	—	4.00	4.36
	120分以上	120~60分	60~30分	30分以下	やっていない	有効回答数	—	教科平均	全体平均
④	0	0	1	0	0	1	—	3.00	2.73
	5	4	3	2	1	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
②	1	0	0	0	0	1	5	5.00	4.34
③	1	0	0	0	0	1	5	5.00	4.81
⑤	1	0	0	0	0	1	5	5.00	4.53
⑥	1	0	0	0	0	1	5	5.00	4.66
⑦	1	0	0	0	0	1	5	5.00	4.55
								5.00	4.58

質問項目 2. この授業（講義・演習）の内容や進め方について

- ⑧ 事前学修・事後学修についての説明は十分でしたか
- ⑨ 事前学修・事後学修の課題は授業(レッスン)に有効でしたか
- ⑩ 授業(レッスン)はシラバスに沿って実施されましたか
- ⑪ 授業(レッスン)に対する先生の熱意や意欲は感じられましたか
- ⑫ 先生は授業(レッスン)をわかりやすくする工夫をしていましたか
- ⑬ 質問に適切に答えてもらえましたか
- ⑭ 授業(レッスン)は、意欲的に取り組める雰囲気でしたか
- ⑮ この授業(レッスン)内容に関する興味・関心や視野などが広がりましたか
- ⑯ この授業の内容はどの程度理解出来ましたか／レッスンを受けて技能は高まりましたか

集計結果

回答	5	4	3	2	1	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
⑧	1	0	0	0	0	1	5	5.00	4.62
⑨	1	0	0	0	0	1	5	5.00	4.61
⑩	1	0	0	0	0	1	5	5.00	4.67
⑪	1	0	0	0	0	1	5	5.00	4.81
⑫	1	0	0	0	0	1	5	5.00	4.74
⑬	1	0	0	0	0	1	5	5.00	4.76
⑭	1	0	0	0	0	1	5	5.00	4.69
⑮	1	0	0	0	0	1	5	5.00	4.69
⑯	1	0	0	0	0	1	5	5.00	4.36
								5.00	4.66

TOTAL								4.81	4.63
-------	--	--	--	--	--	--	--	------	------

教科担当者 木村 博子

開講期 R3年度 後期

授業科目 音楽史Ⅱ（日本の伝統音楽及び諸民族の音楽を含む。）

回答者数 6 履修者数 9

単位数 2 単位

授業形態 講義

開設学年 2 年次

学科 音楽

【改善計画】

1自己評価	事前事後学修の指導が不十分であったと反省する。事前事後学修は学生の過重負担にならないよう、他教科とのバランスが必要だと思ったが、少し少なすぎたようだ。複雑で多様な時代を扱うので、欠席や遅刻があると理解が不十分なままになってしまい、達成感が得られにくい結果となった。人数が少なかったが、受講態度にばらつきがあり、今後の課題としたい。
2改善課題	効果的な事前事後学修の開発と受講態度の改善。
3改善計画	事前事後学修については、フォーマットを作り、毎回書き入れる形で負担にならない形をとる。学生とのコミュニケーションを頻繁に取り、意見を授業に反映させる。

質問項目 1. この授業（講義・演習）に対するあなた自身の取組みについて

- ① この授業（レッスン）は何回欠席しましたか
- ② この授業（レッスン）で、遅刻や途中退席はしませんでしたか
- ③ シラバスに事前学修・事後学修が記載されていることを知っていますか
- ④ 授業（レッスン）1回当たりの事前・事後学修の合計時間は平均するとどのくらいになりますか
- ⑤ 事前学修・事後学修によって授業（レッスン）の理解は進みましたか
- ⑥ この授業（レッスン）に意欲をもって、取り組むことができましたか（臨みましたか）
- ⑦ 授業（レッスン）の到達目標は、達成できましたか

集計結果

(人)

	0回欠席	1回欠席	2～3回欠席	4回欠席	5回以上欠席	有効回答数	—	教科平均	全体平均
①	1	1	2	2	0	6	—	3.17	4.36
	120分以上	120～60分	60～30分	30分以下	やっていない	有効回答数	—	教科平均	全体平均
④	0	0	1	0	5	6	—	1.33	2.73
	5	4	3	2	1	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
②	4	0	0	0	2	6	22	3.67	4.34
③	6	0	0	0	0	6	30	5.00	4.81
⑤	3	1	1	0	1	6	23	3.83	4.53
⑥	3	1	0	2	0	6	23	3.83	4.66
⑦	3	1	0	2	0	6	23	3.83	4.55
								4.03	4.58

質問項目 2. この授業（講義・演習）の内容や進め方について

- ⑧ 事前学修・事後学修についての説明は十分でしたか
- ⑨ 事前学修・事後学修の課題は授業（レッスン）に有効でしたか
- ⑩ 授業（レッスン）はシラバスに沿って実施されましたか
- ⑪ 授業（レッスン）に対する先生の熱意や意欲は感じられましたか
- ⑫ 先生は授業（レッスン）をわかりやすくする工夫をしていましたか
- ⑬ 質問に適切に答えてもらえましたか
- ⑭ 授業（レッスン）は、意欲的に取り組める雰囲気でしたか
- ⑮ この授業（レッスン）内容に関する興味・関心や視野などが広がりましたか
- ⑯ この授業の内容はどの程度理解出来ましたか／レッスンを受けて技能は高まりましたか

集計結果

回答	5	4	3	2	1	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
⑧	5	1	0	0	0	6	29	4.83	4.62
⑨	3	0	3	0	0	6	24	4.00	4.61
⑩	5	0	1	0	0	6	28	4.67	4.67
⑪	6	0	0	0	0	6	30	5.00	4.81
⑫	6	0	0	0	0	6	30	5.00	4.74
⑬	6	0	0	0	0	6	30	5.00	4.76
⑭	4	1	1	0	0	6	27	4.50	4.69
⑮	4	1	0	1	0	6	26	4.33	4.69
⑯	2	0	4	0	0	6	22	3.67	4.36
								4.56	4.66

TOTAL								4.10	4.63
--------------	--	--	--	--	--	--	--	------	------

教科担当者 木村 博子

開講期 R3年度 後期

授業科目 西洋音楽史Ⅱ

回答者数 4 履修者数 10

単位数 2 単位

授業形態 講義

開設学年 3 年次

学科 音楽

【改善計画】

1自己評価	オペラの歴史をたどる内容であったが、受講生は熱心に視聴していた。出席率が低かったが、体調不良による欠席が多く、受講態度に問題はなかった。事前事後学修としての毎回のオペラのあらすじ提出も理解を助ける方策として有効だったと思う。
2改善課題	事前事後学修と授業をより密に連携させ、学生の達成感につなげる。
3改善計画	新しい録音や斬新な演出による作品を紹介し、作品理解の幅を広げる。

質問項目 1. この授業（講義・演習）に対するあなた自身の取組みについて

- ① この授業（レッスン）は何回欠席しましたか
- ② この授業（レッスン）で、遅刻や途中退席はしませんでしたか
- ③ シラバスに事前学修・事後学修が記載されていることを知っていますか
- ④ 授業（レッスン）1回当たりの事前・事後学修の合計時間は平均するとどのくらいになりますか
- ⑤ 事前学修・事後学修によって授業（レッスン）の理解は進みましたか
- ⑥ この授業（レッスン）に意欲をもって、取り組むことができましたか（臨みましたか）
- ⑦ 授業（レッスン）の到達目標は、達成できましたか

集計結果

(人)

	0回欠席	1回欠席	2～3回欠席	4回欠席	5回以上欠席	有効回答数	—	教科平均	全体平均
①	0	2	2	0	0	4	—	3.50	4.36

	120分以上	120～60分	60～30分	30分以下	やっていない	有効回答数	—	教科平均	全体平均
④	0	0	2	2	0	4	—	2.50	2.73

	5	4	3	2	1	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
②	2	0	0	0	2	4	12	3.00	4.34
③	4	0	0	0	0	4	20	5.00	4.81
⑤	3	1	0	0	0	4	19	4.75	4.53
⑥	3	1	0	0	0	4	19	4.75	4.66
⑦	2	2	0	0	0	4	18	4.50	4.55
								4.40	4.58

質問項目 2. この授業（講義・演習）の内容や進め方について

- ⑧ 事前学修・事後学修についての説明は十分でしたか
- ⑨ 事前学修・事後学修の課題は授業（レッスン）に有効でしたか
- ⑩ 授業（レッスン）はシラバスに沿って実施されましたか
- ⑪ 授業（レッスン）に対する先生の熱意や意欲は感じられましたか
- ⑫ 先生は授業（レッスン）をわかりやすくする工夫をされていましたか
- ⑬ 質問に適切に答えてもらえましたか
- ⑭ 授業（レッスン）は、意欲的に取り組める雰囲気でしたか
- ⑮ この授業（レッスン）内容に関する興味・関心や視野などが広がりましたか
- ⑯ この授業の内容はどの程度理解出来ましたか／レッスンを受けて技能は高まりましたか

集計結果

回答	5	4	3	2	1	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
⑧	4	0	0	0	0	4	20	5.00	4.62
⑨	3	1	0	0	0	4	19	4.75	4.61
⑩	4	0	0	0	0	4	20	5.00	4.67
⑪	4	0	0	0	0	4	20	5.00	4.81
⑫	4	0	0	0	0	4	20	5.00	4.74
⑬	4	0	0	0	0	4	20	5.00	4.76
⑭	4	0	0	0	0	4	20	5.00	4.69
⑮	4	0	0	0	0	4	20	5.00	4.69
⑯	2	2	0	0	0	4	18	4.50	4.36
								4.92	4.66

TOTAL								4.52	4.63
-------	--	--	--	--	--	--	--	------	------

教科担当者 木村 博子

開講期 R3年度 後期

授業科目 幼児合奏指導Ⅱ(マーチングを含む)

回答者数 15 履修者数 19

単位数 2 単位

授業形態 演習

開設学年 2 年次

学科 こども

【改善計画】

1自己評価	本授業は2名の外部講師による3回の特別授業を含み、変化に富んだ構成になったと思う。学生の興味関心もそのおかげで引き出され、その後の授業でも意欲的に取り組む姿が見られた。コロナ禍によって、鍵盤ハーモニカの使用を予定より控える必要があり、内容に苦慮する面もあったが、リーダー的存在の学生によりグループ合奏も比較的順調に行えたことは幸いであった。
2改善課題	コロナ禍における合奏指導の工夫。
3改善計画	視聴覚資料を活用し、演奏の実際を観ることによって合奏のアイデアを育む。打楽器を中心とした合奏形態の開発。

質問項目 1. この授業(講義・演習)に対するあなた自身の取組みについて

- ① この授業(レッスン)は何回欠席しましたか
- ② この授業(レッスン)で、遅刻や途中退席はしませんでしたか
- ③ シラバスに事前学修・事後学修が記載されていることを知っていますか
- ④ 授業(レッスン)1回当たりの事前・事後学修の合計時間は平均するとどのくらいになりますか
- ⑤ 事前学修・事後学修によって授業(レッスン)の理解は進みましたか
- ⑥ この授業(レッスン)に意欲をもって、取り組むことができましたか(臨みましたか)
- ⑦ 授業(レッスン)の到達目標は、達成できましたか

集計結果

(人)

	0回欠席	1回欠席	2~3回欠席	4回欠席	5回以上欠席	有効回答数	—	教科平均	全体平均
①	7	6	2	0	0	15	—	4.33	4.36
	120分以上	120~60分	60~30分	30分以下	やっていない	有効回答数	—	教科平均	全体平均
④	1	1	1	9	3	15	—	2.20	2.73
	5	4	3	2	1	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
②	13	0	0	0	2	15	67	4.47	4.34
③	15	0	0	0	0	15	75	5.00	4.81
⑤	10	3	2	0	0	15	68	4.53	4.53
⑥	11	4	0	0	0	15	71	4.73	4.66
⑦	10	5	0	0	0	15	70	4.67	4.55
								4.68	4.58

質問項目 2. この授業(講義・演習)の内容や進め方について

- ⑧ 事前学修・事後学修についての説明は十分でしたか
- ⑨ 事前学修・事後学修の課題は授業(レッスン)に有効でしたか
- ⑩ 授業(レッスン)はシラバスに沿って実施されましたか
- ⑪ 授業(レッスン)に対する先生の熱意や意欲は感じられましたか
- ⑫ 先生は授業(レッスン)をわかりやすくする工夫をしていましたか
- ⑬ 質問に適切に答えてもらえましたか
- ⑭ 授業(レッスン)は、意欲的に取り組める雰囲気でしたか
- ⑮ この授業(レッスン)内容に関する興味・関心や視野などが広がりましたか
- ⑯ この授業の内容はどの程度理解出来ましたか/レッスンを受けて技能は高まりましたか

集計結果

回答	5	4	3	2	1	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
⑧	10	4	1	0	0	15	69	4.60	4.62
⑨	10	4	1	0	0	15	69	4.60	4.61
⑩	11	4	0	0	0	15	71	4.73	4.67
⑪	13	1	1	0	0	15	72	4.80	4.81
⑫	13	2	0	0	0	15	73	4.87	4.74
⑬	13	2	0	0	0	15	73	4.87	4.76
⑭	12	3	0	0	0	15	72	4.80	4.69
⑮	13	2	0	0	0	15	73	4.87	4.69
⑯	7	7	1	0	0	15	66	4.40	4.36
								4.73	4.66

TOTAL								4.53	4.63
-------	--	--	--	--	--	--	--	------	------

教科担当者 木村 博子

開講期 R3年度 後期

授業科目 幼児合奏指導Ⅳ

回答者数 2 履修者数 2

単位数 2 単位

授業形態 演習

開設学年 3 年次

学科 こども

【改善計画】

1自己評価	受講者が2名だったこともあり、話し合いをしつつ、授業を進めた。学生は意欲的に取り組み、授業後も合奏の創作を継続することになったことは学生の自主性を高めたことにつながり、授業者としては大変嬉しい限りである。それぞれが相当のスキルを持ち合わせていたこともあり、それを育てていくことに注力できた幸せな授業であった。
2改善課題	事前事後学修の工夫。
3改善計画	事前事後学修の効果的な課題(楽曲)を選択する。

質問項目 1. この授業(講義・演習)に対するあなた自身の取組みについて

- ① この授業(レッスン)は何回欠席しましたか
- ② この授業(レッスン)で、遅刻や途中退席はしませんでしたか
- ③ シラバスに事前学修・事後学修が記載されていることを知っていますか
- ④ 授業(レッスン)1回当たりの事前・事後学修の合計時間は平均するとどのくらいになりますか
- ⑤ 事前学修・事後学修によって授業(レッスン)の理解は進みましたか
- ⑥ この授業(レッスン)に意欲をもって、取り組むことができましたか(臨みましたか)
- ⑦ 授業(レッスン)の到達目標は、達成できましたか

集計結果

(人)

	0回欠席	1回欠席	2~3回欠席	4回欠席	5回以上欠席	有効回答数	—	教科平均	全体平均
①	2	0	0	0	0	2	—	5.00	4.36

	120分以上	120~60分	60~30分	30分以下	やっていない	有効回答数	—	教科平均	全体平均
④	0	0	0	1	1	2	—	1.50	2.73

	5	4	3	2	1	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
②	1	0	0	0	1	2	6	3.00	4.34
③	2	0	0	0	0	2	10	5.00	4.81
⑤	1	0	0	0	1	2	6	3.00	4.53
⑥	2	0	0	0	0	2	10	5.00	4.66
⑦	2	0	0	0	0	2	10	5.00	4.55
								4.20	4.58

質問項目 2. この授業(講義・演習)の内容や進め方について

- ⑧ 事前学修・事後学修についての説明は十分でしたか
- ⑨ 事前学修・事後学修の課題は授業(レッスン)に有効でしたか
- ⑩ 授業(レッスン)はシラバスに沿って実施されましたか
- ⑪ 授業(レッスン)に対する先生の熱意や意欲は感じられましたか
- ⑫ 先生は授業(レッスン)をわかりやすくする工夫をしていましたか
- ⑬ 質問に適切に答えてもらえましたか
- ⑭ 授業(レッスン)は、意欲的に取り組める雰囲気でしたか
- ⑮ この授業(レッスン)内容に関する興味・関心や視野などが広がりましたか
- ⑯ この授業の内容はどの程度理解出来ましたか/レッスンを受けて技能は高まりましたか

集計結果

回答	5	4	3	2	1	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
⑧	1	0	1	0	0	2	8	4.00	4.62
⑨	1	0	1	0	0	2	8	4.00	4.61
⑩	1	0	1	0	0	2	8	4.00	4.67
⑪	2	0	0	0	0	2	10	5.00	4.81
⑫	2	0	0	0	0	2	10	5.00	4.74
⑬	2	0	0	0	0	2	10	5.00	4.76
⑭	2	0	0	0	0	2	10	5.00	4.69
⑮	2	0	0	0	0	2	10	5.00	4.69
⑯	1	1	0	0	0	2	9	4.50	4.36
								4.61	4.66

TOTAL								4.31	4.63
-------	--	--	--	--	--	--	--	------	------

教科担当者 木村 博子

開講期 R3年度 後期

授業科目 音楽史特殊講義Ⅱ

回答者数 1 履修者数 1

単位数 2 単位

授業形態 講義

開設学年 専攻科

学科 音楽

【改善計画】

1自己評価	履修者は1名であったので、履修者とのコミュニケーションを重視して授業を進めた。文献の大半が英語であったが、よく予習できていた。金管現代曲については、授業者自身も学ぶことが多く、勉強になった。履修者は優秀な演奏者ながら、音楽学的・美学的なことにも関心が高く、授業としてはやりがいのあるものだった。本授業が多少なりとも履修者の今後の発展の一助となれば幸いである。
2改善課題	履修者が少ない場合、教育効果を上げるためにはシラバスを弾力的に扱うことも必要となる、本学のような小規模校の場合、履修者が極端に少ない場合も起こりうるので、その際のシラバスの取り扱い方について協議しておく必要がある。
3改善計画	資格科目以外の授業で、履修者が少ない場合のシラバスの扱いについて教務委員会等で審議する。

質問項目 1. この授業（講義・演習）に対するあなた自身の取組みについて

- ① この授業（レッスン）は何回欠席しましたか
- ② この授業（レッスン）で、遅刻や途中退席はしませんでしたか
- ③ シラバスに事前学修・事後学修が記載されていることを知っていますか
- ④ 授業（レッスン）1回当たりの事前・事後学修の合計時間は平均するとどのくらいになりますか
- ⑤ 事前学修・事後学修によって授業（レッスン）の理解は進みましたか
- ⑥ この授業（レッスン）に意欲をもって、取り組むことができましたか（臨みましたか）
- ⑦ 授業（レッスン）の到達目標は、達成できましたか

集計結果

(人)

	0回欠席	1回欠席	2～3回欠席	4回欠席	5回以上欠席	有効回答数	—	教科平均	全体平均
①	0	1	0	0	0	1	—	4.00	4.36

	120分以上	120～60分	60～30分	30分以下	やっていない	有効回答数	—	教科平均	全体平均
④	0	0	1	0	0	1	—	3.00	2.73

	5	4	3	2	1	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
②	1	0	0	0	0	1	5	5.00	4.34
③	1	0	0	0	0	1	5	5.00	4.81
⑤	1	0	0	0	0	1	5	5.00	4.53
⑥	1	0	0	0	0	1	5	5.00	4.66
⑦	1	0	0	0	0	1	5	5.00	4.55
								5.00	4.58

質問項目 2. この授業（講義・演習）の内容や進め方について

- ⑧ 事前学修・事後学修についての説明は十分でしたか
- ⑨ 事前学修・事後学修の課題は授業（レッスン）に有効でしたか
- ⑩ 授業（レッスン）はシラバスに沿って実施されましたか
- ⑪ 授業（レッスン）に対する先生の熱意や意欲は感じられましたか
- ⑫ 先生は授業（レッスン）をわかりやすく工夫をされていましたか
- ⑬ 質問に適切に答えてもらえましたか
- ⑭ 授業（レッスン）は、意欲的に取り組める雰囲気でしたか
- ⑮ この授業（レッスン）内容に関する興味・関心や視野などが広がりましたか
- ⑯ この授業の内容はどの程度理解出来ましたか／レッスンを受けて技能は高まりましたか

集計結果

回答	5	4	3	2	1	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
⑧	1	0	0	0	0	1	5	5.00	4.62
⑨	1	0	0	0	0	1	5	5.00	4.61
⑩	1	0	0	0	0	1	5	5.00	4.67
⑪	1	0	0	0	0	1	5	5.00	4.81
⑫	1	0	0	0	0	1	5	5.00	4.74
⑬	1	0	0	0	0	1	5	5.00	4.76
⑭	1	0	0	0	0	1	5	5.00	4.69
⑮	1	0	0	0	0	1	5	5.00	4.69
⑯	1	0	0	0	0	1	5	5.00	4.36
								5.00	4.66
TOTAL								4.81	4.63

教科担当者 馬込 勇、柏尾 剛徳

開講期 R3年度 後期

授業科目 合奏Ⅱ、Ⅳ、Ⅵ、Ⅷ(吹奏楽)

回答者数 33 履修者数 39

単位数 2 単位

授業形態 演習

開設学年 1,2,3,4 年次

学科 音楽

【改善計画】

1自己評価	吹奏楽学内演奏会を開催することにより、より実践的に授業を行えるようになった。新型コロナウイルス感染拡大の影響を受け、集まって合奏をするということが難しかったが、感染対策を施すことにより、結果的に一人も感染者を出すことがなかったことも良かった。
2改善課題	新型コロナウイルスの状況次第では、多少シラバスと違う内容になることもあり、臨機応変に授業内容も対応または変更する必要があったが、連絡が直前になることもしばしば。できる限りそのようなことがないように努めたい。
3改善計画	いずれにせよ、内容は深めていかねばならないので、授業内容を常に考え研究し、より良い形で臨めるよう日々努力することが必要。

質問項目 1. この授業（講義・演習）に対するあなた自身の取組みについて

- ① この授業(レッスン)は何回欠席しましたか
- ② この授業(レッスン)で、遅刻や途中退席はしませんでしたか
- ③ シラバスに事前学修・事後学修が記載されていることを知っていますか
- ④ 授業(レッスン)1回当たりの事前・事後学修の合計時間は平均するとどのくらいになりますか
- ⑤ 事前学修・事後学修によって授業(レッスン)の理解は進みましたか
- ⑥ この授業(レッスン)に意欲をもって、取り組むことができましたか(臨みましたか)
- ⑦ 授業(レッスン)の到達目標は、達成できましたか

集計結果

(人)

	0回欠席	1回欠席	2~3回欠席	4回欠席	5回以上欠席	有効回答数	—	教科平均	全体平均
①	20	11	2	0	0	33	—	4.55	4.36
	120分以上	120~60分	60~30分	30分以下	やっていない	有効回答数	—	教科平均	全体平均
④	22	5	4	2	0	33	—	4.42	2.73
	5	4	3	2	1	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
②	32	0	0	0	1	33	161	4.88	4.34
③	32	0	0	0	1	33	161	4.88	4.81
⑤	30	2	1	0	0	33	161	4.88	4.53
⑥	30	2	1	0	0	33	161	4.88	4.66
⑦	28	4	1	0	0	33	159	4.82	4.55
								4.87	4.58

質問項目 2. この授業（講義・演習）の内容や進め方について

- ⑧ 事前学修・事後学修についての説明は十分でしたか
- ⑨ 事前学修・事後学修の課題は授業(レッスン)に有効でしたか
- ⑩ 授業(レッスン)はシラバスに沿って実施されましたか
- ⑪ 授業(レッスン)に対する先生の熱意や意欲は感じられましたか
- ⑫ 先生は授業(レッスン)をわかりやすくする工夫をしていましたか
- ⑬ 質問に適切に答えてもらえましたか
- ⑭ 授業(レッスン)は、意欲的に取り組める雰囲気でしたか
- ⑮ この授業(レッスン)内容に関する興味・関心や視野などが広がりましたか
- ⑯ この授業の内容はどの程度理解出来ましたか/レッスンを受けて技能は高まりましたか

集計結果

回答	5	4	3	2	1	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
⑧	30	1	2	0	0	33	160	4.85	4.62
⑨	30	1	2	0	0	33	160	4.85	4.61
⑩	28	3	2	0	0	33	158	4.79	4.67
⑪	31	1	1	0	0	33	162	4.91	4.81
⑫	30	2	1	0	0	33	161	4.88	4.74
⑬	30	2	1	0	0	33	161	4.88	4.76
⑭	29	3	1	0	0	33	160	4.85	4.69
⑮	30	2	1	0	0	33	161	4.88	4.69
⑯	30	2	1	0	0	33	161	4.88	4.36
								4.86	4.66

TOTAL								4.82	4.63
-------	--	--	--	--	--	--	--	------	------

教科担当者 馬込 勇、柏尾 剛徳

開講期 R3年度 後期

授業科目 重奏Ⅳ(オーケストラ)

回答者数 2 履修者数 7

単位数 2 単位

授業形態 演習

開設学年 4 年次

学科 音楽

【改善計画】

1自己評価	オーケストラでは特に管楽器に制約があり、コロナ3年目とはいえ、ビニールシート越しの演奏、そして距離をおいてのアンサンブルは、やはり通常では無い。その中でドヴォルザークの第8交響曲をしっかりと学習出来たのは学習態度がきちんとしていたことと思う。 作曲家の時代を基にテーマを課し、その時代背景を考えながら演奏するという取り組みは、一定の効果を生んでいるようだ。
2改善課題	重奏法は習得できたのだが、楽曲のアナリゼにまちまちでその差を感じ、学生の理解能力に合わせた指導も必要がある。 オーケストラはまず各パート内の連携が不可欠だが、パート毎の意欲や練習の度合いに差が出ているので、各々の存在意義の大切さを解らせる必要がある。4年生は3年時で培った知識と技術を活かし、更なる安定感を求めるようにする。
3改善計画	管打の学生が多く、大曲中心だが、アナリゼしやすい古典楽派の交響曲や管弦楽曲も入れてみたい。 オーケストラという大アンサンブルの前にパートという小アンサンブルがあるので、普段パートで合わせ(練習)をした上で全体合奏に臨む必要性を説き、質の高い演奏と授業内容になるように努める。

質問項目 1. この授業(講義・演習)に対するあなた自身の取組みについて

- ① この授業(レッスン)は何回欠席しましたか
- ② この授業(レッスン)で、遅刻や途中退席はしませんでしたか
- ③ シラバスに事前学修・事後学修が記載されていることを知っていますか
- ④ 授業(レッスン)1回当たりの事前・事後学修の合計時間は平均するとどのくらいになりますか
- ⑤ 事前学修・事後学修によって授業(レッスン)の理解は進みましたか
- ⑥ この授業(レッスン)に意欲をもって、取り組むことができましたか(臨みましたか)
- ⑦ 授業(レッスン)の到達目標は、達成できましたか

集計結果

(人)

	0回欠席	1回欠席	2~3回欠席	4回欠席	5回以上欠席	有効回答数	—	教科平均	全体平均
①	2	0	0	0	0	2	—	5.00	4.36
	120分以上	120~60分	60~30分	30分以下	やっていない	有効回答数	—	教科平均	全体平均
④	0	2	0	0	0	2	—	4.00	2.73
	5	4	3	2	1	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
②	2	0	0	0	0	2	10	5.00	4.34
③	2	0	0	0	0	2	10	5.00	4.81
⑤	2	0	0	0	0	2	10	5.00	4.53
⑥	2	0	0	0	0	2	10	5.00	4.66
⑦	2	0	0	0	0	2	10	5.00	4.55
								5.00	4.58

質問項目 2. この授業(講義・演習)の内容や進め方について

- ⑧ 事前学修・事後学修についての説明は十分でしたか
- ⑨ 事前学修・事後学修の課題は授業(レッスン)に有効でしたか
- ⑩ 授業(レッスン)はシラバスに沿って実施されましたか
- ⑪ 授業(レッスン)に対する先生の熱意や意欲は感じられましたか
- ⑫ 先生は授業(レッスン)をわかりやすくする工夫をされていましたか
- ⑬ 質問に適切に答えてもらえましたか
- ⑭ 授業(レッスン)は、意欲的に取り組める雰囲気でしたか
- ⑮ この授業(レッスン)内容に関する興味・関心や視野などが広がりましたか
- ⑯ この授業の内容はどの程度理解出来ましたか/レッスンを受けて技能は高まりましたか

集計結果

回答	5	4	3	2	1	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
⑧	2	0	0	0	0	2	10	5.00	4.62
⑨	2	0	0	0	0	2	10	5.00	4.61
⑩	2	0	0	0	0	2	10	5.00	4.67
⑪	2	0	0	0	0	2	10	5.00	4.81
⑫	2	0	0	0	0	2	10	5.00	4.74
⑬	2	0	0	0	0	2	10	5.00	4.76
⑭	2	0	0	0	0	2	10	5.00	4.69
⑮	2	0	0	0	0	2	10	5.00	4.69
⑯	2	0	0	0	0	2	10	5.00	4.36
								5.00	4.66

TOTAL								4.94	4.63
-------	--	--	--	--	--	--	--	------	------

教科担当者 馬込 勇、柏尾 剛徳

開講期 R3年度 後期

授業科目 アンサンブルⅡ (オーケストラ)

回答者数 4 履修者数 6

単位数 2 単位

授業形態 演習

開設学年 3 年次

学科 音楽

【改善計画】

1自己評価	昨今サクソフォンの専攻生が増え、ラベルの「ボレロ」を中心に学習させてみた。すべてインテンポのリズムの中での演奏表現はサクソフォン以外の楽器でも難しい様だったが、理解しようという学習心が見られた。 作曲家の時代を基にテーマを課し、その時代背景を考えながら演奏するという取り組みは、一定の効果を生んでいるようだ。
2改善課題	響きを豊かにすると同時、アンサンブル相手の響きも聞きながら演奏することに改善の必要がある。 オーケストラは先ず各パート内の連携が不可欠だが、パート毎の意欲や練習の度合いに差が出ているので、各々の存在意義の大切さを解らせる必要がある。※3年生はオーケストラに早く慣れるために、あらゆるオーケストラの演奏を聴くことを課題とする必要性がある。
3改善計画	今後もサクソフォンが入った楽曲も学習することにより、より響きを意識させ改善したい。ビゼーの「アルルの女組曲」なども取り入れ工夫したい。 オーケストラという大アンサンブルの前にパートという小アンサンブルがあるので、普段パートで合わせ(練習)をした上で全体合奏に臨む必要性を説き、質の高い演奏と授業内容になるように努める。

質問項目 1. この授業（講義・演習）に対するあなた自身の取組みについて

- ① この授業(レッスン)は何回欠席しましたか
- ② この授業(レッスン)で、遅刻や途中退席はしませんでしたか
- ③ シラバスに事前学修・事後学修が記載されていることを知っていますか
- ④ 授業(レッスン)1回当たりの事前・事後学修の合計時間は平均するとどのくらいになりますか
- ⑤ 事前学修・事後学修によって授業(レッスン)の理解は進みましたか
- ⑥ この授業(レッスン)に意欲をもって、取り組むことができましたか(臨みましたか)
- ⑦ 授業(レッスン)の到達目標は、達成できましたか

集計結果

(人)

	0回欠席	1回欠席	2~3回欠席	4回欠席	5回以上欠席	有効回答数	—	教科平均	全体平均
①	1	3	0	0	0	4	—	4.25	4.36

	120分以上	120~60分	60~30分	30分以下	やっていない	有効回答数	—	教科平均	全体平均
④	3	1	0	0	0	4	—	4.75	2.73

	5	4	3	2	1	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
②	4	0	0	0	0	4	20	5.00	4.34
③	3	0	0	0	1	4	16	4.00	4.81
⑤	4	0	0	0	0	4	20	5.00	4.53
⑥	4	0	0	0	0	4	20	5.00	4.66
⑦	3	0	1	0	0	4	18	4.50	4.55
								4.70	4.58

質問項目 2. この授業（講義・演習）の内容や進め方について

- ⑧ 事前学修・事後学修についての説明は十分でしたか
- ⑨ 事前学修・事後学修の課題は授業(レッスン)に有効でしたか
- ⑩ 授業(レッスン)はシラバスに沿って実施されましたか
- ⑪ 授業(レッスン)に対する先生の熱意や意欲は感じられましたか
- ⑫ 先生は授業(レッスン)をわかりやすくする工夫をされていましたか
- ⑬ 質問に適切に答えてもらえましたか
- ⑭ 授業(レッスン)は、意欲的に取り組める雰囲気でしたか
- ⑮ この授業(レッスン)内容に関する興味・関心や視野などが広がりましたか
- ⑯ この授業の内容はどの程度理解出来ましたか/レッスンを受けて技能は高まりましたか

集計結果

回答	5	4	3	2	1	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
⑧	4	0	0	0	0	4	20	5.00	4.62
⑨	4	0	0	0	0	4	20	5.00	4.61
⑩	3	0	1	0	0	4	18	4.50	4.67
⑪	4	0	0	0	0	4	20	5.00	4.81
⑫	4	0	0	0	0	4	20	5.00	4.74
⑬	3	1	0	0	0	4	19	4.75	4.76
⑭	4	0	0	0	0	4	20	5.00	4.69
⑮	4	0	0	0	0	4	20	5.00	4.69
⑯	4	0	0	0	0	4	20	5.00	4.36
								4.92	4.66

TOTAL								4.80	4.63
-------	--	--	--	--	--	--	--	------	------

教科担当者 馬込 勇、柏尾 剛徳

開講期 R3年度 後期

授業科目 合奏研究Ⅱ

回答者数 1 履修者数 1

単位数 2 単位

授業形態 演習

開設学年 専攻科

学科 音楽

【改善計画】

1自己評価	吹奏楽学内演奏会を開催することにより、より実践的に授業を行えるようになった。新型コロナウイルス感染拡大の影響を受け、集まって合奏をするということが難しかったが、感染対策を施すことにより、結果的に一人も感染者を出すことがなかったことも良かった。
2改善課題	新型コロナウイルスの状況次第では、多少シラバスと違う内容になることもあり、臨機応変に授業内容も対応または変更する必要があったが、連絡が直前になることもしばしば。できる限りそのようなことがないように努めたい。特に専攻科だからという内容ではないので改善点は学部生と同じ。
3改善計画	いずれにせよ、内容は深めていかねばならないので、授業内容を常に考え研究し、より良い形で臨めるよう日々努力することが必要。専攻科は基本専修免許を取得することを前提にしているの、指導する側に立つてからの内容を教授していく。

質問項目 1. この授業（講義・演習）に対するあなた自身の取組みについて

- ① この授業（レッスン）は何回欠席しましたか
- ② この授業（レッスン）で、遅刻や途中退席はしませんでしたか
- ③ シラバスに事前学修・事後学修が記載されていることを知っていますか
- ④ 授業（レッスン）1回当たりの事前・事後学修の合計時間は平均するとどのくらいになりますか
- ⑤ 事前学修・事後学修によって授業（レッスン）の理解は進みましたか
- ⑥ この授業（レッスン）に意欲をもって、取り組むことができましたか（臨みましたか）
- ⑦ 授業（レッスン）の到達目標は、達成できましたか

集計結果

(人)

	0回欠席	1回欠席	2～3回欠席	4回欠席	5回以上欠席	有効回答数	—	教科平均	全体平均
①	0	1	0	0	0	1	—	4.00	4.36
	120分以上	120～60分	60～30分	30分以下	やっていない	有効回答数	—	教科平均	全体平均
④	1	0	0	0	0	1	—	5.00	2.73
	5	4	3	2	1	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
②	1	0	0	0	0	1	5	5.00	4.34
③	1	0	0	0	0	1	5	5.00	4.81
⑤	1	0	0	0	0	1	5	5.00	4.53
⑥	1	0	0	0	0	1	5	5.00	4.66
⑦	1	0	0	0	0	1	5	5.00	4.55
								5.00	4.58

質問項目 2. この授業（講義・演習）の内容や進め方について

- ⑧ 事前学修・事後学修についての説明は十分でしたか
- ⑨ 事前学修・事後学修の課題は授業（レッスン）に有効でしたか
- ⑩ 授業（レッスン）はシラバスに沿って実施されましたか
- ⑪ 授業（レッスン）に対する先生の熱意や意欲は感じられましたか
- ⑫ 先生は授業（レッスン）をわかりやすく工夫をされていましたか
- ⑬ 質問に適切に答えてもらえましたか
- ⑭ 授業（レッスン）は、意欲的に取り組める雰囲気でしたか
- ⑮ この授業（レッスン）内容に関する興味・関心や視野などが広がりましたか
- ⑯ この授業の内容はどの程度理解出来ましたか／レッスンを受けて技能は高まりましたか

集計結果

回答	5	4	3	2	1	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
⑧	1	0	0	0	0	1	5	5.00	4.62
⑨	1	0	0	0	0	1	5	5.00	4.61
⑩	1	0	0	0	0	1	5	5.00	4.67
⑪	1	0	0	0	0	1	5	5.00	4.81
⑫	1	0	0	0	0	1	5	5.00	4.74
⑬	1	0	0	0	0	1	5	5.00	4.76
⑭	1	0	0	0	0	1	5	5.00	4.69
⑮	1	0	0	0	0	1	5	5.00	4.69
⑯	1	0	0	0	0	1	5	5.00	4.36
								5.00	4.66

TOTAL								4.94	4.63
-------	--	--	--	--	--	--	--	------	------

教科担当者 亀井 裕子

開講期 R3年度 後期

授業科目 保育内容総論

回答者数 26 履修者数 27

単位数 2 単位

授業形態 講義

開設学年 1 年次

学科 こども

【改善計画】

1自己評価	1年次の保育に関する概論であるため、大まかな保育についての理解を図るよう事例を多く取り入れながら学びを深めていった。学生の経験が乏しいため、主体的な学びへと向かうには十分な時間が得られなかった。しかし、学生は興味関心が高く課題に対して誠実に取り組む姿が見られた。議論を深めていくための今後の授業構築が求められる。さらに、幅広い内容を取り扱うので、教材の精選についても十分な検討が必要である。
2改善課題	主体的な学びに向かう関心意欲をさらに高めるための導入の工夫改善を図る。提示した課題に対する取り組みはよいが、学びの深まりのためには、さらに次の課題に向かう主体的な姿が望まれる。導入段階はその後の学びに繋がるものであるため、さらに工夫改善する必要がある。また、学修内容を体系化していくためにも、見通しをもった学修への姿勢が求められる。そのための手立てを充実したい。学修内容が今後の専門的な学びに繋がっていくことを意識させながら、実践的な課題も検討していく。
3改善計画	導入段階では、実践事例を取り入れているが、事例の精選をし、発達段階に沿った事例の取り上げを工夫したい。そのことにより学生の学びの体系化への手助けとなる。また、シラバスの有効活用により次の課題への繋ぎを学生自身が見つけていくことで、より意欲的で主体的な学びにできる。さらに事前学修が次の課題に向かう調べ学修でしか捉えられていなかったため、学生自身の課題発見につながるような事前学習の提示の仕方を工夫する。

質問項目 1. この授業（講義・演習）に対するあなた自身の取組みについて

- ① この授業（レッスン）は何回欠席しましたか
- ② この授業（レッスン）で、遅刻や途中退席はしませんでしたか
- ③ シラバスに事前学修・事後学修が記載されていることを知っていますか
- ④ 授業（レッスン）1回当たりの事前・事後学修の合計時間は平均するとどのくらいになりますか
- ⑤ 事前学修・事後学修によって授業（レッスン）の理解は進みましたか
- ⑥ この授業（レッスン）に意欲をもって、取り組むことができましたか（臨みましたか）
- ⑦ 授業（レッスン）の到達目標は、達成できましたか

集計結果

(人)

	0回欠席	1回欠席	2~3回欠席	4回欠席	5回以上欠席	有効回答数	—	教科平均	全体平均
①	14	9	3	0	0	26	—	4.42	4.36
	120分以上	120~60分	60~30分	30分以下	やっていない	有効回答数	—	教科平均	全体平均
④	0	2	8	9	7	26	—	2.19	2.73
	5	4	3	2	1	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
②	16	0	0	0	10	26	90	3.46	4.34
③	25	0	0	0	1	26	126	4.85	4.81
⑤	18	7	1	0	0	26	121	4.65	4.53
⑥	19	7	0	0	0	26	123	4.73	4.66
⑦	18	7	1	0	0	26	121	4.65	4.55
								4.47	4.58

質問項目 2. この授業（講義・演習）の内容や進め方について

- ⑧ 事前学修・事後学修についての説明は十分でしたか
- ⑨ 事前学修・事後学修の課題は授業（レッスン）に有効でしたか
- ⑩ 授業（レッスン）はシラバスに沿って実施されましたか
- ⑪ 授業（レッスン）に対する先生の熱意や意欲は感じられましたか
- ⑫ 先生は授業（レッスン）をわかりやすくする工夫をされていましたか
- ⑬ 質問に適切に答えてもらえましたか
- ⑭ 授業（レッスン）は、意欲的に取り組める雰囲気でしたか
- ⑮ この授業（レッスン）内容に関する興味・関心や視野などが広がりましたか
- ⑯ この授業の内容はどの程度理解出来ましたか／レッスンを受けて技能は高まりましたか

集計結果

回答	5	4	3	2	1	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
⑧	19	5	1	1	0	26	120	4.62	4.62
⑨	21	5	0	0	0	26	125	4.81	4.61
⑩	20	5	1	0	0	26	123	4.73	4.67
⑪	22	4	0	0	0	26	126	4.85	4.81
⑫	22	4	0	0	0	26	126	4.85	4.74
⑬	18	7	1	0	0	26	121	4.65	4.76
⑭	20	5	1	0	0	26	123	4.73	4.69
⑮	20	6	0	0	0	26	124	4.77	4.69
⑯	12	13	1	0	0	26	115	4.42	4.36
								4.71	4.66
TOTAL								4.46	4.63

教科担当者 亀井 裕子、石岡 ひろみ

開講期 R3年度 後期

授業科目 保育実習指導Ⅱ(保育所)

回答者数 26 履修者数 29

単位数 1 単位

授業形態 演習

開設学年 3 年次

学科 こども

【改善計画】

1自己評価	実習指導は、内容が実践的なものが多いため、学生の主体的な学びに繋げることが難しい面もある。そのため学生が自ら学びを深めていくことが少ない。実習準備を指導者に頼りがちな傾向もある。学修内容の多様さは、事前・事後学修の活用によって改善されていくと思われる。実習への不安感を払拭するためには、丁寧に網羅的な指導も必要であるため、その兼ね合いが難しい。しかし、学生は細やかな指導である程度安定して実習に向かえている状況は好ましい。
2改善課題	学生の主体性が発揮できる学修内容の改善が必要である。そのための事前・事後学修の有効活用を再検討していく。保育実習Ⅰを終えての本学修であることを十分生かした学修内容の再構築を図っていかなければならない。また、学生自身が更なる高い目標をもって実習に向かえるような課題提示を検討する必要がある。さらに保育実習Ⅰにおける個々の学生の自己課題を把握し、それを踏まえた実習指導内容となるよう改善していく。
3改善計画	個々の学生の自己課題を調査整理し、そこから学修課題を設定していくことで時間の有効活用ができると思われる。また、事後学修では、学修時間に挿んだ個人の課題を解決に向かうための主体的な事後学修になるよう指導していく。さらに、実習園からの評価シートや学生が保育実習で持ち帰った実習日誌をもとにした課題設定を工夫する。最も多くの学生が課題としている日誌や指導案作成については、学生同士の相互評価や学び合いを取り入れていくことで実践力を高めていく。

質問項目 1. この授業（講義・演習）に対するあなた自身の取組みについて

- ① この授業(レッスン)は何回欠席しましたか
- ② この授業(レッスン)で、遅刻や途中退席はしませんでしたか
- ③ シラバスに事前学修・事後学修が記載されていることを知っていますか
- ④ 授業(レッスン)1回当たりの事前・事後学修の合計時間は平均するとどのくらいになりますか
- ⑤ 事前学修・事後学修によって授業(レッスン)の理解は進みましたか
- ⑥ この授業(レッスン)に意欲をもって、取り組むことができましたか(臨みましたか)
- ⑦ 授業(レッスン)の到達目標は、達成できましたか

集計結果

(人)

	0回欠席	1回欠席	2~3回欠席	4回欠席	5回以上欠席	有効回答数	—	教科平均	全体平均
①	19	5	2	0	0	26	—	4.65	4.36

	120分以上	120~60分	60~30分	30分以下	やっていない	有効回答数	—	教科平均	全体平均
④	0	0	3	8	15	26	—	1.54	2.73

	5	4	3	2	1	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
②	17	0	0	0	9	26	94	3.62	4.34
③	23	0	0	0	3	26	118	4.54	4.81
⑤	18	4	4	0	0	26	118	4.54	4.53
⑥	18	6	2	0	0	26	120	4.62	4.66
⑦	20	5	1	0	0	26	123	4.73	4.55
								4.41	4.58

質問項目 2. この授業（講義・演習）の内容や進め方について

- ⑧ 事前学修・事後学修についての説明は十分でしたか
- ⑨ 事前学修・事後学修の課題は授業(レッスン)に有効でしたか
- ⑩ 授業(レッスン)はシラバスに沿って実施されましたか
- ⑪ 授業(レッスン)に対する先生の熱意や意欲は感じられましたか
- ⑫ 先生は授業(レッスン)をわかりやすくする工夫をしていましたか
- ⑬ 質問に適切に答えてもらえましたか
- ⑭ 授業(レッスン)は、意欲的に取り組める雰囲気でしたか
- ⑮ この授業(レッスン)内容に関する興味・関心や視野などが広がりましたか
- ⑯ この授業の内容はどの程度理解出来ましたか/レッスンを受けて技能は高まりましたか

集計結果

回答	5	4	3	2	1	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
⑧	16	5	5	0	0	26	115	4.42	4.62
⑨	18	3	5	0	0	26	117	4.50	4.61
⑩	23	3	0	0	0	26	127	4.88	4.67
⑪	25	1	0	0	0	26	129	4.96	4.81
⑫	24	2	0	0	0	26	128	4.92	4.74
⑬	25	1	0	0	0	26	129	4.96	4.76
⑭	24	2	0	0	0	26	128	4.92	4.69
⑮	25	1	0	0	0	26	129	4.96	4.69
⑯	13	11	2	0	0	26	115	4.42	4.36
								4.77	4.66

TOTAL								4.45	4.63
-------	--	--	--	--	--	--	--	------	------

教科担当者 桑原 理恵

開講期 R3年度 後期

授業科目 ソルフェージュⅣB

回答者数 16 履修者数 21

単位数 2 単位

授業形態 演習

開設学年 2 年次

学科 音楽

【改善計画】

1自己評価	ソルフェージュは音楽理論や和声と異なり、感覚を養う演習である。そのためには授業以外の学修、また演奏の際にリズムやハーモニーを意識した読譜による練習を行うことが必然となる。意欲の不足が興味・関心や技能の高まりの低評価の一因であると推測する。学年によってレベルに差があることを考慮し、クラスのレベルに合わせながら確実に力がつき、目標を達成できたと実感できる内容の工夫が必要だった。
2改善課題	事前・事後学修の課題提示と確認の徹底。できないことをあきらめさせない演習課題の工夫。
3改善計画	到達目標を演習の種類別(リズム・二声・書き取り・演奏など)に設定し、学生が自身の到達度や課題を理解できるようにする。さらに、個人のレベル(到達度)に応じた練習課題の作成を行う。

質問項目 1. この授業(講義・演習)に対するあなた自身の取組みについて

- ① この授業(レッスン)は何回欠席しましたか
- ② この授業(レッスン)で、遅刻や途中退席はしませんでしたか
- ③ シラバスに事前学修・事後学修が記載されていることを知っていますか
- ④ 授業(レッスン)1回当たりの事前・事後学修の合計時間は平均するとどのくらいになりますか
- ⑤ 事前学修・事後学修によって授業(レッスン)の理解は進みましたか
- ⑥ この授業(レッスン)に意欲をもって、取り組むことができましたか(臨みましたか)
- ⑦ 授業(レッスン)の到達目標は、達成できましたか

集計結果

(人)

	0回欠席	1回欠席	2~3回欠席	4回欠席	5回以上欠席	有効回答数	—	教科平均	全体平均
①	4	5	7	0	0	16	—	3.81	4.36
	120分以上	120~60分	60~30分	30分以下	やっていない	有効回答数	—	教科平均	全体平均
④	0	0	6	9	1	16	—	2.31	2.73
	5	4	3	2	1	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
②	13	0	0	0	3	16	68	4.25	4.34
③	16	0	0	0	0	16	80	5.00	4.81
⑤	3	11	2	0	0	16	65	4.06	4.53
⑥	8	7	0	1	0	16	70	4.38	4.66
⑦	2	9	3	0	2	16	57	3.56	4.55
								4.25	4.58

質問項目 2. この授業(講義・演習)の内容や進め方について

- ⑧ 事前学修・事後学修についての説明は十分でしたか
- ⑨ 事前学修・事後学修の課題は授業(レッスン)に有効でしたか
- ⑩ 授業(レッスン)はシラバスに沿って実施されましたか
- ⑪ 授業(レッスン)に対する先生の熱意や意欲は感じられましたか
- ⑫ 先生は授業(レッスン)をわかりやすくする工夫をしていましたか
- ⑬ 質問に適切に答えてもらえましたか
- ⑭ 授業(レッスン)は、意欲的に取り組める雰囲気でしたか
- ⑮ この授業(レッスン)内容に関する興味・関心や視野などが広がりましたか
- ⑯ この授業の内容はどの程度理解出来ましたか/レッスンを受けて技能は高まりましたか

集計結果

回答	5	4	3	2	1	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
⑧	10	6	0	0	0	16	74	4.63	4.62
⑨	8	8	0	0	0	16	72	4.50	4.61
⑩	12	2	2	0	0	16	74	4.63	4.67
⑪	14	2	0	0	0	16	78	4.88	4.81
⑫	11	5	0	0	0	16	75	4.69	4.74
⑬	12	3	1	0	0	16	75	4.69	4.76
⑭	13	3	0	0	0	16	77	4.81	4.69
⑮	8	5	1	1	1	16	66	4.13	4.69
⑯	3	6	6	0	1	16	58	3.63	4.36
								4.51	4.66

TOTAL								4.25	4.63
-------	--	--	--	--	--	--	--	------	------

教科担当者 桑原 理恵

開講期 R3年度 後期

授業科目 ソルフェージュVI

回答者数 6 履修者数 6

単位数 2 単位

授業形態 演習

開設学年 3.4 年次

学科 音楽

【改善計画】

1自己評価	内容の理解が十分であることから演習内容に創作、演奏、即興などの応用演習を多く加え、合唱やアンサンブルなど多様な読譜演習を行ったが、学生はどの課題にも意欲的に取り組み、各課題をクリアすることができた。その結果が「授業内容に関する興味・関心や視野が広がった」「技能が高まった」の評価につながったと考える。
2改善課題	互いの創作課題が共有できるツールを活用し、さらに充実した演習活動を行う。
3改善計画	課題提出に活用していたTeamsを用いて、授業で創作した楽譜を共有し多様な演習活動を行う。

質問項目 1. この授業（講義・演習）に対するあなた自身の取組みについて

- ① この授業（レッスン）は何回欠席しましたか
- ② この授業（レッスン）で、遅刻や途中退席はしませんでしたか
- ③ シラバスに事前学修・事後学修が記載されていることを知っていますか
- ④ 授業（レッスン）1回当たりの事前・事後学修の合計時間は平均するとどのくらいになりますか
- ⑤ 事前学修・事後学修によって授業（レッスン）の理解は進みましたか
- ⑥ この授業（レッスン）に意欲をもって、取り組むことができましたか（臨みましたか）
- ⑦ 授業（レッスン）の到達目標は、達成できましたか

集計結果

(人)

	0回欠席	1回欠席	2～3回欠席	4回欠席	5回以上欠席	有効回答数	—	教科平均	全体平均
①	5	1	0	0	0	6	—	4.83	4.36

	120分以上	120～60分	60～30分	30分以下	やっていない	有効回答数	—	教科平均	全体平均
④	0	1	3	2	0	6	—	2.83	2.73

	5	4	3	2	1	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
②	6	0	0	0	0	6	30	5.00	4.34
③	6	0	0	0	0	6	30	5.00	4.81
⑤	6	0	0	0	0	6	30	5.00	4.53
⑥	6	0	0	0	0	6	30	5.00	4.66
⑦	5	1	0	0	0	6	29	4.83	4.55
								4.97	4.58

質問項目 2. この授業（講義・演習）の内容や進め方について

- ⑧ 事前学修・事後学修についての説明は十分でしたか
- ⑨ 事前学修・事後学修の課題は授業（レッスン）に有効でしたか
- ⑩ 授業（レッスン）はシラバスに沿って実施されましたか
- ⑪ 授業（レッスン）に対する先生の熱意や意欲は感じられましたか
- ⑫ 先生は授業（レッスン）をわかりやすくする工夫をされていましたか
- ⑬ 質問に適切に答えてもらえましたか
- ⑭ 授業（レッスン）は、意欲的に取り組める雰囲気でしたか
- ⑮ この授業（レッスン）内容に関する興味・関心や視野などが広がりましたか
- ⑯ この授業の内容はどの程度理解出来ましたか／レッスンを受けて技能は高まりましたか

集計結果

回答	5	4	3	2	1	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
⑧	6	0	0	0	0	6	30	5.00	4.62
⑨	6	0	0	0	0	6	30	5.00	4.61
⑩	5	1	0	0	0	6	29	4.83	4.67
⑪	6	0	0	0	0	6	30	5.00	4.81
⑫	5	1	0	0	0	6	29	4.83	4.74
⑬	6	0	0	0	0	6	30	5.00	4.76
⑭	6	0	0	0	0	6	30	5.00	4.69
⑮	6	0	0	0	0	6	30	5.00	4.69
⑯	6	0	0	0	0	6	30	5.00	4.36
								4.96	4.66

TOTAL								4.82	4.63
-------	--	--	--	--	--	--	--	------	------

教科担当者 桑原 理恵

開講期 R3年度 後期

授業科目 アンサンブルⅡ(声楽)

回答者数 2 履修者数 3

単位数 2 単位

授業形態 演習

開設学年 3 年次

学科 音楽

【改善計画】

1自己評価	アンサンブルをする上で最も大切なことは自分の役割を理解して互いに演奏をつくることである。周り(他のパート・ピアノ伴奏)の役割がわかってこそ自分の役割を理解することができる。そのためにはソルフェージュ力、楽譜を読み解く力とソリストとしての能力が必要になる。取り組みやすい作品を選曲したつもりだったが仕上がるまでに時間がかかった。総合的な力の不足を補う演習内容の工夫が必要だった。
2改善課題	ソルフェージュ力、楽譜を読み解く力の向上。
3改善計画	楽曲の演奏前に、学修する楽曲に必要なアンサンブルのためのエクササイズを行い、ポイントを意識させる。楽譜を読み解く演習内容を加え、自分のパートだけでなく、全パートについての役割を学修していく。

質問項目 1. この授業（講義・演習）に対するあなた自身の取組みについて

- ① この授業(レッスン)は何回欠席しましたか
- ② この授業(レッスン)で、遅刻や途中退席はしませんでしたか
- ③ シラバスに事前学修・事後学修が記載されていることを知っていますか
- ④ 授業(レッスン)1回当たりの事前・事後学修の合計時間は平均するとどのくらいになりますか
- ⑤ 事前学修・事後学修によって授業(レッスン)の理解は進みましたか
- ⑥ この授業(レッスン)に意欲をもって、取り組むことができましたか(臨みましたか)
- ⑦ 授業(レッスン)の到達目標は、達成できましたか

集計結果

(人)

	0回欠席	1回欠席	2~3回欠席	4回欠席	5回以上欠席	有効回答数	—	教科平均	全体平均
①	0	0	2	0	0	2	—	3.00	4.36
	120分以上	120~60分	60~30分	30分以下	やっていない	有効回答数	—	教科平均	全体平均
④	1	0	1	0	0	2	—	4.00	2.73
	5	4	3	2	1	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
②	2	0	0	0	0	2	10	5.00	4.34
③	2	0	0	0	0	2	10	5.00	4.81
⑤	2	0	0	0	0	2	10	5.00	4.53
⑥	2	0	0	0	0	2	10	5.00	4.66
⑦	1	1	0	0	0	2	9	4.50	4.55
								4.90	4.58

質問項目 2. この授業（講義・演習）の内容や進め方について

- ⑧ 事前学修・事後学修についての説明は十分でしたか
- ⑨ 事前学修・事後学修の課題は授業(レッスン)に有効でしたか
- ⑩ 授業(レッスン)はシラバスに沿って実施されましたか
- ⑪ 授業(レッスン)に対する先生の熱意や意欲は感じられましたか
- ⑫ 先生は授業(レッスン)をわかりやすく工夫をされていましたか
- ⑬ 質問に適切に答えてもらえましたか
- ⑭ 授業(レッスン)は、意欲的に取り組める雰囲気でしたか
- ⑮ この授業(レッスン)内容に関する興味・関心や視野などが広がりましたか
- ⑯ この授業の内容はどの程度理解出来ましたか/レッスンを受けて技能は高まりましたか

集計結果

回答	5	4	3	2	1	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
⑧	1	1	0	0	0	2	9	4.50	4.62
⑨	2	0	0	0	0	2	10	5.00	4.61
⑩	2	0	0	0	0	2	10	5.00	4.67
⑪	2	0	0	0	0	2	10	5.00	4.81
⑫	2	0	0	0	0	2	10	5.00	4.74
⑬	2	0	0	0	0	2	10	5.00	4.76
⑭	2	0	0	0	0	2	10	5.00	4.69
⑮	2	0	0	0	0	2	10	5.00	4.69
⑯	0	2	0	0	0	2	8	4.00	4.36
								4.83	4.66

TOTAL								4.69	4.63
-------	--	--	--	--	--	--	--	------	------

教科担当者 桑原 理恵

開講期 R3年度 後期

授業科目 オペラ研究Ⅱ

回答者数 1 履修者数 1

単位数 2 単位

授業形態 演習

開設学年 4 年次

学科 音楽

【改善計画】

1自己評価	前期の歌唱演習に加え、後期は演技演習も行う。授業の最初と最後では受講生の演技・歌唱・台詞ともに格段に成長している。しかし、「技能は高まりましたか」の評価が低いことから演技に関しては、自ら表現していくということにまだ自信が持てなかったと推測する。この原因は演技の基礎演習の不足であると考える。
2改善課題	舞台での基本的な演技・表現の型、またマナー等の定着。
3改善計画	基本的な所作、キャラクターによる動作の違い、表情等の演習を繰返し行う。録画を行い、自分の動きをフィードバックさせながら型の定着をはかる。

質問項目 1. この授業（講義・演習）に対するあなた自身の取組みについて

- ① この授業（レッスン）は何回欠席しましたか
- ② この授業（レッスン）で、遅刻や途中退席はしませんでしたか
- ③ シラバスに事前学修・事後学修が記載されていることを知っていますか
- ④ 授業（レッスン）1回当たりの事前・事後学修の合計時間は平均するとどのくらいになりますか
- ⑤ 事前学修・事後学修によって授業（レッスン）の理解は進みましたか
- ⑥ この授業（レッスン）に意欲をもって、取り組むことができましたか（臨みましたか）
- ⑦ 授業（レッスン）の到達目標は、達成できましたか

集計結果

(人)

	0回欠席	1回欠席	2～3回欠席	4回欠席	5回以上欠席	有効回答数	—	教科平均	全体平均
①	0	1	0	0	0	1	—	4.00	4.36

	120分以上	120～60分	60～30分	30分以下	やっていない	有効回答数	—	教科平均	全体平均
④	0	0	1	0	0	1	—	3.00	2.73

	5	4	3	2	1	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
②	1	0	0	0	0	1	5	5.00	4.34
③	1	0	0	0	0	1	5	5.00	4.81
⑤	1	0	0	0	0	1	5	5.00	4.53
⑥	1	0	0	0	0	1	5	5.00	4.66
⑦	1	0	0	0	0	1	5	5.00	4.55
								5.00	4.58

質問項目 2. この授業（講義・演習）の内容や進め方について

- ⑧ 事前学修・事後学修についての説明は十分でしたか
- ⑨ 事前学修・事後学修の課題は授業（レッスン）に有効でしたか
- ⑩ 授業（レッスン）はシラバスに沿って実施されましたか
- ⑪ 授業（レッスン）に対する先生の熱意や意欲は感じられましたか
- ⑫ 先生は授業（レッスン）をわかりやすくする工夫をされていましたか
- ⑬ 質問に適切に答えてもらえましたか
- ⑭ 授業（レッスン）は、意欲的に取り組める雰囲気でしたか
- ⑮ この授業（レッスン）内容に関する興味・関心や視野などが広がりましたか
- ⑯ この授業の内容はどの程度理解出来ましたか／レッスンを受けて技能は高まりましたか

集計結果

回答	5	4	3	2	1	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
⑧	1	0	0	0	0	1	5	5.00	4.62
⑨	1	0	0	0	0	1	5	5.00	4.61
⑩	1	0	0	0	0	1	5	5.00	4.67
⑪	1	0	0	0	0	1	5	5.00	4.81
⑫	1	0	0	0	0	1	5	5.00	4.74
⑬	1	0	0	0	0	1	5	5.00	4.76
⑭	1	0	0	0	0	1	5	5.00	4.69
⑮	1	0	0	0	0	1	5	5.00	4.69
⑯	0	0	1	0	0	1	3	3.00	4.36
								4.78	4.66

TOTAL								4.69	4.63
-------	--	--	--	--	--	--	--	------	------

教科担当者 川口 みさき

開講期 R3年度 後期

授業科目 室内楽IVB

回答者数 2 履修者数 2

単位数 2 単位

授業形態 演習

開設学年 4 年次

学科 音楽

【改善計画】

1自己評価	ピアノコンチェルトに取り組み、一定の成果を上げることができた。電子オルガン・打楽器とアンサンブルすることで、オーケストラとの協奏曲に近づくことができた。学生にとっては、有意義な内容だったと思う。
2改善課題	作曲家の時代背景や作曲家の意図を深く探り、演奏に反映させることが課題である。
3改善計画	与えられたパートを弾き込み、コラボレーションする相手の音色、音量を良く聴いて演奏するように導く。

質問項目 1. この授業（講義・演習）に対するあなた自身の取組みについて

- ① この授業（レッスン）は何回欠席しましたか
- ② この授業（レッスン）で、遅刻や途中退席はしませんでしたか
- ③ シラバスに事前学修・事後学修が記載されていることを知っていますか
- ④ 授業（レッスン）1回当たりの事前・事後学修の合計時間は平均するとどのくらいになりますか
- ⑤ 事前学修・事後学修によって授業（レッスン）の理解は進みましたか
- ⑥ この授業（レッスン）に意欲をもって、取り組むことができましたか（臨みましたか）
- ⑦ 授業（レッスン）の到達目標は、達成できましたか

集計結果

(人)

	0回欠席	1回欠席	2～3回欠席	4回欠席	5回以上欠席	有効回答数	—	教科平均	全体平均
①	0	0	2	0	0	2	—	3.00	4.36

	120分以上	120～60分	60～30分	30分以下	やっていない	有効回答数	—	教科平均	全体平均
④	2	0	0	0	0	2	—	5.00	2.73

	5	4	3	2	1	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
②	2	0	0	0	0	2	10	5.00	4.34
③	2	0	0	0	0	2	10	5.00	4.81
⑤	2	0	0	0	0	2	10	5.00	4.53
⑥	2	0	0	0	0	2	10	5.00	4.66
⑦	2	0	0	0	0	2	10	5.00	4.55
								5.00	4.58

質問項目 2. この授業（講義・演習）の内容や進め方について

- ⑧ 事前学修・事後学修についての説明は十分でしたか
- ⑨ 事前学修・事後学修の課題は授業（レッスン）に有効でしたか
- ⑩ 授業（レッスン）はシラバスに沿って実施されましたか
- ⑪ 授業（レッスン）に対する先生の熱意や意欲は感じられましたか
- ⑫ 先生は授業（レッスン）をわかりやすくする工夫をされていましたか
- ⑬ 質問に適切に答えてもらえましたか
- ⑭ 授業（レッスン）は、意欲的に取り組める雰囲気でしたか
- ⑮ この授業（レッスン）内容に関する興味・関心や視野などが広がりましたか
- ⑯ この授業の内容はどの程度理解出来ましたか／レッスンを受けて技能は高まりましたか

集計結果

回答	5	4	3	2	1	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
⑧	2	0	0	0	0	2	10	5.00	4.62
⑨	2	0	0	0	0	2	10	5.00	4.61
⑩	2	0	0	0	0	2	10	5.00	4.67
⑪	2	0	0	0	0	2	10	5.00	4.81
⑫	2	0	0	0	0	2	10	5.00	4.74
⑬	2	0	0	0	0	2	10	5.00	4.76
⑭	2	0	0	0	0	2	10	5.00	4.69
⑮	2	0	0	0	0	2	10	5.00	4.69
⑯	2	0	0	0	0	2	10	5.00	4.36
								5.00	4.66

TOTAL								4.88	4.63
-------	--	--	--	--	--	--	--	------	------

教科担当者 川口 みさき

開講期 R3年度 後期

授業科目 アンサンブルⅡB(ピアノ)

回答者数 3 履修者数 3

単位数 2 単位

授業形態 演習

開設学年 3 年次

学科 音楽

【改善計画】

1自己評価	とても熱心にアンサンブルの練習を行う学生たちである。演奏を発表する機会にも恵まれ成長が期待される。
2改善課題	相手の音色を良く聴くために、ピアノ連弾のプリモ・セコンドの両方が弾けるよう促す。ピアノ連弾において自分の音を良く聴き、相手とのバランスが取れるよう工夫することを今後の課題とする。
3改善計画	パート別の個人レッスンにも力を入れ、弱点を解消しながら、アンサンブルのグレードアップをはかる。

質問項目 1. この授業（講義・演習）に対するあなた自身の取組みについて

- ① この授業(レッスン)は何回欠席しましたか
- ② この授業(レッスン)で、遅刻や途中退席はしませんでしたか
- ③ シラバスに事前学修・事後学修が記載されていることを知っていますか
- ④ 授業(レッスン)1回当たりの事前・事後学修の合計時間は平均するとどのくらいになりますか
- ⑤ 事前学修・事後学修によって授業(レッスン)の理解は進みましたか
- ⑥ この授業(レッスン)に意欲をもって、取り組むことができましたか(臨みましたか)
- ⑦ 授業(レッスン)の到達目標は、達成できましたか

集計結果

(人)

	0回欠席	1回欠席	2~3回欠席	4回欠席	5回以上欠席	有効回答数	—	教科平均	全体平均
①	1	2	0	0	0	3	—	4.33	4.36
	120分以上	120~60分	60~30分	30分以下	やっていない	有効回答数	—	教科平均	全体平均
④	2	1	0	0	0	3	—	4.67	2.73
	5	4	3	2	1	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
②	3	0	0	0	0	3	15	5.00	4.34
③	3	0	0	0	0	3	15	5.00	4.81
⑤	3	0	0	0	0	3	15	5.00	4.53
⑥	2	1	0	0	0	3	14	4.67	4.66
⑦	2	1	0	0	0	3	14	4.67	4.55
								4.87	4.58

質問項目 2. この授業（講義・演習）の内容や進め方について

- ⑧ 事前学修・事後学修についての説明は十分でしたか
- ⑨ 事前学修・事後学修の課題は授業(レッスン)に有効でしたか
- ⑩ 授業(レッスン)はシラバスに沿って実施されましたか
- ⑪ 授業(レッスン)に対する先生の熱意や意欲は感じられましたか
- ⑫ 先生は授業(レッスン)をわかりやすくする工夫をしていましたか
- ⑬ 質問に適切に答えてもらえましたか
- ⑭ 授業(レッスン)は、意欲的に取り組める雰囲気でしたか
- ⑮ この授業(レッスン)内容に関する興味・関心や視野などが広がりましたか
- ⑯ この授業の内容はどの程度理解出来ましたか/レッスンを受けて技能は高まりましたか

集計結果

回答	5	4	3	2	1	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
⑧	2	1	0	0	0	3	14	4.67	4.62
⑨	3	0	0	0	0	3	15	5.00	4.61
⑩	2	1	0	0	0	3	14	4.67	4.67
⑪	3	0	0	0	0	3	15	5.00	4.81
⑫	3	0	0	0	0	3	15	5.00	4.74
⑬	2	1	0	0	0	3	14	4.67	4.76
⑭	3	0	0	0	0	3	15	5.00	4.69
⑮	3	0	0	0	0	3	15	5.00	4.69
⑯	2	1	0	0	0	3	14	4.67	4.36
								4.85	4.66

TOTAL								4.81	4.63
--------------	--	--	--	--	--	--	--	------	------

教科担当者 眞鍋 協子

開講期 R3年度 後期

授業科目 伴奏法ⅡA

回答者数 9 履修者数 10

単位数 2 単位

授業形態 演習

開設学年 2 年次

学科 音楽

【改善計画】

1自己評価	教職課題曲の修得と並行して、I・IV・V等の基本コードの円滑な実施を目指し取り組んだ。別の授業の内容と重なる部分もあり、ある程度まではできるのだが、安定した伴奏ができるレベルにはもう一歩というところであった。
2改善課題	課題曲の練習に時間を割いたため、コード奏の内容があまり深められなかった。段階的なスキルアップを目指し、授業計画をより綿密に構成するよう工夫する。
3改善計画	I・IV・Vの和音をきっちりつかむ練習から行って、少しずつ高度な形に発展させていく計画で資料作成を繰り返す。

質問項目 1. この授業（講義・演習）に対するあなた自身の取組みについて

- ① この授業(レッスン)は何回欠席しましたか
- ② この授業(レッスン)で、遅刻や途中退席はしませんでしたか
- ③ シラバスに事前学修・事後学修が記載されていることを知っていますか
- ④ 授業(レッスン)1回当たりの事前・事後学修の合計時間は平均するとどのくらいになりますか
- ⑤ 事前学修・事後学修によって授業(レッスン)の理解は進みましたか
- ⑥ この授業(レッスン)に意欲をもって、取り組むことができましたか(臨みましたか)
- ⑦ 授業(レッスン)の到達目標は、達成できましたか

集計結果

(人)

	0回欠席	1回欠席	2~3回欠席	4回欠席	5回以上欠席	有効回答数	—	教科平均	全体平均
①	1	4	4	0	0	9	—	3.67	4.36
	120分以上	120~60分	60~30分	30分以下	やっていない	有効回答数	—	教科平均	全体平均
④	6	0	3	0	0	9	—	4.33	2.73
	5	4	3	2	1	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
②	7	0	0	0	2	9	37	4.11	4.34
③	9	0	0	0	0	9	45	5.00	4.81
⑤	9	0	0	0	0	9	45	5.00	4.53
⑥	8	0	1	0	0	9	43	4.78	4.66
⑦	5	3	0	0	1	9	38	4.22	4.55
								4.62	4.58

質問項目 2. この授業（講義・演習）の内容や進め方について

- ⑧ 事前学修・事後学修についての説明は十分でしたか
- ⑨ 事前学修・事後学修の課題は授業(レッスン)に有効でしたか
- ⑩ 授業(レッスン)はシラバスに沿って実施されましたか
- ⑪ 授業(レッスン)に対する先生の熱意や意欲は感じられましたか
- ⑫ 先生は授業(レッスン)をわかりやすくする工夫をしていましたか
- ⑬ 質問に適切に答えてもらえましたか
- ⑭ 授業(レッスン)は、意欲的に取り組める雰囲気でしたか
- ⑮ この授業(レッスン)内容に関する興味・関心や視野などが広がりましたか
- ⑯ この授業の内容はどの程度理解出来ましたか/レッスンを受けて技能は高まりましたか

集計結果

回答	5	4	3	2	1	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
⑧	8	1	0	0	0	9	44	4.89	4.62
⑨	9	0	0	0	0	9	45	5.00	4.61
⑩	9	0	0	0	0	9	45	5.00	4.67
⑪	9	0	0	0	0	9	45	5.00	4.81
⑫	7	2	0	0	0	9	43	4.78	4.74
⑬	9	0	0	0	0	9	45	5.00	4.76
⑭	9	0	0	0	0	9	45	5.00	4.69
⑮	8	1	0	0	0	9	44	4.89	4.69
⑯	5	3	1	0	0	9	40	4.44	4.36
								4.89	4.66

TOTAL								4.69	4.63
-------	--	--	--	--	--	--	--	------	------

教科担当者 眞鍋 協子

開講期 R3年度 後期

授業科目 伴奏法ⅡB

回答者数 8 履修者数 11

単位数 2 単位

授業形態 演習

開設学年 2 年次

学科 音楽

【改善計画】

1自己評価	歌曲の伴奏において必要な楽曲分析について深く掘り下げた。履修者は各々の和声の知識や経験に差があり、授業の進め方が難しかった。より分かりやすく趣旨を整理し、示していく必要があると感じた。
2改善課題	解答を導くための考え方、説明することばを教師がより深く精査することが必要だと感じる。様々な方向から解決に向けて導くよう、指導法の工夫が必要である。
3改善計画	基礎知識の習熟度に大きな開きが見られるため、解決への道筋を複数用意し、個々に合ったやり方で学んでいけるよう、学修活動を工夫する。

質問項目 1. この授業（講義・演習）に対するあなた自身の取組みについて

- ① この授業（レッスン）は何回欠席しましたか
- ② この授業（レッスン）で、遅刻や途中退席はしませんでしたか
- ③ シラバスに事前学修・事後学修が記載されていることを知っていますか
- ④ 授業（レッスン）1回当たりの事前・事後学修の合計時間は平均するとどのくらいになりますか
- ⑤ 事前学修・事後学修によって授業（レッスン）の理解は進みましたか
- ⑥ この授業（レッスン）に意欲をもって、取り組むことができましたか（臨みましたか）
- ⑦ 授業（レッスン）の到達目標は、達成できましたか

集計結果

(人)

	0回欠席	1回欠席	2～3回欠席	4回欠席	5回以上欠席	有効回答数	—	教科平均	全体平均
①	3	2	3	0	0	8	—	4.00	4.36
	120分以上	120～60分	60～30分	30分以下	やっていない	有効回答数	—	教科平均	全体平均
④	2	3	3	0	0	8	—	3.88	2.73
	5	4	3	2	1	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
②	7	0	0	0	1	8	36	4.50	4.34
③	8	0	0	0	0	8	40	5.00	4.81
⑤	5	2	1	0	0	8	36	4.50	4.53
⑥	6	2	0	0	0	8	38	4.75	4.66
⑦	4	4	0	0	0	8	36	4.50	4.55
								4.65	4.58

質問項目 2. この授業（講義・演習）の内容や進め方について

- ⑧ 事前学修・事後学修についての説明は十分でしたか
- ⑨ 事前学修・事後学修の課題は授業（レッスン）に有効でしたか
- ⑩ 授業（レッスン）はシラバスに沿って実施されましたか
- ⑪ 授業（レッスン）に対する先生の熱意や意欲は感じられましたか
- ⑫ 先生は授業（レッスン）をわかりやすくする工夫をしていましたか
- ⑬ 質問に適切に答えてもらえましたか
- ⑭ 授業（レッスン）は、意欲的に取り組める雰囲気でしたか
- ⑮ この授業（レッスン）内容に関する興味・関心や視野などが広がりましたか
- ⑯ この授業の内容はどの程度理解出来ましたか／レッスンを受けて技能は高まりましたか

集計結果

回答	5	4	3	2	1	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
⑧	5	2	1	0	0	8	36	4.50	4.62
⑨	6	2	0	0	0	8	38	4.75	4.61
⑩	5	2	1	0	0	8	36	4.50	4.67
⑪	7	1	0	0	0	8	39	4.88	4.81
⑫	5	3	0	0	0	8	37	4.63	4.74
⑬	7	1	0	0	0	8	39	4.88	4.76
⑭	6	2	0	0	0	8	38	4.75	4.69
⑮	6	2	0	0	0	8	38	4.75	4.69
⑯	3	4	1	0	0	8	34	4.25	4.36
								4.65	4.66
TOTAL								4.56	4.63

教科担当者 眞鍋 協子

開講期 R3年度 後期

授業科目 伴奏法Ⅳ

回答者数 4 履修者数 5

単位数 2 単位

授業形態 演習

開設学年 3 年次

学科 音楽

【改善計画】

1自己評価	前半にピアノ指導法、後半に即興・伴奏付けの内容を取り組んだ。前半はピアノレッスン導入～基礎で学ぶテキスト・課題曲を取り上げた。レスナーを進路の選択肢としているためか、興味を持って臨んでいた。後半の内容では経験値に差があったが、各々のレベルに合った形で取り組むこととし、レベルアップにつながったと感じる。
2改善課題	毎年、形態を試行錯誤しているが、最善の形にまだたどり着いていない。講義的要素が強くなるため、どれだけ受け止めているかが見えにくい部分もある。より深く研究し、主体的な学びが達成できるよう、具体化していきたい。
3改善計画	習熟度をより明確にするため、ミニテスト等を複数回に亘って行う計画である。

質問項目 1. この授業（講義・演習）に対するあなた自身の取組みについて

- ① この授業（レッスン）は何回欠席しましたか
- ② この授業（レッスン）で、遅刻や途中退席はしませんでしたか
- ③ シラバスに事前学修・事後学修が記載されていることを知っていますか
- ④ 授業（レッスン）1回当たりの事前・事後学修の合計時間は平均するとどのくらいになりますか
- ⑤ 事前学修・事後学修によって授業（レッスン）の理解は進みましたか
- ⑥ この授業（レッスン）に意欲をもって、取り組むことができましたか（臨みましたか）
- ⑦ 授業（レッスン）の到達目標は、達成できましたか

集計結果

(人)

	0回欠席	1回欠席	2～3回欠席	4回欠席	5回以上欠席	有効回答数	—	教科平均	全体平均
①	2	1	1	0	0	4	—	4.25	4.36
	120分以上	120～60分	60～30分	30分以下	やっていない	有効回答数	—	教科平均	全体平均
④	1	1	0	2	0	4	—	3.25	2.73
	5	4	3	2	1	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
②	4	0	0	0	0	4	20	5.00	4.34
③	4	0	0	0	0	4	20	5.00	4.81
⑤	4	0	0	0	0	4	20	5.00	4.53
⑥	3	1	0	0	0	4	19	4.75	4.66
⑦	3	1	0	0	0	4	19	4.75	4.55
								4.90	4.58

質問項目 2. この授業（講義・演習）の内容や進め方について

- ⑧ 事前学修・事後学修についての説明は十分でしたか
- ⑨ 事前学修・事後学修の課題は授業（レッスン）に有効でしたか
- ⑩ 授業（レッスン）はシラバスに沿って実施されましたか
- ⑪ 授業（レッスン）に対する先生の熱意や意欲は感じられましたか
- ⑫ 先生は授業（レッスン）をわかりやすくする工夫をされていましたか
- ⑬ 質問に適切に答えてもらえましたか
- ⑭ 授業（レッスン）は、意欲的に取り組める雰囲気でしたか
- ⑮ この授業（レッスン）内容に関する興味・関心や視野などが広がりましたか
- ⑯ この授業の内容はどの程度理解出来ましたか／レッスンを受けて技能は高まりましたか

集計結果

回答	5	4	3	2	1	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
⑧	4	0	0	0	0	4	20	5.00	4.62
⑨	3	1	0	0	0	4	19	4.75	4.61
⑩	3	1	0	0	0	4	19	4.75	4.67
⑪	3	1	0	0	0	4	19	4.75	4.81
⑫	4	0	0	0	0	4	20	5.00	4.74
⑬	3	1	0	0	0	4	19	4.75	4.76
⑭	3	1	0	0	0	4	19	4.75	4.69
⑮	3	1	0	0	0	4	19	4.75	4.69
⑯	2	2	0	0	0	4	18	4.50	4.36
								4.78	4.66
TOTAL								4.69	4.63

教科担当者 村橋 和子

開講期 R3年度 後期

授業科目 音楽療法演習Ⅱ

回答者数 3 履修者数 3

単位数 2 単位

授業形態 演習

開設学年 1 年次

学科 音楽

【改善計画】

1自己評価	学生たちは真面目に課題に取り組んだと思う。しかし、もっと力があるのに出し切れていないと思う学生もいて、残念な思いもある。担任でもあるので多方面からもさらにサポートし、学生の学ぶ意欲を向上させていきたい。
2改善課題	事前事後学修のさらなる徹底
3改善計画	学生が互いに勉強の事でサポートし合える環境作りの構築

質問項目 1. この授業（講義・演習）に対するあなた自身の取組みについて

- ① この授業（レッスン）は何回欠席しましたか
- ② この授業（レッスン）で、遅刻や途中退席はしませんでしたか
- ③ シラバスに事前学修・事後学修が記載されていることを知っていますか
- ④ 授業（レッスン）1回当たりの事前・事後学修の合計時間は平均するとどのくらいになりますか
- ⑤ 事前学修・事後学修によって授業（レッスン）の理解は進みましたか
- ⑥ この授業（レッスン）に意欲をもって、取り組むことができましたか（臨みましたか）
- ⑦ 授業（レッスン）の到達目標は、達成できましたか

集計結果

(人)

	0回欠席	1回欠席	2～3回欠席	4回欠席	5回以上欠席	有効回答数	—	教科平均	全体平均
①	0	2	0	1	0	3	—	3.33	4.36
	120分以上	120～60分	60～30分	30分以下	やっていない	有効回答数	—	教科平均	全体平均
④	0	3	0	0	0	3	—	4.00	2.73
	5	4	3	2	1	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
②	3	0	0	0	0	3	15	5.00	4.34
③	3	0	0	0	0	3	15	5.00	4.81
⑤	3	0	0	0	0	3	15	5.00	4.53
⑥	3	0	0	0	0	3	15	5.00	4.66
⑦	3	0	0	0	0	3	15	5.00	4.55
								5.00	4.58

質問項目 2. この授業（講義・演習）の内容や進め方について

- ⑧ 事前学修・事後学修についての説明は十分でしたか
- ⑨ 事前学修・事後学修の課題は授業（レッスン）に有効でしたか
- ⑩ 授業（レッスン）はシラバスに沿って実施されましたか
- ⑪ 授業（レッスン）に対する先生の熱意や意欲は感じられましたか
- ⑫ 先生は授業（レッスン）をわかりやすくする工夫をしていましたか
- ⑬ 質問に適切に答えてもらえましたか
- ⑭ 授業（レッスン）は、意欲的に取り組める雰囲気でしたか
- ⑮ この授業（レッスン）内容に関する興味・関心や視野などが広がりましたか
- ⑯ この授業の内容はどの程度理解出来ましたか／レッスンを受けて技能は高まりましたか

集計結果

回答	5	4	3	2	1	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
⑧	3	0	0	0	0	3	15	5.00	4.62
⑨	3	0	0	0	0	3	15	5.00	4.61
⑩	2	1	0	0	0	3	14	4.67	4.67
⑪	3	0	0	0	0	3	15	5.00	4.81
⑫	3	0	0	0	0	3	15	5.00	4.74
⑬	3	0	0	0	0	3	15	5.00	4.76
⑭	3	0	0	0	0	3	15	5.00	4.69
⑮	3	0	0	0	0	3	15	5.00	4.69
⑯	1	2	0	0	0	3	13	4.33	4.36
								4.89	4.66

TOTAL								4.77	4.63
-------	--	--	--	--	--	--	--	------	------

教科担当者 村橋 和子

開講期 R3年度 後期

授業科目 ソルフェージュⅣA

回答者数 6 履修者数 6

単位数 2 単位

授業形態 演習

開設学年 2 年次

学科 音楽

【改善計画】

1自己評価	学生は真面目に授業に臨んだ。しかし、アンケートで授業者の工夫が少なかったとの数字が出ていることから、授業内容をさらに分析し、学生自身ができた部分とできていない部分を知り、音楽力の向上に向かえるようサポートし、また興味や関心がわくような手段を考えねばならなかった、と反省している。
2改善課題	授業での課題について、学生自身が何ができていないのかを認識する力を養い、出来ていない部分はできるよう取り組めるシステムを構築する。
3改善計画	授業の課題でできなかった点を学生自身が認識し、聞き取れるよう練習する。

質問項目 1. この授業（講義・演習）に対するあなた自身の取組みについて

- ① この授業（レッスン）は何回欠席しましたか
- ② この授業（レッスン）で、遅刻や途中退席はしませんでしたか
- ③ シラバスに事前学修・事後学修が記載されていることを知っていますか
- ④ 授業（レッスン）1回当たりの事前・事後学修の合計時間は平均するとどのくらいになりますか
- ⑤ 事前学修・事後学修によって授業（レッスン）の理解は進みましたか
- ⑥ この授業（レッスン）に意欲をもって、取り組むことができましたか（臨みましたか）
- ⑦ 授業（レッスン）の到達目標は、達成できましたか

集計結果

(人)

	0回欠席	1回欠席	2～3回欠席	4回欠席	5回以上欠席	有効回答数	—	教科平均	全体平均
①	4	1	1	0	0	6	—	4.50	4.36
	120分以上	120～60分	60～30分	30分以下	やっていない	有効回答数	—	教科平均	全体平均
④	1	0	2	3	0	6	—	2.83	2.73
	5	4	3	2	1	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
②	6	0	0	0	0	6	30	5.00	4.34
③	6	0	0	0	0	6	30	5.00	4.81
⑤	4	1	1	0	0	6	27	4.50	4.53
⑥	4	2	0	0	0	6	28	4.67	4.66
⑦	3	2	1	0	0	6	26	4.33	4.55
								4.70	4.58

質問項目 2. この授業（講義・演習）の内容や進め方について

- ⑧ 事前学修・事後学修についての説明は十分でしたか
- ⑨ 事前学修・事後学修の課題は授業（レッスン）に有効でしたか
- ⑩ 授業（レッスン）はシラバスに沿って実施されましたか
- ⑪ 授業（レッスン）に対する先生の熱意や意欲は感じられましたか
- ⑫ 先生は授業（レッスン）をわかりやすくする工夫をしていましたか
- ⑬ 質問に適切に答えてもらえましたか
- ⑭ 授業（レッスン）は、意欲的に取り組める雰囲気でしたか
- ⑮ この授業（レッスン）内容に関する興味・関心や視野などが広がりましたか
- ⑯ この授業の内容はどの程度理解出来ましたか／レッスンを受けて技能は高まりましたか

集計結果

回答	5	4	3	2	1	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
⑧	4	2	0	0	0	6	28	4.67	4.62
⑨	3	3	0	0	0	6	27	4.50	4.61
⑩	4	2	0	0	0	6	28	4.67	4.67
⑪	4	2	0	0	0	6	28	4.67	4.81
⑫	2	3	1	0	0	6	25	4.17	4.74
⑬	5	1	0	0	0	6	29	4.83	4.76
⑭	5	1	0	0	0	6	29	4.83	4.69
⑮	3	3	0	0	0	6	27	4.50	4.69
⑯	1	4	1	0	0	6	24	4.00	4.36
								4.54	4.66
TOTAL								4.48	4.63

教科担当者 村橋 和子

開講期 R3年度 後期

授業科目 弾き歌いⅡ

回答者数 8 履修者数 12

単位数 1 単位

授業形態 演習

開設学年 1 年次

学科 音楽

【改善計画】

1自己評価	コード奏法の理解と習得、また教職を取る学生にとっては課題曲の弾き歌い力の向上が目的である。学生はそれぞれのレベルで個人差は大きい、各自の目標に向かって真剣に課題に取り組んでいる。1年生の授業であるので、音楽の演奏技術や理解についても自己認知力を高め、これからの学びに活かして行きたい。
2改善課題	個人レッスンが授業中には終わらず、別時間にレッスンをしている時がある。私自身は学生との関係性が深まり、授業でのレッスンでは伝えられない点を発見でき良いと感じているが、今後は学生自身の意志も確認が必要となるであろう。
3改善計画	2の改善課題に対し、十分に学生の意思確認をして継続していきたい。

質問項目 1. この授業（講義・演習）に対するあなた自身の取組みについて

- ① この授業（レッスン）は何回欠席しましたか
- ② この授業（レッスン）で、遅刻や途中退席はしませんでしたか
- ③ シラバスに事前学修・事後学修が記載されていることを知っていますか
- ④ 授業（レッスン）1回当たりの事前・事後学修の合計時間は平均するとどのくらいになりますか
- ⑤ 事前学修・事後学修によって授業（レッスン）の理解は進みましたか
- ⑥ この授業（レッスン）に意欲をもって、取り組むことができましたか（臨みましたか）
- ⑦ 授業（レッスン）の到達目標は、達成できましたか

集計結果

(人)

	0回欠席	1回欠席	2～3回欠席	4回欠席	5回以上欠席	有効回答数	—	教科平均	全体平均
①	3	4	1	0	0	8	—	4.25	4.36
	120分以上	120～60分	60～30分	30分以下	やっていない	有効回答数	—	教科平均	全体平均
④	1	1	4	2	0	8	—	3.13	2.73
	5	4	3	2	1	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
②	8	0	0	0	0	8	40	5.00	4.34
③	8	0	0	0	0	8	40	5.00	4.81
⑤	8	0	0	0	0	8	40	5.00	4.53
⑥	7	1	0	0	0	8	39	4.88	4.66
⑦	7	0	1	0	0	8	38	4.75	4.55
								4.93	4.58

質問項目 2. この授業（講義・演習）の内容や進め方について

- ⑧ 事前学修・事後学修についての説明は十分でしたか
- ⑨ 事前学修・事後学修の課題は授業（レッスン）に有効でしたか
- ⑩ 授業（レッスン）はシラバスに沿って実施されましたか
- ⑪ 授業（レッスン）に対する先生の熱意や意欲は感じられましたか
- ⑫ 先生は授業（レッスン）をわかりやすくする工夫をしていましたか
- ⑬ 質問に適切に答えてもらえましたか
- ⑭ 授業（レッスン）は、意欲的に取り組める雰囲気でしたか
- ⑮ この授業（レッスン）内容に関する興味・関心や視野などが広がりましたか
- ⑯ この授業の内容はどの程度理解出来ましたか／レッスンを受けて技能は高まりましたか

集計結果

回答	5	4	3	2	1	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
⑧	8	0	0	0	0	8	40	5.00	4.62
⑨	7	1	0	0	0	8	39	4.88	4.61
⑩	7	0	1	0	0	8	38	4.75	4.67
⑪	7	1	0	0	0	8	39	4.88	4.81
⑫	7	0	1	0	0	8	38	4.75	4.74
⑬	8	0	0	0	0	8	40	5.00	4.76
⑭	8	0	0	0	0	8	40	5.00	4.69
⑮	8	0	0	0	0	8	40	5.00	4.69
⑯	7	1	0	0	0	8	39	4.88	4.36
								4.90	4.66

TOTAL								4.76	4.63
-------	--	--	--	--	--	--	--	------	------

教科担当者 村橋 和子

開講期 R3年度 後期

授業科目 音楽療法基礎理論Ⅱ

回答者数 18 履修者数 18

単位数 2 単位

授業形態 講義

開設学年 1 年次

学科 音楽・こども

【改善計画】

1自己評価	専門分野の学習であるので、しっかり理解するには難しいかもしれないが、難解な内容を時間をかけて、根気よく学び続ける経験も重要であると考えます。その中でも学生たちは、課題にも懸命に取り組み努力したと思う。難解な内容でも楽しく学べるような環境を作ってゆきたい。
2改善課題	意欲的に学べる環境の構築
3改善計画	理論の授業ではあるが、音楽療法関係の曲や音楽活動なども増やし、学生の興味を惹く内容もさらに取り入れる。また学生によるレジュメ発表も内容を絞り、学生自らが学ぶ姿勢をしっかりサポートしてゆきたい。

質問項目 1. この授業（講義・演習）に対するあなた自身の取組みについて

- ① この授業（レッスン）は何回欠席しましたか
- ② この授業（レッスン）で、遅刻や途中退席はしませんでしたか
- ③ シラバスに事前学修・事後学修が記載されていることを知っていますか
- ④ 授業（レッスン）1回当たりの事前・事後学修の合計時間は平均するとどのくらいになりますか
- ⑤ 事前学修・事後学修によって授業（レッスン）の理解は進みましたか
- ⑥ この授業（レッスン）に意欲をもって、取り組むことができましたか（臨みましたか）
- ⑦ 授業（レッスン）の到達目標は、達成できましたか

集計結果

(人)

	0回欠席	1回欠席	2～3回欠席	4回欠席	5回以上欠席	有効回答数	—	教科平均	全体平均
①	8	8	2	0	0	18	—	4.33	4.36
	120分以上	120～60分	60～30分	30分以下	やっていない	有効回答数	—	教科平均	全体平均
④	2	5	9	2	0	18	—	3.39	2.73
	5	4	3	2	1	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
②	16	0	0	0	2	18	82	4.56	4.34
③	18	0	0	0	0	18	90	5.00	4.81
⑤	13	5	0	0	0	18	85	4.72	4.53
⑥	14	3	1	0	0	18	85	4.72	4.66
⑦	13	4	1	0	0	18	84	4.67	4.55
								4.73	4.58

質問項目 2. この授業（講義・演習）の内容や進め方について

- ⑧ 事前学修・事後学修についての説明は十分でしたか
- ⑨ 事前学修・事後学修の課題は授業（レッスン）に有効でしたか
- ⑩ 授業（レッスン）はシラバスに沿って実施されましたか
- ⑪ 授業（レッスン）に対する先生の熱意や意欲は感じられましたか
- ⑫ 先生は授業（レッスン）をわかりやすく工夫をされていましたか
- ⑬ 質問に適切に答えてもらえましたか
- ⑭ 授業（レッスン）は、意欲的に取り組める雰囲気でしたか
- ⑮ この授業（レッスン）内容に関する興味・関心や視野などが広がりましたか
- ⑯ この授業の内容はどの程度理解出来ましたか／レッスンを受けて技能は高まりましたか

集計結果

回答	5	4	3	2	1	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
⑧	13	5	0	0	0	18	85	4.72	4.62
⑨	15	2	1	0	0	18	86	4.78	4.61
⑩	15	3	0	0	0	18	87	4.83	4.67
⑪	15	3	0	0	0	18	87	4.83	4.81
⑫	15	3	0	0	0	18	87	4.83	4.74
⑬	14	3	1	0	0	18	85	4.72	4.76
⑭	12	3	2	0	1	18	79	4.39	4.69
⑮	13	5	0	0	0	18	85	4.72	4.69
⑯	7	5	6	0	0	18	73	4.06	4.36
								4.65	4.66

TOTAL								4.58	4.63
-------	--	--	--	--	--	--	--	------	------

教科担当者 村橋 和子

開講期 R3年度 後期

授業科目 音楽療法演習(技法)

回答者数 9 履修者数 13

単位数 2 単位

授業形態 演習

開設学年 2 年次

学科 音楽・こども

【改善計画】

1自己評価	資格取得の明らかな目標を持ち、少人数で授業者としてはやりやすい授業形態ではあったが、遅刻、欠席が多く、受講態度に課題のある学生もいて指導不足だったと反省している。アンケートから授業内容の理解や技能の向上も学生自身はあまり感じていないようである。はっきりした自己認識をもてる機会を作ることも必要だと考える。
2改善課題	弾き歌いの力を自分で客観的に見る能力を身に付ける。音楽療法の実際を見る、経験する機会の増加。
3改善計画	弾き歌いの発表会を時々行い、自分の力を客観的に見れるようにする。実際にセッションを授業で体験する機会を増やす。

質問項目 1. この授業（講義・演習）に対するあなた自身の取組みについて

- ① この授業(レッスン)は何回欠席しましたか
- ② この授業(レッスン)で、遅刻や途中退席はしませんでしたか
- ③ シラバスに事前学修・事後学修が記載されていることを知っていますか
- ④ 授業(レッスン)1回当たりの事前・事後学修の合計時間は平均するとどのくらいになりますか
- ⑤ 事前学修・事後学修によって授業(レッスン)の理解は進みましたか
- ⑥ この授業(レッスン)に意欲をもって、取り組むことができましたか(臨みましたか)
- ⑦ 授業(レッスン)の到達目標は、達成できましたか

集計結果

(人)

	0回欠席	1回欠席	2~3回欠席	4回欠席	5回以上欠席	有効回答数	—	教科平均	全体平均
①	2	3	4	0	0	9	—	3.78	4.36

	120分以上	120~60分	60~30分	30分以下	やっていない	有効回答数	—	教科平均	全体平均
④	2	3	4	0	0	9	—	3.78	2.73

	5	4	3	2	1	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
②	6	0	0	0	3	9	33	3.67	4.34
③	9	0	0	0	0	9	45	5.00	4.81
⑤	5	4	0	0	0	9	41	4.56	4.53
⑥	6	2	1	0	0	9	41	4.56	4.66
⑦	4	3	2	0	0	9	38	4.22	4.55
								4.40	4.58

質問項目 2. この授業（講義・演習）の内容や進め方について

- ⑧ 事前学修・事後学修についての説明は十分でしたか
- ⑨ 事前学修・事後学修の課題は授業(レッスン)に有効でしたか
- ⑩ 授業(レッスン)はシラバスに沿って実施されましたか
- ⑪ 授業(レッスン)に対する先生の熱意や意欲は感じられましたか
- ⑫ 先生は授業(レッスン)をわかりやすくする工夫をされていましたか
- ⑬ 質問に適切に答えてもらえましたか
- ⑭ 授業(レッスン)は、意欲的に取り組める雰囲気でしたか
- ⑮ この授業(レッスン)内容に関する興味・関心や視野などが広がりましたか
- ⑯ この授業の内容はどの程度理解出来ましたか/レッスンを受けて技能は高まりましたか

集計結果

回答	5	4	3	2	1	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
⑧	5	3	1	0	0	9	40	4.44	4.62
⑨	6	3	0	0	0	9	42	4.67	4.61
⑩	7	2	0	0	0	9	43	4.78	4.67
⑪	8	1	0	0	0	9	44	4.89	4.81
⑫	6	2	1	0	0	9	41	4.56	4.74
⑬	7	2	0	0	0	9	43	4.78	4.76
⑭	7	2	0	0	0	9	43	4.78	4.69
⑮	6	3	0	0	0	9	42	4.67	4.69
⑯	3	5	1	0	0	9	38	4.22	4.36
								4.64	4.66
TOTAL								4.46	4.63

教科担当者 石岡 ひろみ

開講期 R3年度 後期

授業科目 保健体育理論

回答者数 25 履修者数 25

単位数 1 単位

授業形態 講義

開設学年 1 年次

学科 こども

【改善計画】

1自己評価	限られた回数の中で、現代社会における健康、更には将来に亘る健康について学び合うことの難しさを感じていた。しかし、課題発表では学生たちの真摯な取り組みの成果がみられ、頼もしく思えた。
2改善課題	健康を多面的に捉え、深く掘り下げて考えるべきであるが、取り上げる回数が不足している。
3改善計画	学生個々人の事前学修・事後学修に委ねられるよう、的確な助言を行う。

質問項目 1. この授業（講義・演習）に対するあなた自身の取り組みについて

- ① この授業（レッスン）は何回欠席しましたか
- ② この授業（レッスン）で、遅刻や途中退席はしませんでしたか
- ③ シラバスに事前学修・事後学修が記載されていることを知っていますか
- ④ 授業（レッスン）1回当たりの事前・事後学修の合計時間は平均するとどのくらいになりますか
- ⑤ 事前学修・事後学修によって授業（レッスン）の理解は進みましたか
- ⑥ この授業（レッスン）に意欲をもって、取り組むことができましたか（臨みましたか）
- ⑦ 授業（レッスン）の到達目標は、達成できましたか

集計結果

(人)

	0回欠席	1回欠席	2～3回欠席	4回欠席	5回以上欠席	有効回答数	—	教科平均	全体平均
①	24	1	0	0	0	25	—	4.96	4.36
	120分以上	120～60分	60～30分	30分以下	やっていない	有効回答数	—	教科平均	全体平均
④	13	2	4	3	3	25	—	3.76	2.73
	5	4	3	2	1	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
②	24	0	0	0	1	25	121	4.84	4.34
③	25	0	0	0	0	25	125	5.00	4.81
⑤	21	4	0	0	0	25	121	4.84	4.53
⑥	21	4	0	0	0	25	121	4.84	4.66
⑦	8	16	1	0	0	25	107	4.28	4.55
								4.76	4.58

質問項目 2. この授業（講義・演習）の内容や進め方について

- ⑧ 事前学修・事後学修についての説明は十分でしたか
- ⑨ 事前学修・事後学修の課題は授業（レッスン）に有効でしたか
- ⑩ 授業（レッスン）はシラバスに沿って実施されましたか
- ⑪ 授業（レッスン）に対する先生の熱意や意欲は感じられましたか
- ⑫ 先生は授業（レッスン）をわかりやすくする工夫をしていましたか
- ⑬ 質問に適切に答えてもらえましたか
- ⑭ 授業（レッスン）は、意欲的に取り組める雰囲気でしたか
- ⑮ この授業（レッスン）内容に関する興味・関心や視野などが広がりましたか
- ⑯ この授業の内容はどの程度理解出来ましたか／レッスンを受けて技能は高まりましたか

集計結果

回答	5	4	3	2	1	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
⑧	9	14	2	0	0	25	107	4.28	4.62
⑨	22	3	0	0	0	25	122	4.88	4.61
⑩	21	3	1	0	0	25	120	4.80	4.67
⑪	23	2	0	0	0	25	123	4.92	4.81
⑫	24	1	0	0	0	25	124	4.96	4.74
⑬	23	2	0	0	0	25	123	4.92	4.76
⑭	20	5	0	0	0	25	120	4.80	4.69
⑮	21	4	0	0	0	25	121	4.84	4.69
⑯	18	6	1	0	0	25	117	4.68	4.36
								4.79	4.66
TOTAL								4.73	4.63

教科担当者 石岡 ひろみ

開講期 R3年度 後期

授業科目 基礎美術

回答者数 24 履修者数 25

単位数 1 単位

授業形態 演習

開設学年 1 年次

学科 こども

【改善計画】

1自己評価	楽しい基礎美術の実践をシラバスに沿って行ってきた。たった8回の演習の中で学生の取り組みが非常に意欲的になるのを感じ、頼もしかった。子どもたちに造形表現の楽しさを伝えることのできる下地ができたと思われる。
2改善課題	毎時の終わりに次回の学修内容を伝え、下調べをしたりアイデアを練ったりしてくるよう伝えた。実践してみると様々なアイデアに溢れ、事前学修を頑張っていたのだと思ったが、集計結果を見るとそうではなかったようだ。
3改善計画	更に積極的に学び合えるよう、事前・事後学修を一つ一つ具体的に伝える。

質問項目 1. この授業（講義・演習）に対するあなた自身の取組みについて

- ① この授業（レッスン）は何回欠席しましたか
- ② この授業（レッスン）で、遅刻や途中退席はしませんでしたか
- ③ シラバスに事前学修・事後学修が記載されていることを知っていますか
- ④ 授業（レッスン）1回当たりの事前・事後学修の合計時間は平均するとどのくらいになりますか
- ⑤ 事前学修・事後学修によって授業（レッスン）の理解は進みましたか
- ⑥ この授業（レッスン）に意欲をもって、取り組むことができましたか（臨みましたか）
- ⑦ 授業（レッスン）の到達目標は、達成できましたか

集計結果

(人)

	0回欠席	1回欠席	2~3回欠席	4回欠席	5回以上欠席	有効回答数	—	教科平均	全体平均
①	19	5	0	0	0	24	—	4.79	4.36
	120分以上	120~60分	60~30分	30分以下	やっていない	有効回答数	—	教科平均	全体平均
④	0	1	4	9	10	24	—	1.83	2.73
	5	4	3	2	1	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
②	22	0	0	0	2	24	112	4.67	4.34
③	24	0	0	0	0	24	120	5.00	4.81
⑤	20	2	2	0	0	24	114	4.75	4.53
⑥	20	3	1	0	0	24	115	4.79	4.66
⑦	18	6	0	0	0	24	114	4.75	4.55
								4.79	4.58

質問項目 2. この授業（講義・演習）の内容や進め方について

- ⑧ 事前学修・事後学修についての説明は十分でしたか
- ⑨ 事前学修・事後学修の課題は授業（レッスン）に有効でしたか
- ⑩ 授業（レッスン）はシラバスに沿って実施されましたか
- ⑪ 授業（レッスン）に対する先生の熱意や意欲は感じられましたか
- ⑫ 先生は授業（レッスン）をわかりやすくする工夫をされていましたか
- ⑬ 質問に適切に答えてもらえましたか
- ⑭ 授業（レッスン）は、意欲的に取り組める雰囲気でしたか
- ⑮ この授業（レッスン）内容に関する興味・関心や視野などが広がりましたか
- ⑯ この授業の内容はどの程度理解出来ましたか／レッスンを受けて技能は高まりましたか

集計結果

回答	5	4	3	2	1	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
⑧	20	4	0	0	0	24	116	4.83	4.62
⑨	19	5	0	0	0	24	115	4.79	4.61
⑩	19	5	0	0	0	24	115	4.79	4.67
⑪	24	0	0	0	0	24	120	5.00	4.81
⑫	23	1	0	0	0	24	119	4.96	4.74
⑬	24	0	0	0	0	24	120	5.00	4.76
⑭	20	4	0	0	0	24	116	4.83	4.69
⑮	20	3	1	0	0	24	115	4.79	4.69
⑯	20	4	0	0	0	24	116	4.83	4.36
								4.87	4.66

TOTAL								4.65	4.63
--------------	--	--	--	--	--	--	--	------	------

教科担当者 石岡 ひろみ

開講期 R3年度 後期

授業科目 保育内容(健康)

回答者数 16 履修者数 20

単位数 2 単位

授業形態 演習

開設学年 2 年次

学科 こども

【改善計画】

1自己評価	乳幼児の心身の発達に関しては、他の関連科目も参考にしながら学びを深めることができた。更に、健康で安全な生活を作り出すための具体的な保育構想にも取り組んだが、まとめて時間が掛かり過ぎた学生もいた。
2改善課題	具体的な保育構想の一つとして健康だよりに取り組んだが、時間内に完成できなかった学生が少数いた。
3改善計画	これまで演習の中で取り扱ってきた健康だよりだが、個別に対応することも視野に入れるべきであろう。

質問項目 1. この授業（講義・演習）に対するあなた自身の取組みについて

- ① この授業(レッスン)は何回欠席しましたか
- ② この授業(レッスン)で、遅刻や途中退席はしませんでしたか
- ③ シラバスに事前学修・事後学修が記載されていることを知っていますか
- ④ 授業(レッスン)1回当たりの事前・事後学修の合計時間は平均するとどのくらいになりますか
- ⑤ 事前学修・事後学修によって授業(レッスン)の理解は進みましたか
- ⑥ この授業(レッスン)に意欲をもって、取り組むことができましたか(臨みましたか)
- ⑦ 授業(レッスン)の到達目標は、達成できましたか

集計結果

(人)

	0回欠席	1回欠席	2~3回欠席	4回欠席	5回以上欠席	有効回答数	—	教科平均	全体平均
①	7	5	4	0	0	16	—	4.19	4.36

	120分以上	120~60分	60~30分	30分以下	やっていない	有効回答数	—	教科平均	全体平均
④	2	1	2	6	5	16	—	2.31	2.73

	5	4	3	2	1	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
②	13	0	0	0	3	16	68	4.25	4.34
③	16	0	0	0	0	16	80	5.00	4.81
⑤	11	5	0	0	0	16	75	4.69	4.53
⑥	12	4	0	0	0	16	76	4.75	4.66
⑦	11	5	0	0	0	16	75	4.69	4.55
								4.68	4.58

質問項目 2. この授業（講義・演習）の内容や進め方について

- ⑧ 事前学修・事後学修についての説明は十分でしたか
- ⑨ 事前学修・事後学修の課題は授業(レッスン)に有効でしたか
- ⑩ 授業(レッスン)はシラバスに沿って実施されましたか
- ⑪ 授業(レッスン)に対する先生の熱意や意欲は感じられましたか
- ⑫ 先生は授業(レッスン)をわかりやすくする工夫をしていましたか
- ⑬ 質問に適切に答えてもらえましたか
- ⑭ 授業(レッスン)は、意欲的に取り組める雰囲気でしたか
- ⑮ この授業(レッスン)内容に関する興味・関心や視野などが広がりましたか
- ⑯ この授業の内容はどの程度理解出来ましたか/レッスンを受けて技能は高まりましたか

集計結果

回答	5	4	3	2	1	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
⑧	13	3	0	0	0	16	77	4.81	4.62
⑨	10	5	1	0	0	16	73	4.56	4.61
⑩	11	5	0	0	0	16	75	4.69	4.67
⑪	14	2	0	0	0	16	78	4.88	4.81
⑫	14	2	0	0	0	16	78	4.88	4.74
⑬	14	2	0	0	0	16	78	4.88	4.76
⑭	12	4	0	0	0	16	76	4.75	4.69
⑮	13	3	0	0	0	16	77	4.81	4.69
⑯	7	8	1	0	0	16	70	4.38	4.36
								4.74	4.66
TOTAL								4.53	4.63

教科担当者 石岡 ひろみ

開講期 R3年度 後期

授業科目 保育内容(表現)

回答者数 15 履修者数 20

単位数 2 単位

授業形態 演習

開設学年 2 年次

学科 こども

【改善計画】

1自己評価	子どもの豊かな表現を引き出すために自ら実践してみたり、言葉かけや環境について考えてみたり、工夫する姿が見られた。
2改善課題	表現活動が苦手な学生への配慮をどのようにするか。
3改善計画	個別対応を行う。

質問項目 1. この授業(講義・演習)に対するあなた自身の取組みについて

- ① この授業(レッスン)は何回欠席しましたか
- ② この授業(レッスン)で、遅刻や途中退席はしませんでしたか
- ③ シラバスに事前学修・事後学修が記載されていることを知っていますか
- ④ 授業(レッスン)1回当たりの事前・事後学修の合計時間は平均するとどのくらいになりますか
- ⑤ 事前学修・事後学修によって授業(レッスン)の理解は進みましたか
- ⑥ この授業(レッスン)に意欲をもって、取り組むことができましたか(臨みましたか)
- ⑦ 授業(レッスン)の到達目標は、達成できましたか

集計結果

(人)

	0回欠席	1回欠席	2~3回欠席	4回欠席	5回以上欠席	有効回答数	—	教科平均	全体平均
①	5	6	4	0	0	15	—	4.07	4.36
	120分以上	120~60分	60~30分	30分以下	やっていない	有効回答数	—	教科平均	全体平均
④	1	1	3	8	2	15	—	2.40	2.73
	5	4	3	2	1	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
②	13	0	0	0	2	15	67	4.47	4.34
③	15	0	0	0	0	15	75	5.00	4.81
⑤	9	5	1	0	0	15	68	4.53	4.53
⑥	12	3	0	0	0	15	72	4.80	4.66
⑦	11	4	0	0	0	15	71	4.73	4.55
								4.71	4.58

質問項目 2. この授業(講義・演習)の内容や進め方について

- ⑧ 事前学修・事後学修についての説明は十分でしたか
- ⑨ 事前学修・事後学修の課題は授業(レッスン)に有効でしたか
- ⑩ 授業(レッスン)はシラバスに沿って実施されましたか
- ⑪ 授業(レッスン)に対する先生の熱意や意欲は感じられましたか
- ⑫ 先生は授業(レッスン)をわかりやすくする工夫をしていましたか
- ⑬ 質問に適切に答えてもらえましたか
- ⑭ 授業(レッスン)は、意欲的に取り組める雰囲気でしたか
- ⑮ この授業(レッスン)内容に関する興味・関心や視野などが広がりましたか
- ⑯ この授業の内容はどの程度理解出来ましたか/レッスンを受けて技能は高まりましたか

集計結果

回答	5	4	3	2	1	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
⑧	11	3	1	0	0	15	70	4.67	4.62
⑨	13	2	0	0	0	15	73	4.87	4.61
⑩	13	2	0	0	0	15	73	4.87	4.67
⑪	14	1	0	0	0	15	74	4.93	4.81
⑫	13	2	0	0	0	15	73	4.87	4.74
⑬	13	2	0	0	0	15	73	4.87	4.76
⑭	12	3	0	0	0	15	72	4.80	4.69
⑮	12	3	0	0	0	15	72	4.80	4.69
⑯	9	5	1	0	0	15	68	4.53	4.36
								4.80	4.66

TOTAL								4.58	4.63
--------------	--	--	--	--	--	--	--	------	------

教科担当者 石岡 ひろみ

開講期 R3年度 後期

授業科目 こどもの体育Ⅱ

回答者数 18 履修者数 29

単位数 1 単位

授業形態 演習

開設学年 3 年次

学科 こども

【改善計画】

1自己評価	演習の時間を十分に活用し、積極的に子どものための体育活動を学び合うことができた。
2改善課題	事前・事後学修を明確にする。
3改善計画	口頭での事前・事後学修は中々浸透しないので、teamsやプリントを活用する。

質問項目 1. この授業（講義・演習）に対するあなた自身の取組みについて

- ① この授業（レッスン）は何回欠席しましたか
- ② この授業（レッスン）で、遅刻や途中退席はしませんでしたか
- ③ シラバスに事前学修・事後学修が記載されていることを知っていますか
- ④ 授業（レッスン）1回当たりの事前・事後学修の合計時間は平均するとどのくらいになりますか
- ⑤ 事前学修・事後学修によって授業（レッスン）の理解は進みましたか
- ⑥ この授業（レッスン）に意欲をもって、取り組むことができましたか（臨みましたか）
- ⑦ 授業（レッスン）の到達目標は、達成できましたか

集計結果

(人)

	0回欠席	1回欠席	2～3回欠席	4回欠席	5回以上欠席	有効回答数	—	教科平均	全体平均
①	10	5	3	0	0	18	—	4.39	4.36

	120分以上	120～60分	60～30分	30分以下	やっていない	有効回答数	—	教科平均	全体平均
④	0	0	2	3	13	18	—	1.39	2.73

	5	4	3	2	1	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
②	18	0	0	0	0	18	90	5.00	4.34
③	16	0	0	0	2	18	82	4.56	4.81
⑤	11	2	3	0	2	18	74	4.11	4.53
⑥	16	2	0	0	0	18	88	4.89	4.66
⑦	17	1	0	0	0	18	89	4.94	4.55
								4.70	4.58

質問項目 2. この授業（講義・演習）の内容や進め方について

- ⑧ 事前学修・事後学修についての説明は十分でしたか
- ⑨ 事前学修・事後学修の課題は授業（レッスン）に有効でしたか
- ⑩ 授業（レッスン）はシラバスに沿って実施されましたか
- ⑪ 授業（レッスン）に対する先生の熱意や意欲は感じられましたか
- ⑫ 先生は授業（レッスン）をわかりやすくする工夫をされていましたか
- ⑬ 質問に適切に答えてもらえましたか
- ⑭ 授業（レッスン）は、意欲的に取り組める雰囲気でしたか
- ⑮ この授業（レッスン）内容に関する興味・関心や視野などが広がりましたか
- ⑯ この授業の内容はどの程度理解出来ましたか／レッスンを受けて技能は高まりましたか

集計結果

回答	5	4	3	2	1	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
⑧	14	3	1	0	0	18	85	4.72	4.62
⑨	13	3	2	0	0	18	83	4.61	4.61
⑩	16	1	1	0	0	18	87	4.83	4.67
⑪	17	1	0	0	0	18	89	4.94	4.81
⑫	18	0	0	0	0	18	90	5.00	4.74
⑬	18	0	0	0	0	18	90	5.00	4.76
⑭	17	1	0	0	0	18	89	4.94	4.69
⑮	18	0	0	0	0	18	90	5.00	4.69
⑯	16	2	0	0	0	18	88	4.89	4.36
								4.88	4.66

TOTAL								4.58	4.63
-------	--	--	--	--	--	--	--	------	------

教科担当者 石岡 ひろみ、松岡 和男

開講期 R3年度 後期

授業科目 保育実習指導Ⅲ(施設)

回答者数 27 履修者数 29

単位数 1 単位

授業形態 演習

開設学年 3 年次

学科 こども

【改善計画】

1自己評価	児童福祉施設についての理解を深めるために、動画を活用したり、これまでに実習を行った学生(卒業生)や施設に就職した学生の様子を話したりしたことは、有用性があったといえる。 ○3月の実習前の学習だったためできる限り実践的な内容を含めた形で授業を行った。 ○実習先での心得、施設の現状、知識として知っておかなければならないことなど多くの資料を使って授業を行った。 ○知識の確認には「振り返りワーク」などを利用した。
2改善課題	コロナ禍で施設実習の受け入れが困難な状況ではあるが、事前に多様な施設の理解を深めておく必要がある。 ○実践事例をさらに多く提示するほうが学生もより理解したのではないかと思う。 ○実習に際しての心構えなどは丁寧に指導したが、実際実践となると泊まり込みの実習も多く対応に苦慮して疲れる学生もいたなのでそのあたりの指導を工夫したい。
3改善計画	事前学修・事後学修のあり方を直し、具体的に学生に伝える。 ○書物や先輩の話から実践事例を多く提示できるようにしたい。 ○施設現場の思いや・意見などを収集してできる限り具体的に伝えるようにし、実習への心構えを確固たるものにしたい。

質問項目 1. この授業(講義・演習)に対するあなた自身の取組みについて

- ① この授業(レッスン)は何回欠席しましたか
- ② この授業(レッスン)で、遅刻や途中退席はしませんでしたか
- ③ シラバスに事前学修・事後学修が記載されていることを知っていますか
- ④ 授業(レッスン)1回当たりの事前・事後学修の合計時間は平均するとどのくらいになりますか
- ⑤ 事前学修・事後学修によって授業(レッスン)の理解は進みましたか
- ⑥ この授業(レッスン)に意欲をもって、取り組むことができましたか(臨みましたか)
- ⑦ 授業(レッスン)の到達目標は、達成できましたか

集計結果

(人)

	0回欠席	1回欠席	2~3回欠席	4回欠席	5回以上欠席	有効回答数	—	教科平均	全体平均
①	17	7	3	0	0	27	—	4.52	4.36
	120分以上	120~60分	60~30分	30分以下	やっていない	有効回答数	—	教科平均	全体平均
④	0	0	7	10	10	27	—	1.89	2.73
	5	4	3	2	1	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
②	23	0	0	0	4	27	119	4.41	4.34
③	26	0	0	0	1	27	131	4.85	4.81
⑤	20	4	3	0	0	27	125	4.63	4.53
⑥	24	3	0	0	0	27	132	4.89	4.66
⑦	21	6	0	0	0	27	129	4.78	4.55
								4.71	4.58

質問項目 2. この授業(講義・演習)の内容や進め方について

- ⑧ 事前学修・事後学修についての説明は十分でしたか
- ⑨ 事前学修・事後学修の課題は授業(レッスン)に有効でしたか
- ⑩ 授業(レッスン)はシラバスに沿って実施されましたか
- ⑪ 授業(レッスン)に対する先生の熱意や意欲は感じられましたか
- ⑫ 先生は授業(レッスン)をわかりやすく工夫をされていましたか
- ⑬ 質問に適切に答えてもらえましたか
- ⑭ 授業(レッスン)は、意欲的に取り組める雰囲気でしたか
- ⑮ この授業(レッスン)内容に関する興味・関心や視野などが広がりましたか
- ⑯ この授業の内容はどの程度理解出来ましたか/レッスンを受けて技能は高まりましたか

集計結果

回答	5	4	3	2	1	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
⑧	20	4	3	0	0	27	125	4.63	4.62
⑨	20	3	4	0	0	27	124	4.59	4.61
⑩	23	3	1	0	0	27	130	4.81	4.67
⑪	24	3	0	0	0	27	132	4.89	4.81
⑫	27	0	0	0	0	27	135	5.00	4.74
⑬	24	3	0	0	0	27	132	4.89	4.76
⑭	26	1	0	0	0	27	134	4.96	4.69
⑮	24	3	0	0	0	27	132	4.89	4.69
⑯	14	12	1	0	0	27	121	4.48	4.36
								4.79	4.66

TOTAL								4.57	4.63
--------------	--	--	--	--	--	--	--	------	------

教科担当者 竹下 健太

開講期 R3年度 後期

授業科目 教育心理学

回答者数 25 履修者数 29

単位数 2 単位

授業形態 講義

開設学年 1 年次

学科 音楽

【改善計画】

1自己評価	この授業は将来中学や高校で教職につく可能性がある学生に対して、学童期や青年期の教育や学習に関する心理学について講義した。学生達自身も去年まではこの授業で扱う年代の青少年であり、そういった点からも学生達の意欲は高かった。
2改善課題	アンケートにあるように、内容理解に関して学生達の自己評価が他の項目に比べて高くない。しかしながら、毎授業書かせた小レポートでは彼らの理解度は決して低くなかった。彼らに自信を持たせる必要があると思われる。
3改善計画	もともと、座学に苦手意識がある学生が多いようである。彼らに自信をつけさせるために、毎授業書かせた小レポートや、授業内の発言に対するよりポジティブなフィードバックが必要である。今後の授業ではそういった点を意識しながら授業を行う。

質問項目 1. この授業（講義・演習）に対するあなた自身の取組みについて

- ① この授業(レッスン)は何回欠席しましたか
- ② この授業(レッスン)で、遅刻や途中退席はしませんでしたか
- ③ シラバスに事前学修・事後学修が記載されていることを知っていますか
- ④ 授業(レッスン)1回当たりの事前・事後学修の合計時間は平均するとどのくらいになりますか
- ⑤ 事前学修・事後学修によって授業(レッスン)の理解は進みましたか
- ⑥ この授業(レッスン)に意欲をもって、取り組むことができましたか(臨みましたか)
- ⑦ 授業(レッスン)の到達目標は、達成できましたか

集計結果

(人)

	0回欠席	1回欠席	2~3回欠席	4回欠席	5回以上欠席	有効回答数	—	教科平均	全体平均
①	15	6	3	1	0	25	—	4.40	4.36

	120分以上	120~60分	60~30分	30分以下	やっていない	有効回答数	—	教科平均	全体平均
④	1	1	5	12	6	25	—	2.16	2.73

	5	4	3	2	1	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
②	24	0	0	0	1	25	121	4.84	4.34
③	23	0	0	0	2	25	117	4.68	4.81
⑤	19	2	4	0	0	25	115	4.60	4.53
⑥	20	3	2	0	0	25	118	4.72	4.66
⑦	21	2	2	0	0	25	119	4.76	4.55
								4.72	4.58

質問項目 2. この授業（講義・演習）の内容や進め方について

- ⑧ 事前学修・事後学修についての説明は十分でしたか
- ⑨ 事前学修・事後学修の課題は授業(レッスン)に有効でしたか
- ⑩ 授業(レッスン)はシラバスに沿って実施されましたか
- ⑪ 授業(レッスン)に対する先生の熱意や意欲は感じられましたか
- ⑫ 先生は授業(レッスン)をわかりやすく工夫をされていましたか
- ⑬ 質問に適切に答えてもらえましたか
- ⑭ 授業(レッスン)は、意欲的に取り組める雰囲気でしたか
- ⑮ この授業(レッスン)内容に関する興味・関心や視野などが広がりましたか
- ⑯ この授業の内容はどの程度理解出来ましたか/レッスンを受けて技能は高まりましたか

集計結果

回答	5	4	3	2	1	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
⑧	19	2	4	0	0	25	115	4.60	4.62
⑨	20	2	3	0	0	25	117	4.68	4.61
⑩	20	2	3	0	0	25	117	4.68	4.67
⑪	22	2	1	0	0	25	121	4.84	4.81
⑫	22	2	1	0	0	25	121	4.84	4.74
⑬	23	1	1	0	0	25	122	4.88	4.76
⑭	21	2	2	0	0	25	119	4.76	4.69
⑮	22	1	2	0	0	25	120	4.80	4.69
⑯	12	6	7	0	0	25	105	4.20	4.36
								4.70	4.66

TOTAL								4.53	4.63
-------	--	--	--	--	--	--	--	------	------

教科担当者 竹下 健太

開講期 R3年度 後期

授業科目 音楽心理学

回答者数 3 履修者数 12

単位数 2 単位

授業形態 講義

開設学年 2 年次

学科 音楽

【改善計画】

1自己評価	演奏や作曲に音楽心理学を活かそうと思って授業した学生が多かった。その一方で、この授業は音楽を心理学的に研究・考察する方法を学ぶことが目的であり、そういう点で学生達は、求めるものとマッチしないと感じたようである。しかしながら、音楽を心理学的に捉える視点を持つことは演奏や作曲に役に立つはずである。そのことをもっと伝えるべきであった。
2改善課題	音楽を心理学的に研究することは、専門外の学生にとってはやや難しく、また、実際の演奏や作曲に活かしたいと感じられたようである。もっと、わかりやすく、かつ応用できる形で学生達に内容を伝える工夫が必要である。
3改善計画	学生達の演奏や作曲に音楽心理学をどう活かせるかの実例をもっと授業にとり入れる。そのためには私自身が実技も含めた音楽に関する研鑽をつむ必要がある。

質問項目 1. この授業（講義・演習）に対するあなた自身の取組みについて

- ① この授業(レッスン)は何回欠席しましたか
- ② この授業(レッスン)で、遅刻や途中退席はしませんでしたか
- ③ シラバスに事前学修・事後学修が記載されていることを知っていますか
- ④ 授業(レッスン)1回当たりの事前・事後学修の合計時間は平均するとどのくらいになりますか
- ⑤ 事前学修・事後学修によって授業(レッスン)の理解は進みましたか
- ⑥ この授業(レッスン)に意欲をもって、取り組むことができましたか(臨みましたか)
- ⑦ 授業(レッスン)の到達目標は、達成できましたか

集計結果

(人)

	0回欠席	1回欠席	2~3回欠席	4回欠席	5回以上欠席	有効回答数	—	教科平均	全体平均
①	0	1	1	1	0	3	—	3.00	4.36
	120分以上	120~60分	60~30分	30分以下	やっていない	有効回答数	—	教科平均	全体平均
④	0	0	0	1	2	3	—	1.33	2.73
	5	4	3	2	1	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
②	1	0	0	0	2	3	7	2.33	4.34
③	3	0	0	0	0	3	15	5.00	4.81
⑤	0	1	2	0	0	3	10	3.33	4.53
⑥	0	2	0	1	0	3	10	3.33	4.66
⑦	0	2	1	0	0	3	11	3.67	4.55
								3.53	4.58

質問項目 2. この授業（講義・演習）の内容や進め方について

- ⑧ 事前学修・事後学修についての説明は十分でしたか
- ⑨ 事前学修・事後学修の課題は授業(レッスン)に有効でしたか
- ⑩ 授業(レッスン)はシラバスに沿って実施されましたか
- ⑪ 授業(レッスン)に対する先生の熱意や意欲は感じられましたか
- ⑫ 先生は授業(レッスン)をわかりやすくする工夫をしていましたか
- ⑬ 質問に適切に答えてもらえましたか
- ⑭ 授業(レッスン)は、意欲的に取り組める雰囲気でしたか
- ⑮ この授業(レッスン)内容に関する興味・関心や視野などが広がりましたか
- ⑯ この授業の内容はどの程度理解出来ましたか/レッスンを受けて技能は高まりましたか

集計結果

回答	5	4	3	2	1	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
⑧	1	0	1	1	0	3	10	3.33	4.62
⑨	1	0	2	0	0	3	11	3.67	4.61
⑩	2	0	1	0	0	3	13	4.33	4.67
⑪	3	0	0	0	0	3	15	5.00	4.81
⑫	1	2	0	0	0	3	13	4.33	4.74
⑬	3	0	0	0	0	3	15	5.00	4.76
⑭	1	1	0	1	0	3	11	3.67	4.69
⑮	1	2	0	0	0	3	13	4.33	4.69
⑯	0	1	1	1	0	3	9	3.00	4.36
								4.07	4.66

TOTAL								3.67	4.63
-------	--	--	--	--	--	--	--	------	------

教科担当者 竹下 健太

開講期 R3年度 後期

授業科目 発達心理学

回答者数 15 履修者数 18

単位数 2 単位

授業形態 講義

開設学年 2 年次

学科 こども

【改善計画】

1自己評価	この授業は保育士や幼稚園教諭を目指す学生が受けるものであり、内容は将来彼らが仕事で接すると思われる年齢の子どもの発達がメインである。そのため、授業を受ける態度は良好であり、授業で毎回書かせた小レポートの結果も彼らが授業内容をよく理解していることを示していた。
2改善課題	アンケート結果にあるように、事前事後学習をきちんと行った学生が少なかったようである。学習意欲は上記のように高かったため、事前事後学習の意義や具体的なやり方がよく理解出来ていなかった可能性がある。
3改善計画	事前事後学習の意義や具体的なやり方について、今後の授業では指導していこうと思う。

質問項目 1. この授業（講義・演習）に対するあなた自身の取組みについて

- ① この授業（レッスン）は何回欠席しましたか
- ② この授業（レッスン）で、遅刻や途中退席はしませんでしたか
- ③ シラバスに事前学修・事後学修が記載されていることを知っていますか
- ④ 授業（レッスン）1回当たりの事前・事後学修の合計時間は平均するとどのくらいになりますか
- ⑤ 事前学修・事後学修によって授業（レッスン）の理解は進みましたか
- ⑥ この授業（レッスン）に意欲をもって、取り組むことができましたか（臨みましたか）
- ⑦ 授業（レッスン）の到達目標は、達成できましたか

集計結果

(人)

	0回欠席	1回欠席	2～3回欠席	4回欠席	5回以上欠席	有効回答数	—	教科平均	全体平均
①	9	3	3	0	0	15	—	4.40	4.36
	120分以上	120～60分	60～30分	30分以下	やっていない	有効回答数	—	教科平均	全体平均
④	0	1	0	10	4	15	—	1.87	2.73
	5	4	3	2	1	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
②	11	0	0	0	4	15	59	3.93	4.34
③	14	0	0	0	1	15	71	4.73	4.81
⑤	9	3	3	0	0	15	66	4.40	4.53
⑥	11	4	0	0	0	15	71	4.73	4.66
⑦	11	4	0	0	0	15	71	4.73	4.55
								4.50	4.58

質問項目 2. この授業（講義・演習）の内容や進め方について

- ⑧ 事前学修・事後学修についての説明は十分でしたか
- ⑨ 事前学修・事後学修の課題は授業（レッスン）に有効でしたか
- ⑩ 授業（レッスン）はシラバスに沿って実施されましたか
- ⑪ 授業（レッスン）に対する先生の熱意や意欲は感じられましたか
- ⑫ 先生は授業（レッスン）をわかりやすくする工夫をされていましたか
- ⑬ 質問に適切に答えてもらえましたか
- ⑭ 授業（レッスン）は、意欲的に取り組める雰囲気でしたか
- ⑮ この授業（レッスン）内容に関する興味・関心や視野などが広がりましたか
- ⑯ この授業の内容はどの程度理解出来ましたか／レッスンを受けて技能は高まりましたか

集計結果

回答	5	4	3	2	1	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
⑧	11	1	3	0	0	15	68	4.53	4.62
⑨	11	1	3	0	0	15	68	4.53	4.61
⑩	12	3	0	0	0	15	72	4.80	4.67
⑪	14	1	0	0	0	15	74	4.93	4.81
⑫	12	3	0	0	0	15	72	4.80	4.74
⑬	13	2	0	0	0	15	73	4.87	4.76
⑭	11	4	0	0	0	15	71	4.73	4.69
⑮	11	4	0	0	0	15	71	4.73	4.69
⑯	7	4	4	0	0	15	63	4.20	4.36
								4.68	4.66

TOTAL								4.43	4.63
-------	--	--	--	--	--	--	--	------	------

教科担当者 竹下 健太

開講期 R3年度 後期

授業科目 こどもの理解と援助

回答者数 19 履修者数 28

単位数 1 単位

授業形態 演習

開設学年 3 年次

学科 こども

【改善計画】

1自己評価	この授業は保育士や幼稚園教諭を目指す学生に対して、発達心理学を応用した乳幼児の理解と対処の方法をグループで演習しながら学ぶものである。しかしながらCovid-19への感染症対策により、今年度はグループワークにかなり制限があった。制限の影響をなくすために様々な工夫をしたが、アンケートの結果からそれが充分ではなかった可能性が示された。
2改善課題	感染症対策とグループワークへの動機付けの両立のためには学生達の間関係や普段の交流にも配慮する必要が感じられた。
3改善計画	学生達の間関係や普段の交流についてでき得る限り情報収集し、それをグループワークする際の組み合わせ等の参考にしていくつもりである。

質問項目 1. この授業（講義・演習）に対するあなた自身の取組みについて

- ① この授業(レッスン)は何回欠席しましたか
- ② この授業(レッスン)で、遅刻や途中退席はしませんでしたか
- ③ シラバスに事前学修・事後学修が記載されていることを知っていますか
- ④ 授業(レッスン)1回当たりの事前・事後学修の合計時間は平均するとどのくらいになりますか
- ⑤ 事前学修・事後学修によって授業(レッスン)の理解は進みましたか
- ⑥ この授業(レッスン)に意欲をもって、取り組むことができましたか(臨みましたか)
- ⑦ 授業(レッスン)の到達目標は、達成できましたか

集計結果

(人)

	0回欠席	1回欠席	2~3回欠席	4回欠席	5回以上欠席	有効回答数	—	教科平均	全体平均
①	8	6	5	0	0	19	—	4.16	4.36
	120分以上	120~60分	60~30分	30分以下	やっていない	有効回答数	—	教科平均	全体平均
④	0	0	2	6	11	19	—	1.53	2.73
	5	4	3	2	1	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
②	8	0	0	0	11	19	51	2.68	4.34
③	18	0	0	0	1	19	91	4.79	4.81
⑤	8	5	5	1	0	19	77	4.05	4.53
⑥	12	5	1	1	0	19	85	4.47	4.66
⑦	12	4	2	1	0	19	84	4.42	4.55
								4.08	4.58

質問項目 2. この授業（講義・演習）の内容や進め方について

- ⑧ 事前学修・事後学修についての説明は十分でしたか
- ⑨ 事前学修・事後学修の課題は授業(レッスン)に有効でしたか
- ⑩ 授業(レッスン)はシラバスに沿って実施されましたか
- ⑪ 授業(レッスン)に対する先生の熱意や意欲は感じられましたか
- ⑫ 先生は授業(レッスン)をわかりやすくする工夫をしていましたか
- ⑬ 質問に適切に答えてもらえましたか
- ⑭ 授業(レッスン)は、意欲的に取り組める雰囲気でしたか
- ⑮ この授業(レッスン)内容に関する興味・関心や視野などが広がりましたか
- ⑯ この授業の内容はどの程度理解出来ましたか/レッスンを受けて技能は高まりましたか

集計結果

回答	5	4	3	2	1	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
⑧	11	0	8	0	0	19	79	4.16	4.62
⑨	11	1	6	1	0	19	79	4.16	4.61
⑩	14	1	3	1	0	19	85	4.47	4.67
⑪	15	2	1	1	0	19	88	4.63	4.81
⑫	14	3	1	1	0	19	87	4.58	4.74
⑬	14	2	2	1	0	19	86	4.53	4.76
⑭	11	4	2	2	0	19	81	4.26	4.69
⑮	13	3	2	1	0	19	85	4.47	4.69
⑯	5	5	7	2	0	19	70	3.68	4.36
								4.33	4.66

TOTAL								4.07	4.63
-------	--	--	--	--	--	--	--	------	------

教科担当者 竹下 健太

開講期 R3年度 後期

授業科目 教育相談

回答者数 27 履修者数 28

単位数 1 単位

授業形態 講義

開設学年 3 年次

学科 こども

【改善計画】

1自己評価	この授業は保育士や幼稚園教諭を目指す学生を対象にカウンセリングの基本とそれを将来の仕事場でどう活かすかについて講義した。それらは、上記以外の仕事や家庭でも活用することができるものであり、そういった点からも学生達の学習意欲は高かった。
2改善課題	アンケートから事前事後学習の時間が短く、また、授業内容の主観的な理解度が低いことが読み取れる。このことは、上記の彼らの学習意欲が高かったことと矛盾しているように見えるが、そうではなく、私がカウンセリングを実践することの難しさを強調しすぎたためであろうと思われる。
3改善計画	上記のようにカウンセリングを実践する難しさを強調し過ぎてしまった可能性がある。よって今後のこの授業においては、授業外でも積極的にカウンセリング技法の実践練習を行うように動機付けていく。具体的には日常会話でできる技法の練習の事例提示やその役割練習を行おうと思う。

質問項目 1. この授業（講義・演習）に対するあなた自身の取組みについて

- ① この授業(レッスン)は何回欠席しましたか
- ② この授業(レッスン)で、遅刻や途中退席はしませんでしたか
- ③ シラバスに事前学修・事後学修が記載されていることを知っていますか
- ④ 授業(レッスン)1回当たりの事前・事後学修の合計時間は平均するとどのくらいになりますか
- ⑤ 事前学修・事後学修によって授業(レッスン)の理解は進みましたか
- ⑥ この授業(レッスン)に意欲をもって、取り組むことができましたか(臨みましたか)
- ⑦ 授業(レッスン)の到達目標は、達成できましたか

集計結果

(人)

	0回欠席	1回欠席	2~3回欠席	4回欠席	5回以上欠席	有効回答数	—	教科平均	全体平均
①	14	9	4	0	0	27	—	4.37	4.36
	120分以上	120~60分	60~30分	30分以下	やっていない	有効回答数	—	教科平均	全体平均
④	0	0	2	8	17	27	—	1.44	2.73
	5	4	3	2	1	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
②	24	0	0	0	3	27	123	4.56	4.34
③	25	0	0	0	2	27	127	4.70	4.81
⑤	11	4	9	0	3	27	101	3.74	4.53
⑥	15	8	4	0	0	27	119	4.41	4.66
⑦	15	7	4	0	1	27	116	4.30	4.55
								4.34	4.58

質問項目 2. この授業（講義・演習）の内容や進め方について

- ⑧ 事前学修・事後学修についての説明は十分でしたか
- ⑨ 事前学修・事後学修の課題は授業(レッスン)に有効でしたか
- ⑩ 授業(レッスン)はシラバスに沿って実施されましたか
- ⑪ 授業(レッスン)に対する先生の熱意や意欲は感じられましたか
- ⑫ 先生は授業(レッスン)をわかりやすくする工夫をしていましたか
- ⑬ 質問に適切に答えてもらえましたか
- ⑭ 授業(レッスン)は、意欲的に取り組める雰囲気でしたか
- ⑮ この授業(レッスン)内容に関する興味・関心や視野などが広がりましたか
- ⑯ この授業の内容はどの程度理解出来ましたか/レッスンを受けて技能は高まりましたか

集計結果

回答	5	4	3	2	1	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
⑧	17	4	6	0	0	27	119	4.41	4.62
⑨	15	6	6	0	0	27	117	4.33	4.61
⑩	17	3	7	0	0	27	118	4.37	4.67
⑪	21	4	2	0	0	27	127	4.70	4.81
⑫	22	4	1	0	0	27	129	4.78	4.74
⑬	23	2	2	0	0	27	129	4.78	4.76
⑭	19	3	3	2	0	27	120	4.44	4.69
⑮	18	5	4	0	0	27	122	4.52	4.69
⑯	10	4	11	2	0	27	103	3.81	4.36
								4.46	4.66

TOTAL								4.23	4.63
-------	--	--	--	--	--	--	--	------	------

教科担当者 西林 博子

開講期 R3年度 後期

授業科目 音楽理論ⅡB(1)

回答者数 1 履修者数 33

単位数 2 単位

授業形態 講義

開設学年 1 年次

学科 音楽

【改善計画】

1自己評価	Aクラスより数名移動があり、更に多い受講者になったため、ⅡBを2クラスに分けて授業を行った。入学当初、音楽理論の経験がない学生も多かったが、前期を終え、基礎的な理解を習得できていると感じた。更に学習することで、音楽理論は単なる理論としてではなく、豊かな音楽に結びついていくように指導をしていきたい。A501教室で電子黒板を使用でき、調性判断等、譜例を参照するのに役立てることができた。
2改善課題	事前事後学習の明確化、提出課題の完成度を上げる。留学生へは動画、資料送付は行えたが、返信が少なく、直接留学生と連絡しあうことが必要と感じた。
3改善計画	事前事後学習として、宿題として課題を出すことを継続する。解答はデータで翌授業までに送付してもらい、授業までに添削、個別指導を行う。シラバスでも明記し、課題への取り組みを重要視する。解答や授業要点をteamsで公開し、自身の学習ができるようにする。留学生へは授業後、毎回コミュニケーションを取り、毎時の課題を確認するようにする。

質問項目 1. この授業（講義・演習）に対するあなた自身の取組みについて

- ① この授業(レッスン)は何回欠席しましたか
- ② この授業(レッスン)で、遅刻や途中退席はしませんでしたか
- ③ シラバスに事前学修・事後学修が記載されていることを知っていますか
- ④ 授業(レッスン)1回当たりの事前・事後学修の合計時間は平均するとどのくらいになりますか
- ⑤ 事前学修・事後学修によって授業(レッスン)の理解は進みましたか
- ⑥ この授業(レッスン)に意欲をもって、取り組むことができましたか(臨みましたか)
- ⑦ 授業(レッスン)の到達目標は、達成できましたか

集計結果

(人)

	0回欠席	1回欠席	2~3回欠席	4回欠席	5回以上欠席	有効回答数	—	教科平均	全体平均
①	0	0	0	1	0	1	—	2.00	4.36

	120分以上	120~60分	60~30分	30分以下	やっていない	有効回答数	—	教科平均	全体平均
④	0	0	1	0	0	1	—	3.00	2.73

	5	4	3	2	1	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
②	1	0	0	0	0	1	5	5.00	4.34
③	1	0	0	0	0	1	5	5.00	4.81
⑤	1	0	0	0	0	1	5	5.00	4.53
⑥	1	0	0	0	0	1	5	5.00	4.66
⑦	1	0	0	0	0	1	5	5.00	4.55
								5.00	4.58

質問項目 2. この授業（講義・演習）の内容や進め方について

- ⑧ 事前学修・事後学修についての説明は十分でしたか
- ⑨ 事前学修・事後学修の課題は授業(レッスン)に有効でしたか
- ⑩ 授業(レッスン)はシラバスに沿って実施されましたか
- ⑪ 授業(レッスン)に対する先生の熱意や意欲は感じられましたか
- ⑫ 先生は授業(レッスン)をわかりやすくする工夫をされていましたか
- ⑬ 質問に適切に答えてもらえましたか
- ⑭ 授業(レッスン)は、意欲的に取り組める雰囲気でしたか
- ⑮ この授業(レッスン)内容に関する興味・関心や視野などが広がりましたか
- ⑯ この授業の内容はどの程度理解出来ましたか/レッスンを受けて技能は高まりましたか

集計結果

回答	5	4	3	2	1	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
⑧	1	0	0	0	0	1	5	5.00	4.62
⑨	1	0	0	0	0	1	5	5.00	4.61
⑩	1	0	0	0	0	1	5	5.00	4.67
⑪	1	0	0	0	0	1	5	5.00	4.81
⑫	1	0	0	0	0	1	5	5.00	4.74
⑬	1	0	0	0	0	1	5	5.00	4.76
⑭	1	0	0	0	0	1	5	5.00	4.69
⑮	1	0	0	0	0	1	5	5.00	4.69
⑯	0	1	0	0	0	1	4	4.00	4.36
								4.89	4.66

TOTAL								4.63	4.63
-------	--	--	--	--	--	--	--	------	------

教科担当者 西林 博子

開講期 R3年度 後期

授業科目 ソルフェージュⅡA

回答者数 10 履修者数 18

単位数 2 単位

授業形態 演習

開設学年 1 年次

学科 音楽

【改善計画】

1自己評価	ソルフェージュⅡAは例年より履修者が多く、習熟度にも幅があるので毎時確認をしながら授業を進めた。履修態度は良いが反応が少ない。和音聴音(3声、4声)が苦手な学生が多く、自主練習用の課題も作成した。聴音は解答をPDFで提示して、苦手な学生が事後学習できるように配慮した。前期の反省を生かし、後期は充実した緊張感のある授業が行えたと思う。
2改善課題	表現力をつけること。他教科と連動して、総合的な取り組みを行っていきたい。
3改善計画	難度の高い聴音は、調性、和音等総合力を活かして、理解するように指導する。リズム奏、新曲、弾き歌いなどは、グループ練習と発表を通して、お互いがチェックし、高めあうように工夫する。事後学習として課題が少なかったため、更に学習が深まるような課題提示を心がけていきたい。

質問項目 1. この授業（講義・演習）に対するあなた自身の取組みについて

- ① この授業(レッスン)は何回欠席しましたか
- ② この授業(レッスン)で、遅刻や途中退席はしませんでしたか
- ③ シラバスに事前学修・事後学修が記載されていることを知っていますか
- ④ 授業(レッスン)1回当たりの事前・事後学修の合計時間は平均するとどのくらいになりますか
- ⑤ 事前学修・事後学修によって授業(レッスン)の理解は進みましたか
- ⑥ この授業(レッスン)に意欲をもって、取り組むことができましたか(臨みましたか)
- ⑦ 授業(レッスン)の到達目標は、達成できましたか

集計結果

(人)

	0回欠席	1回欠席	2~3回欠席	4回欠席	5回以上欠席	有効回答数	—	教科平均	全体平均
①	7	3	0	0	0	10	—	4.70	4.36

	120分以上	120~60分	60~30分	30分以下	やっていない	有効回答数	—	教科平均	全体平均
④	1	2	2	3	2	10	—	2.70	2.73

	5	4	3	2	1	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
②	10	0	0	0	0	10	50	5.00	4.34
③	10	0	0	0	0	10	50	5.00	4.81
⑤	9	1	0	0	0	10	49	4.90	4.53
⑥	10	0	0	0	0	10	50	5.00	4.66
⑦	9	1	0	0	0	10	49	4.90	4.55
								4.96	4.58

質問項目 2. この授業（講義・演習）の内容や進め方について

- ⑧ 事前学修・事後学修についての説明は十分でしたか
- ⑨ 事前学修・事後学修の課題は授業(レッスン)に有効でしたか
- ⑩ 授業(レッスン)はシラバスに沿って実施されましたか
- ⑪ 授業(レッスン)に対する先生の熱意や意欲は感じられましたか
- ⑫ 先生は授業(レッスン)をわかりやすく工夫をされていましたか
- ⑬ 質問に適切に答えてもらえましたか
- ⑭ 授業(レッスン)は、意欲的に取り組める雰囲気でしたか
- ⑮ この授業(レッスン)内容に関する興味・関心や視野などが広がりましたか
- ⑯ この授業の内容はどの程度理解出来ましたか/レッスンを受けて技能は高まりましたか

集計結果

回答	5	4	3	2	1	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
⑧	10	0	0	0	0	10	50	5.00	4.62
⑨	9	1	0	0	0	10	49	4.90	4.61
⑩	10	0	0	0	0	10	50	5.00	4.67
⑪	10	0	0	0	0	10	50	5.00	4.81
⑫	10	0	0	0	0	10	50	5.00	4.74
⑬	10	0	0	0	0	10	50	5.00	4.76
⑭	10	0	0	0	0	10	50	5.00	4.69
⑮	10	0	0	0	0	10	50	5.00	4.69
⑯	6	3	1	0	0	10	45	4.50	4.36
								4.93	4.66

TOTAL								4.79	4.63
--------------	--	--	--	--	--	--	--	------	------

教科担当者 西林 博子

開講期 R3年度 後期

授業科目 和声学ⅡB(キーボード・ハーモニー含む)

回答者数 13 履修者数 19

単位数 2 単位

授業形態 演習

開設学年 2 年次

学科 音楽

【改善計画】

1自己評価	クラスの雰囲気良く、毎週が充実した授業であったと思う。後期は公開授業もさせていただき、学生にも感謝している。アンケートの結果で、和声(キーボード)という内容から、「興味・関心や視野などの広がり」「理解出来たか、技能が高まったか」という設問のポイントが低かったのが、指導者として申し訳なく思う。それでも令和4年度和声Ⅲでは、Bクラスからの受講生が多く、興味をもって学んでいた学生も多かったことが確認でき、うれしく思っている。
2改善課題	苦手意識を軽減し、履修の満足感を高め、和声の基礎、キーボードの能力が実際の音楽へつながるような指導を行う。
3改善計画	他教科と連動して、総合的な取り組みを行う。ソルフェージュⅠ(1年次)の段階から、鍵盤力、ハーモニー力を高める。(令和4年度より、担当させていただくことになっている)

質問項目 1. この授業(講義・演習)に対するあなた自身の取り組みについて

- ① この授業(レッスン)は何回欠席しましたか
- ② この授業(レッスン)で、遅刻や途中退席はしませんでしたか
- ③ シラバスに事前学修・事後学修が記載されていることを知っていますか
- ④ 授業(レッスン)1回当たりの事前・事後学修の合計時間は平均するとどのくらいになりますか
- ⑤ 事前学修・事後学修によって授業(レッスン)の理解は進みましたか
- ⑥ この授業(レッスン)に意欲をもって、取り組むことができましたか(臨みましたか)
- ⑦ 授業(レッスン)の到達目標は、達成できましたか

集計結果

(人)

	0回欠席	1回欠席	2~3回欠席	4回欠席	5回以上欠席	有効回答数	—	教科平均	全体平均
①	4	4	5	0	0	13	—	3.92	4.36
	120分以上	120~60分	60~30分	30分以下	やっていない	有効回答数	—	教科平均	全体平均
④	0	2	7	4	0	13	—	2.85	2.73
	5	4	3	2	1	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
②	11	0	0	0	2	13	57	4.38	4.34
③	12	0	0	0	1	13	61	4.69	4.81
⑤	11	2	0	0	0	13	63	4.85	4.53
⑥	10	3	0	0	0	13	62	4.77	4.66
⑦	6	5	2	0	0	13	56	4.31	4.55
								4.60	4.58

質問項目 2. この授業(講義・演習)の内容や進め方について

- ⑧ 事前学修・事後学修についての説明は十分でしたか
- ⑨ 事前学修・事後学修の課題は授業(レッスン)に有効でしたか
- ⑩ 授業(レッスン)はシラバスに沿って実施されましたか
- ⑪ 授業(レッスン)に対する先生の熱意や意欲は感じられましたか
- ⑫ 先生は授業(レッスン)をわかりやすく工夫をされていましたか
- ⑬ 質問に適切に答えてもらえましたか
- ⑭ 授業(レッスン)は、意欲的に取り組める雰囲気でしたか
- ⑮ この授業(レッスン)内容に関する興味・関心や視野などが広がりましたか
- ⑯ この授業の内容はどの程度理解出来ましたか/レッスンを受けて技能は高まりましたか

集計結果

回答	5	4	3	2	1	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
⑧	12	1	0	0	0	13	64	4.92	4.62
⑨	12	1	0	0	0	13	64	4.92	4.61
⑩	11	0	2	0	0	13	61	4.69	4.67
⑪	13	0	0	0	0	13	65	5.00	4.81
⑫	13	0	0	0	0	13	65	5.00	4.74
⑬	13	0	0	0	0	13	65	5.00	4.76
⑭	12	1	0	0	0	13	64	4.92	4.69
⑮	10	1	1	1	0	13	59	4.54	4.69
⑯	6	3	3	1	0	13	53	4.08	4.36
								4.79	4.66

TOTAL								4.55	4.63
-------	--	--	--	--	--	--	--	------	------

教科担当者 柏尾 剛徳

開講期 R3年度 後期

授業科目 音楽理論ⅡA

回答者数 7 履修者数 7

単位数 2 単位

授業形態 講義

開設学年 1 年次

学科 音楽

【改善計画】

1自己評価	Aクラスはアドバンスクラスなので、基本的には確認と応用となり、問題集を活用し、より多くの問題を解くことを目的としているが、進み方としては問題なく終わったと思う。
2改善課題	理解力にはほぼ大差ないと思っていたが、一部の学生が4をつけているので、一人も取りこぼしがないようにしっかりと向き合う必要がある。
3改善計画	小テストを課すことになっているが、頻度を増やす方が把握しやすくなると思われる。今後は全員が満足するように準備を怠らず、内容も深めていく。

質問項目 1. この授業（講義・演習）に対するあなた自身の取組みについて

- ① この授業（レッスン）は何回欠席しましたか
- ② この授業（レッスン）で、遅刻や途中退席はしませんでしたか
- ③ シラバスに事前学修・事後学修が記載されていることを知っていますか
- ④ 授業（レッスン）1回当たりの事前・事後学修の合計時間は平均するとどのくらいになりますか
- ⑤ 事前学修・事後学修によって授業（レッスン）の理解は進みましたか
- ⑥ この授業（レッスン）に意欲をもって、取り組むことができましたか（臨みましたか）
- ⑦ 授業（レッスン）の到達目標は、達成できましたか

集計結果

(人)

	0回欠席	1回欠席	2～3回欠席	4回欠席	5回以上欠席	有効回答数	—	教科平均	全体平均
①	6	1	0	0	0	7	—	4.86	4.36
	120分以上	120～60分	60～30分	30分以下	やっていない	有効回答数	—	教科平均	全体平均
④	2	1	3	1	0	7	—	3.57	2.73
	5	4	3	2	1	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
②	7	0	0	0	0	7	35	5.00	4.34
③	7	0	0	0	0	7	35	5.00	4.81
⑤	5	2	0	0	0	7	33	4.71	4.53
⑥	6	1	0	0	0	7	34	4.86	4.66
⑦	5	2	0	0	0	7	33	4.71	4.55
								4.86	4.58

質問項目 2. この授業（講義・演習）の内容や進め方について

- ⑧ 事前学修・事後学修についての説明は十分でしたか
- ⑨ 事前学修・事後学修の課題は授業（レッスン）に有効でしたか
- ⑩ 授業（レッスン）はシラバスに沿って実施されましたか
- ⑪ 授業（レッスン）に対する先生の熱意や意欲は感じられましたか
- ⑫ 先生は授業（レッスン）をわかりやすくする工夫をされていましたか
- ⑬ 質問に適切に答えてもらえましたか
- ⑭ 授業（レッスン）は、意欲的に取り組める雰囲気でしたか
- ⑮ この授業（レッスン）内容に関する興味・関心や視野などが広がりましたか
- ⑯ この授業の内容はどの程度理解出来ましたか／レッスンを受けて技能は高まりましたか

集計結果

回答	5	4	3	2	1	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
⑧	6	1	0	0	0	7	34	4.86	4.62
⑨	6	1	0	0	0	7	34	4.86	4.61
⑩	6	1	0	0	0	7	34	4.86	4.67
⑪	6	1	0	0	0	7	34	4.86	4.81
⑫	6	1	0	0	0	7	34	4.86	4.74
⑬	6	1	0	0	0	7	34	4.86	4.76
⑭	6	1	0	0	0	7	34	4.86	4.69
⑮	6	1	0	0	0	7	34	4.86	4.69
⑯	5	2	0	0	0	7	33	4.71	4.36
								4.84	4.66
TOTAL								4.77	4.63

教科担当者 柏尾 剛徳

開講期 R3年度 後期

授業科目 管弦楽法

回答者数 3 履修者数 4

単位数 2 単位

授業形態 演習

開設学年 4 年次

学科 音楽

【改善計画】

1自己評価	各種教材を活用し、ほぼシラバス通りに進めることができ、所期の目的を達成できたと思う。
2改善課題	限られた時間の中で管弦打楽器全ての説明を行うことはある意味至難の業なので、より解りやすくするために適宜資料や動画等を駆使する必要がある。
3改善計画	授業の進め方についてさらなる研究を施し、半期という短い期間で、より多くの知識、編曲の技術等を学べる環境づくりに励む。

質問項目 1. この授業（講義・演習）に対するあなた自身の取組みについて

- ① この授業（レッスン）は何回欠席しましたか
- ② この授業（レッスン）で、遅刻や途中退席はしませんでしたか
- ③ シラバスに事前学修・事後学修が記載されていることを知っていますか
- ④ 授業（レッスン）1回当たりの事前・事後学修の合計時間は平均するとどのくらいになりますか
- ⑤ 事前学修・事後学修によって授業（レッスン）の理解は進みましたか
- ⑥ この授業（レッスン）に意欲をもって、取り組むことができましたか（臨みましたか）
- ⑦ 授業（レッスン）の到達目標は、達成できましたか

集計結果

(人)

	0回欠席	1回欠席	2～3回欠席	4回欠席	5回以上欠席	有効回答数	—	教科平均	全体平均
①	2	0	1	0	0	3	—	4.33	4.36
	120分以上	120～60分	60～30分	30分以下	やっていない	有効回答数	—	教科平均	全体平均
④	0	0	3	0	0	3	—	3.00	2.73
	5	4	3	2	1	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
②	2	0	0	0	1	3	11	3.67	4.34
③	3	0	0	0	0	3	15	5.00	4.81
⑤	3	0	0	0	0	3	15	5.00	4.53
⑥	3	0	0	0	0	3	15	5.00	4.66
⑦	3	0	0	0	0	3	15	5.00	4.55
								4.73	4.58

質問項目 2. この授業（講義・演習）の内容や進め方について

- ⑧ 事前学修・事後学修についての説明は十分でしたか
- ⑨ 事前学修・事後学修の課題は授業（レッスン）に有効でしたか
- ⑩ 授業（レッスン）はシラバスに沿って実施されましたか
- ⑪ 授業（レッスン）に対する先生の熱意や意欲は感じられましたか
- ⑫ 先生は授業（レッスン）をわかりやすくする工夫をされていましたか
- ⑬ 質問に適切に答えてもらえましたか
- ⑭ 授業（レッスン）は、意欲的に取り組める雰囲気でしたか
- ⑮ この授業（レッスン）内容に関する興味・関心や視野などが広がりましたか
- ⑯ この授業の内容はどの程度理解出来ましたか／レッスンを受けて技能は高まりましたか

集計結果

回答	5	4	3	2	1	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
⑧	3	0	0	0	0	3	15	5.00	4.62
⑨	3	0	0	0	0	3	15	5.00	4.61
⑩	3	0	0	0	0	3	15	5.00	4.67
⑪	3	0	0	0	0	3	15	5.00	4.81
⑫	3	0	0	0	0	3	15	5.00	4.74
⑬	3	0	0	0	0	3	15	5.00	4.76
⑭	3	0	0	0	0	3	15	5.00	4.69
⑮	3	0	0	0	0	3	15	5.00	4.69
⑯	3	0	0	0	0	3	15	5.00	4.36
								5.00	4.66
TOTAL								4.75	4.63

教科担当者 榎山 範夫

開講期 R3年度 後期

授業科目 豊かな言葉Ⅱ

回答者数 11 履修者数 19

単位数 2 単位

授業形態 講義

開設学年 1 年次

学科 音楽・こども

【改善計画】

1自己評価	自己紹介、スピーチ、対談などの活動を経験しながら、よりよい話し方を身に付けていけるように努めた。型にはまることなく、目的や相手、場の状況や聞き手の反応を踏まえながら話したり聞いたりすることを大切にしたい。学生の取組は意欲的で、それぞれの興味深い話や、話し方の工夫について互いに刺激し合いながら活動する様子が見えた。
2改善課題	それぞれが、活動を楽しみ、意欲的に取り組む中で、話す力聞く力を向上させていたと思う。事前事後学修の取組については、やや個人差が見られた。しっかり準備をすること、学んだことを整理をすることに留意しながら、どの学生にも個に応じた学び方を身に付けさせていくことが課題である。
3改善計画	授業中の学修や活動を支える事前事後学修の課題を明確にし、それに取り組む習慣と態度が定着するよう、粘り強く、継続的に、丁寧な指導をしていきたい。

質問項目 1. この授業（講義・演習）に対するあなた自身の取組みについて

- ① この授業（レッスン）は何回欠席しましたか
- ② この授業（レッスン）で、遅刻や途中退席はしませんでしたか
- ③ シラバスに事前学修・事後学修が記載されていることを知っていますか
- ④ 授業（レッスン）1回当たりの事前・事後学修の合計時間は平均するとどのくらいになりますか
- ⑤ 事前学修・事後学修によって授業（レッスン）の理解は進みましたか
- ⑥ この授業（レッスン）に意欲をもって、取り組むことができましたか（臨みましたか）
- ⑦ 授業（レッスン）の到達目標は、達成できましたか

集計結果

(人)

	0回欠席	1回欠席	2～3回欠席	4回欠席	5回以上欠席	有効回答数	—	教科平均	全体平均
①	7	2	2	0	0	11	—	4.45	4.36
	120分以上	120～60分	60～30分	30分以下	やっていない	有効回答数	—	教科平均	全体平均
④	1	1	5	3	1	11	—	2.82	2.73
	5	4	3	2	1	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
②	9	0	0	0	2	11	47	4.27	4.34
③	11	0	0	0	0	11	55	5.00	4.81
⑤	10	1	0	0	0	11	54	4.91	4.53
⑥	10	1	0	0	0	11	54	4.91	4.66
⑦	9	2	0	0	0	11	53	4.82	4.55
								4.78	4.58

質問項目 2. この授業（講義・演習）の内容や進め方について

- ⑧ 事前学修・事後学修についての説明は十分でしたか
- ⑨ 事前学修・事後学修の課題は授業（レッスン）に有効でしたか
- ⑩ 授業（レッスン）はシラバスに沿って実施されましたか
- ⑪ 授業（レッスン）に対する先生の熱意や意欲は感じられましたか
- ⑫ 先生は授業（レッスン）をわかりやすくする工夫をされていましたか
- ⑬ 質問に適切に答えてもらえましたか
- ⑭ 授業（レッスン）は、意欲的に取り組める雰囲気でしたか
- ⑮ この授業（レッスン）内容に関する興味・関心や視野などが広がりましたか
- ⑯ この授業の内容はどの程度理解出来ましたか／レッスンを受けて技能は高まりましたか

集計結果

回答	5	4	3	2	1	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
⑧	9	2	0	0	0	11	53	4.82	4.62
⑨	9	2	0	0	0	11	53	4.82	4.61
⑩	9	2	0	0	0	11	53	4.82	4.67
⑪	9	2	0	0	0	11	53	4.82	4.81
⑫	9	2	0	0	0	11	53	4.82	4.74
⑬	9	2	0	0	0	11	53	4.82	4.76
⑭	9	2	0	0	0	11	53	4.82	4.69
⑮	9	2	0	0	0	11	53	4.82	4.69
⑯	7	4	0	0	0	11	51	4.64	4.36
								4.80	4.66

TOTAL								4.65	4.63
-------	--	--	--	--	--	--	--	------	------

教科担当者 榎山 範夫

開講期 R3年度 後期

授業科目 教職概論

回答者数 14 履修者数 17

単位数 2 単位

授業形態 講義

開設学年 2 年次

学科 音楽

【改善計画】

1自己評価	教職とはどんな仕事なのか、どのような役割と責任を担い、具体的にどのような業務を行うのかについて、学校現場の諸課題と関連付けながら考えていくことを大切にしながら授業を行うように努めた。法的な内容についても、覚えることより考えることを重視した。事前事後学修の課題を明確にして取り組みやすくする、考えたことをきちんと整理して知識として体系化させるという点が、やや不足していたように思う。
2改善課題	議論する、思考するということを大切にしながら、知識として整理し体系的に理解していくように促すことが課題である。その際、授業と事前事後学修とのかわりを明確にし、自学する態度と習慣の定着を図ることへの留意が必要である。
3改善計画	授業において、学修の課題を明確にすること、考える時間、議論する時間、整理する時間をそれぞれに確保するとともに、事前事後学修と授業との関連を明確に示し、学生自身が意識できるようにする。

質問項目 1. この授業（講義・演習）に対するあなた自身の取組みについて

- ① この授業(レッスン)は何回欠席しましたか
- ② この授業(レッスン)で、遅刻や途中退席はしませんでしたか
- ③ シラバスに事前学修・事後学修が記載されていることを知っていますか
- ④ 授業(レッスン)1回当たりの事前・事後学修の合計時間は平均するとどのくらいになりますか
- ⑤ 事前学修・事後学修によって授業(レッスン)の理解は進みましたか
- ⑥ この授業(レッスン)に意欲をもって、取り組むことができましたか(臨みましたか)
- ⑦ 授業(レッスン)の到達目標は、達成できましたか

集計結果

(人)

	0回欠席	1回欠席	2~3回欠席	4回欠席	5回以上欠席	有効回答数	—	教科平均	全体平均
①	7	2	5	0	0	14	—	4.14	4.36
	120分以上	120~60分	60~30分	30分以下	やっていない	有効回答数	—	教科平均	全体平均
④	0	0	5	8	1	14	—	2.29	2.73
	5	4	3	2	1	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
②	10	0	0	0	4	14	54	3.86	4.34
③	14	0	0	0	0	14	70	5.00	4.81
⑤	6	5	2	1	0	14	58	4.14	4.53
⑥	6	8	0	0	0	14	62	4.43	4.66
⑦	4	10	0	0	0	14	60	4.29	4.55
								4.34	4.58

質問項目 2. この授業（講義・演習）の内容や進め方について

- ⑧ 事前学修・事後学修についての説明は十分でしたか
- ⑨ 事前学修・事後学修の課題は授業(レッスン)に有効でしたか
- ⑩ 授業(レッスン)はシラバスに沿って実施されましたか
- ⑪ 授業(レッスン)に対する先生の熱意や意欲は感じられましたか
- ⑫ 先生は授業(レッスン)をわかりやすくする工夫をされていましたか
- ⑬ 質問に適切に答えてもらえましたか
- ⑭ 授業(レッスン)は、意欲的に取り組める雰囲気でしたか
- ⑮ この授業(レッスン)内容に関する興味・関心や視野などが広がりましたか
- ⑯ この授業の内容はどの程度理解出来ましたか/レッスンを受けて技能は高まりましたか

集計結果

回答	5	4	3	2	1	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
⑧	6	7	1	0	0	14	61	4.36	4.62
⑨	6	7	1	0	0	14	61	4.36	4.61
⑩	7	6	1	0	0	14	62	4.43	4.67
⑪	10	4	0	0	0	14	66	4.71	4.81
⑫	10	4	0	0	0	14	66	4.71	4.74
⑬	8	6	0	0	0	14	64	4.57	4.76
⑭	8	6	0	0	0	14	64	4.57	4.69
⑮	8	6	0	0	0	14	64	4.57	4.69
⑯	1	8	5	0	0	14	52	3.71	4.36
								4.44	4.66
TOTAL								4.26	4.63

教科担当者 榎山 範夫

開講期 R3年度 後期

授業科目 国語表現法

回答者数 24 履修者数 25

単位数 2 単位

授業形態 演習

開設学年 1 年次

学科 こども

【改善計画】

1自己評価	保育に携わるものとして求められるであろう基本的な国語表現力を身に付けさせることに努めた。学生の取り組みについては、多少の個人差はあるものの、総じてはまじめであった。個別指導が必要な学生に対しては、場と時間の確保が十分でなかったのではないかと反省している。
2改善課題	表現力にはかなりの個人差が見られ、個別指導が必要な学生もいる。質問には丁寧に対応したつもりであるが、分からないで悩んだり、できなくて困ったりしながら、質問できないでいる学生への対応は不十分であったと考える。
3改善計画	個別指導の場と時間の確保、質問・相談しやすい雰囲気づくりと丁寧な対応を心掛け、個に応じた指導をさらに徹底していく。

質問項目 1. この授業（講義・演習）に対するあなた自身の取組みについて

- ① この授業(レッスン)は何回欠席しましたか
- ② この授業(レッスン)で、遅刻や途中退席はしませんでしたか
- ③ シラバスに事前学修・事後学修が記載されていることを知っていますか
- ④ 授業(レッスン)1回当たりの事前・事後学修の合計時間は平均するとどのくらいになりますか
- ⑤ 事前学修・事後学修によって授業(レッスン)の理解は進みましたか
- ⑥ この授業(レッスン)に意欲をもって、取り組むことができましたか(臨みましたか)
- ⑦ 授業(レッスン)の到達目標は、達成できましたか

集計結果

(人)

	0回欠席	1回欠席	2~3回欠席	4回欠席	5回以上欠席	有効回答数	—	教科平均	全体平均
①	18	5	1	0	0	24	—	4.71	4.36
	120分以上	120~60分	60~30分	30分以下	やっていない	有効回答数	—	教科平均	全体平均
④	2	5	8	7	2	24	—	2.92	2.73
	5	4	3	2	1	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
②	24	0	0	0	0	24	120	5.00	4.34
③	23	0	0	0	1	24	116	4.83	4.81
⑤	17	7	0	0	0	24	113	4.71	4.53
⑥	14	7	2	0	1	24	105	4.38	4.66
⑦	16	8	0	0	0	24	112	4.67	4.55
								4.72	4.58

質問項目 2. この授業（講義・演習）の内容や進め方について

- ⑧ 事前学修・事後学修についての説明は十分でしたか
- ⑨ 事前学修・事後学修の課題は授業(レッスン)に有効でしたか
- ⑩ 授業(レッスン)はシラバスに沿って実施されましたか
- ⑪ 授業(レッスン)に対する先生の熱意や意欲は感じられましたか
- ⑫ 先生は授業(レッスン)をわかりやすくする工夫をされていましたか
- ⑬ 質問に適切に答えてもらえましたか
- ⑭ 授業(レッスン)は、意欲的に取り組める雰囲気でしたか
- ⑮ この授業(レッスン)内容に関する興味・関心や視野などが広がりましたか
- ⑯ この授業の内容はどの程度理解出来ましたか/レッスンを受けて技能は高まりましたか

集計結果

回答	5	4	3	2	1	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
⑧	16	6	2	0	0	24	110	4.58	4.62
⑨	18	4	2	0	0	24	112	4.67	4.61
⑩	17	6	1	0	0	24	112	4.67	4.67
⑪	17	5	2	0	0	24	111	4.63	4.81
⑫	15	6	2	0	1	24	106	4.42	4.74
⑬	17	6	0	0	1	24	110	4.58	4.76
⑭	17	5	2	0	0	24	111	4.63	4.69
⑮	17	5	1	0	1	24	109	4.54	4.69
⑯	9	14	1	0	0	24	104	4.33	4.36
								4.56	4.66

TOTAL								4.52	4.63
-------	--	--	--	--	--	--	--	------	------

教科担当者 榎山 範夫

開講期 R3年度 後期

授業科目 保育内容(言葉)

回答者数 14 履修者数 20

単位数 2 単位

授業形態 演習

開設学年 2 年次

学科 こども

【改善計画】

1自己評価	学生の評価からは、授業を分かりやすくする工夫はしているものの、内容がよく理解できる授業になっていないと認識されていることがわかる。提示した課題に対しては真面目に取り組む学生が多いものの、まだ学生の主体的な学びを促す授業にはなっていない。
2改善課題	授業への遅刻が少なくなかった。授業を魅力あるものにする努力をするとともに、学修に臨む態度、授業規律については、指導を徹底する必要がある。
3改善計画	授業に遅れてくることを許さない雰囲気づくりに努めながら、授業における規律の徹底を図っていく。自分の学修を振り返る場と時間をとり、学修に向かう姿勢、分かったことやできるようになったこと、さらに努力すべきこと等について自己評価を促していく。

質問項目 1. この授業（講義・演習）に対するあなた自身の取組みについて

- ① この授業(レッスン)は何回欠席しましたか
- ② この授業(レッスン)で、遅刻や途中退席はしませんでしたか
- ③ シラバスに事前学修・事後学修が記載されていることを知っていますか
- ④ 授業(レッスン)1回当たりの事前・事後学修の合計時間は平均するとどのくらいになりますか
- ⑤ 事前学修・事後学修によって授業(レッスン)の理解は進みましたか
- ⑥ この授業(レッスン)に意欲をもって、取り組むことができましたか(臨みましたか)
- ⑦ 授業(レッスン)の到達目標は、達成できましたか

集計結果

(人)

	0回欠席	1回欠席	2~3回欠席	4回欠席	5回以上欠席	有効回答数	—	教科平均	全体平均
①	9	3	2	0	0	14	—	4.50	4.36
	120分以上	120~60分	60~30分	30分以下	やっていない	有効回答数	—	教科平均	全体平均
④	0	1	5	8	0	14	—	2.50	2.73
	5	4	3	2	1	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
②	6	0	0	0	8	14	38	2.71	4.34
③	14	0	0	0	0	14	70	5.00	4.81
⑤	7	5	2	0	0	14	61	4.36	4.53
⑥	7	4	3	0	0	14	60	4.29	4.66
⑦	7	6	1	0	0	14	62	4.43	4.55
								4.16	4.58

質問項目 2. この授業（講義・演習）の内容や進め方について

- ⑧ 事前学修・事後学修についての説明は十分でしたか
- ⑨ 事前学修・事後学修の課題は授業(レッスン)に有効でしたか
- ⑩ 授業(レッスン)はシラバスに沿って実施されましたか
- ⑪ 授業(レッスン)に対する先生の熱意や意欲は感じられましたか
- ⑫ 先生は授業(レッスン)をわかりやすくする工夫をしていましたか
- ⑬ 質問に適切に答えてもらえましたか
- ⑭ 授業(レッスン)は、意欲的に取り組める雰囲気でしたか
- ⑮ この授業(レッスン)内容に関する興味・関心や視野などが広がりましたか
- ⑯ この授業の内容はどの程度理解出来ましたか/レッスンを受けて技能は高まりましたか

集計結果

回答	5	4	3	2	1	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
⑧	8	5	1	0	0	14	63	4.50	4.62
⑨	8	5	1	0	0	14	63	4.50	4.61
⑩	10	4	0	0	0	14	66	4.71	4.67
⑪	11	3	0	0	0	14	67	4.79	4.81
⑫	12	2	0	0	0	14	68	4.86	4.74
⑬	10	4	0	0	0	14	66	4.71	4.76
⑭	9	5	0	0	0	14	65	4.64	4.69
⑮	9	4	1	0	0	14	64	4.57	4.69
⑯	4	6	4	0	0	14	56	4.00	4.36
								4.59	4.66
TOTAL								4.32	4.63

教科担当者 藤田 泉

開講期 R3年度 後期

授業科目 教育学Ⅱ

回答者数 2 履修者数 2

単位数 2 単位

授業形態 講義

開設学年 1 年次

学科 音楽

【改善計画】

1自己評価	学生の自己評価では、出席状況、遅刻・途中退席無し、事前事後学修認知度は5ポイント、事前事後学修への取り組みも3.0あったが、授業の到達目標の達成度は4ポイントにとどまった(本学全体平均は4.55)。本学全体平均との差が最も大きいのが、事前事後学修による授業理解の深化3.5である。教員への評価は、本学全体平均4.66に対し4.33にとどまり、中でも授業内容の理解が3.5だったのは授業の構成に工夫が必要であった。
2改善課題	事前事後学修の努力が授業での達成感(内容の理解の深化)に直結するような、事前事後学修の内容と授業展開の工夫の改善が必要である。
3改善計画	事前事後学修の内容及び授業展開の工夫の改善と同時に、理解が出来ているか確認するための項目を加えるなど受講生の自己学習のあり方について改善していきたい。

質問項目 1. この授業(講義・演習)に対するあなた自身の取組みについて

- ① この授業(レッスン)は何回欠席しましたか
- ② この授業(レッスン)で、遅刻や途中退席はしませんでしたか
- ③ シラバスに事前学修・事後学修が記載されていることを知っていますか
- ④ 授業(レッスン)1回当たりの事前・事後学修の合計時間は平均するとどのくらいになりますか
- ⑤ 事前学修・事後学修によって授業(レッスン)の理解は進みましたか
- ⑥ この授業(レッスン)に意欲をもって、取り組むことができましたか(臨みましたか)
- ⑦ 授業(レッスン)の到達目標は、達成できましたか

集計結果

(人)

	0回欠席	1回欠席	2~3回欠席	4回欠席	5回以上欠席	有効回答数	—	教科平均	全体平均
①	2	0	0	0	0	2	—	5.00	4.36
	120分以上	120~60分	60~30分	30分以下	やっていない	有効回答数	—	教科平均	全体平均
④	0	1	0	1	0	2	—	3.00	2.73
	5	4	3	2	1	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
②	2	0	0	0	0	2	10	5.00	4.34
③	2	0	0	0	0	2	10	5.00	4.81
⑤	0	1	1	0	0	2	7	3.50	4.53
⑥	1	0	1	0	0	2	8	4.00	4.66
⑦	1	0	1	0	0	2	8	4.00	4.55
								4.30	4.58

質問項目 2. この授業(講義・演習)の内容や進め方について

- ⑧ 事前学修・事後学修についての説明は十分でしたか
- ⑨ 事前学修・事後学修の課題は授業(レッスン)に有効でしたか
- ⑩ 授業(レッスン)はシラバスに沿って実施されましたか
- ⑪ 授業(レッスン)に対する先生の熱意や意欲は感じられましたか
- ⑫ 先生は授業(レッスン)をわかりやすくする工夫をされていましたか
- ⑬ 質問に適切に答えてもらえましたか
- ⑭ 授業(レッスン)は、意欲的に取り組める雰囲気でしたか
- ⑮ この授業(レッスン)内容に関する興味・関心や視野などが広がりましたか
- ⑯ この授業の内容はどの程度理解出来ましたか/レッスンを受けて技能は高まりましたか

集計結果

回答	5	4	3	2	1	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
⑧	2	0	0	0	0	2	10	5.00	4.62
⑨	1	0	1	0	0	2	8	4.00	4.61
⑩	1	1	0	0	0	2	9	4.50	4.67
⑪	1	1	0	0	0	2	9	4.50	4.81
⑫	1	1	0	0	0	2	9	4.50	4.74
⑬	1	1	0	0	0	2	9	4.50	4.76
⑭	1	1	0	0	0	2	9	4.50	4.69
⑮	1	0	1	0	0	2	8	4.00	4.69
⑯	0	1	1	0	0	2	7	3.50	4.36
								4.33	4.66
TOTAL								4.28	4.63

教科担当者 藤田 泉

開講期 R3年度 後期

授業科目 教育原理

回答者数 19 履修者数 19

単位数 2 単位

授業形態 講義

開設学年 2 年次

学科 音楽

【改善計画】

1自己評価	学生の自己評価は本学全体平均4.58ポイントに対し3.63と極めて低い。差の大きい項目は、事前事後学修による授業理解の深化3.00、授業に取り組む意欲3.53、授業の到達目標の達成度2.89である。教職必修科目であるのに受講者の3分の1以上が2～3回欠席であった。教員への評価も全項目で本学平均を下回り3.34、事前事後学修課題の有効性、授業をわかりやすくする工夫、授業による内容理解、の項目が特に低かった(いずれも2.89)。最終回筆記試験直前Webアンケートを実施したが、自由記述には試験内容へのクレーム(時間に対して問題数が多い)があった。
2改善課題	新しい教科書のワークシートの改善に加え事前事後学修や授業展開の工夫を改善したい。「教育学の理念と歴史」が現行教育改革を支え今後の改革を生み出す土台であることを伝えたい。
3改善計画	事前事後学修課題を授業の内容理解につながるものにし、履修内容の教育実践における意義を理解できるよう、授業内容の改善をはかりたい。定刻終了にも努める。

質問項目 1. この授業(講義・演習)に対するあなた自身の取組みについて

- ① この授業(レッスン)は何回欠席しましたか
- ② この授業(レッスン)で、遅刻や途中退席はしませんでしたか
- ③ シラバスに事前学修・事後学修が記載されていることを知っていますか
- ④ 授業(レッスン)1回当たりの事前・事後学修の合計時間は平均するとどのくらいになりますか
- ⑤ 事前学修・事後学修によって授業(レッスン)の理解は進みましたか
- ⑥ この授業(レッスン)に意欲をもって、取り組むことができましたか(臨みましたか)
- ⑦ 授業(レッスン)の到達目標は、達成できましたか

集計結果

						(人)			
	0回欠席	1回欠席	2～3回欠席	4回欠席	5回以上欠席	有効回答数	—	教科平均	全体平均
①	9	3	7	0	0	19	—	4.11	4.36
	120分以上	120～60分	60～30分	30分以下	やっていない	有効回答数	—	教科平均	全体平均
④	1	1	8	7	2	19	—	2.58	2.73
	5	4	3	2	1	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
②	15	0	0	0	4	19	79	4.16	4.34
③	17	0	0	0	2	19	87	4.58	4.81
⑤	4	2	5	6	2	19	57	3.00	4.53
⑥	4	6	6	2	1	19	67	3.53	4.66
⑦	3	2	8	2	4	19	55	2.89	4.55
								3.63	4.58

質問項目 2. この授業(講義・演習)の内容や進め方について

- ⑧ 事前学修・事後学修についての説明は十分でしたか
- ⑨ 事前学修・事後学修の課題は授業(レッスン)に有効でしたか
- ⑩ 授業(レッスン)はシラバスに沿って実施されましたか
- ⑪ 授業(レッスン)に対する先生の熱意や意欲は感じられましたか
- ⑫ 先生は授業(レッスン)をわかりやすくする工夫をしていましたか
- ⑬ 質問に適切に答えてもらえましたか
- ⑭ 授業(レッスン)は、意欲的に取り組める雰囲気でしたか
- ⑮ この授業(レッスン)内容に関する興味・関心や視野などが広がりましたか
- ⑯ この授業の内容はどの程度理解出来ましたか/レッスンを受けて技能は高まりましたか

集計結果

回答	5	4	3	2	1	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
⑧	3	6	7	2	1	19	65	3.42	4.62
⑨	3	2	7	4	3	19	55	2.89	4.61
⑩	8	4	6	0	1	19	75	3.95	4.67
⑪	8	6	4	1	0	19	78	4.11	4.81
⑫	3	2	6	6	2	19	55	2.89	4.74
⑬	4	4	9	1	1	19	66	3.47	4.76
⑭	4	5	7	1	2	19	65	3.42	4.69
⑮	3	4	6	3	3	19	58	3.05	4.69
⑯	3	2	7	4	3	19	55	2.89	4.36
								3.34	4.66
TOTAL								3.43	4.63

教科担当者 藤田 泉

開講期 R3年度 後期

授業科目 教育学 I

回答者数 12 履修者数 12

単位数 2 単位

授業形態 講義

開設学年 1 年次

学科 こども

【改善計画】

1自己評価	学生の自己評価では、事前事後学修の認知度のみ本学平均を上回り5ポイントだったがその他は本学平均をやや下回り、差が大きかったのが授業への意欲3.92である(全体平均4.66)。教員への評価では、事前事後学修の説明、事前事後学修の有効性、授業による興味・関心・視野の広がり、理解度は本学平均をやや下回ったが、シラバスとの整合性、教員の熱意や意欲、授業をわかりやすくする工夫、質問への適切な応答、意欲的に取り組める雰囲気、は全体平均を上回り4.75以上あった。本学平均との差が大きいのが授業の理解度3.83である。
2改善課題	授業の雰囲気は悪くなかったが、事前事後学修を提出しないことや授業中の私語もあり、クラス全体として良い受講態度であったとは言えない。各テーマへの興味を引き出す事前事後学修の改善と、学生の集中度を高める授業展開の工夫が必要である。
3改善計画	授業展開を改善し、事前事後学修を通し各テーマへの興味・関心を持たせられるような工夫を行いたい。

質問項目 1. この授業（講義・演習）に対するあなた自身の取組みについて

- ① この授業(レッスン)は何回欠席しましたか
- ② この授業(レッスン)で、遅刻や途中退席はしませんでしたか
- ③ シラバスに事前学修・事後学修が記載されていることを知っていますか
- ④ 授業(レッスン)1回当たりの事前・事後学修の合計時間は平均するとどのくらいになりますか
- ⑤ 事前学修・事後学修によって授業(レッスン)の理解は進みましたか
- ⑥ この授業(レッスン)に意欲をもって、取り組むことができましたか(臨みましたか)
- ⑦ 授業(レッスン)の到達目標は、達成できましたか

集計結果

	0回欠席	1回欠席	2~3回欠席	4回欠席	5回以上欠席	有効回答数	—	教科平均	全体平均
①	5	5	2	0	0	12	—	4.25	4.36
	120分以上	120~60分	60~30分	30分以下	やっていない	有効回答数	—	教科平均	全体平均
④	0	1	4	5	2	12	—	2.33	2.73
	5	4	3	2	1	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
②	9	0	0	0	3	12	48	4.00	4.34
③	12	0	0	0	0	12	60	5.00	4.81
⑤	6	4	1	0	1	12	50	4.17	4.53
⑥	6	3	1	0	2	12	47	3.92	4.66
⑦	6	4	1	0	1	12	50	4.17	4.55
								4.25	4.58

質問項目 2. この授業（講義・演習）の内容や進め方について

- ⑧ 事前学修・事後学修についての説明は十分でしたか
- ⑨ 事前学修・事後学修の課題は授業(レッスン)に有効でしたか
- ⑩ 授業(レッスン)はシラバスに沿って実施されましたか
- ⑪ 授業(レッスン)に対する先生の熱意や意欲は感じられましたか
- ⑫ 先生は授業(レッスン)をわかりやすくする工夫をしていましたか
- ⑬ 質問に適切に答えてもらえましたか
- ⑭ 授業(レッスン)は、意欲的に取り組める雰囲気でしたか
- ⑮ この授業(レッスン)内容に関する興味・関心や視野などが広がりましたか
- ⑯ この授業の内容はどの程度理解出来ましたか/レッスンを受けて技能は高まりましたか

集計結果

回答	5	4	3	2	1	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
⑧	7	3	1	0	1	12	51	4.25	4.62
⑨	7	1	3	0	1	12	49	4.08	4.61
⑩	10	1	1	0	0	12	57	4.75	4.67
⑪	11	1	0	0	0	12	59	4.92	4.81
⑫	10	1	1	0	0	12	57	4.75	4.74
⑬	10	2	0	0	0	12	58	4.83	4.76
⑭	10	2	0	0	0	12	58	4.83	4.69
⑮	9	0	2	0	1	12	52	4.33	4.69
⑯	3	4	5	0	0	12	46	3.83	4.36
								4.51	4.66

TOTAL								4.28	4.63
--------------	--	--	--	--	--	--	--	------	------

教科担当者 藤田 泉

開講期 R3年度 後期

授業科目 保育実践演習

回答者数 19 履修者数 20

単位数 2 単位

授業形態 演習

開設学年 4 年次

学科 こども

【改善計画】

1自己評価	学生の自己評価は、遅刻・途中退席なしと事前事後学修認知度を除き、全項目で本学平均を下回り平均3.81ポイント、本学平均との差が大きい項目は事前事後学修の有効性3.21、事前事後学修の有効性3.21、学生自身の意欲3.00、到達目標達成度3.47である。教員への評価も全項目本学全体平均を下回り科目平均3.34ポイント、とりわけ、意欲的に取り組める授業の雰囲気は2.84と低かった。真摯に受け止めた。
2改善課題	自由記述欄に、購入した教科書をあまり使わず別のプリント資料が多かったことへのクレームが多く、まずはその点を改善したい。授業の中で学生の関心の偏りも感じられたので、教科書の内容を活かしながら学生の関心を皆で共有できるように、教員の意図もきちんと伝わる授業設計を工夫したい。
3改善計画	学生が授業内容の意義を実感できるよう教科書の利用の仕方に工夫を加え、事前事後学修課題と授業設計の抜本的改善を図りたい。

質問項目 1. この授業（講義・演習）に対するあなた自身の取組みについて

- ① この授業（レッスン）は何回欠席しましたか
- ② この授業（レッスン）で、遅刻や途中退席はしませんでしたか
- ③ シラバスに事前学修・事後学修が記載されていることを知っていますか
- ④ 授業（レッスン）1回当たりの事前・事後学修の合計時間は平均するとどのくらいになりますか
- ⑤ 事前学修・事後学修によって授業（レッスン）の理解は進みましたか
- ⑥ この授業（レッスン）に意欲をもって、取り組むことができましたか（臨みましたか）
- ⑦ 授業（レッスン）の到達目標は、達成できましたか

集計結果

(人)

	0回欠席	1回欠席	2～3回欠席	4回欠席	5回以上欠席	有効回答数	—	教科平均	全体平均
①	8	4	6	0	1	19	—	3.95	4.36
	120分以上	120～60分	60～30分	30分以下	やっていない	有効回答数	—	教科平均	全体平均
④	0	1	7	9	2	19	—	2.37	2.73
	5	4	3	2	1	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
②	16	0	0	0	3	19	83	4.37	4.34
③	19	0	0	0	0	19	95	5.00	4.81
⑤	5	1	8	3	2	19	61	3.21	4.53
⑥	4	4	4	2	5	19	57	3.00	4.66
⑦	3	7	6	2	1	19	66	3.47	4.55
								3.81	4.58

質問項目 2. この授業（講義・演習）の内容や進め方について

- ⑧ 事前学修・事後学修についての説明は十分でしたか
- ⑨ 事前学修・事後学修の課題は授業（レッスン）に有効でしたか
- ⑩ 授業（レッスン）はシラバスに沿って実施されましたか
- ⑪ 授業（レッスン）に対する先生の熱意や意欲は感じられましたか
- ⑫ 先生は授業（レッスン）をわかりやすくする工夫をされていましたか
- ⑬ 質問に適切に答えてもらえましたか
- ⑭ 授業（レッスン）は、意欲的に取り組める雰囲気でしたか
- ⑮ この授業（レッスン）内容に関する興味・関心や視野などが広がりましたか
- ⑯ この授業の内容はどの程度理解出来ましたか／レッスンを受けて技能は高まりましたか

集計結果

回答	5	4	3	2	1	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
⑧	7	5	4	1	2	19	71	3.74	4.62
⑨	4	6	7	0	2	19	67	3.53	4.61
⑩	2	9	8	0	0	19	70	3.68	4.67
⑪	3	5	9	1	1	19	65	3.42	4.81
⑫	4	4	6	3	2	19	62	3.26	4.74
⑬	4	4	8	0	3	19	63	3.32	4.76
⑭	4	3	4	2	6	19	54	2.84	4.69
⑮	3	5	5	3	3	19	59	3.11	4.69
⑯	1	7	7	2	2	19	60	3.16	4.36
								3.34	4.66
TOTAL								3.46	4.63

教科担当者 松岡 和男

開講期 R3年度 後期

授業科目 保育内容(人間関係)

回答者数 17 履修者数 20

単位数 1 単位

授業形態 演習

開設学年 2 年次

学科 こども

【改善計画】

1自己評価	○シラバスについてしっかり説明をした。 ○遅刻が多かったことが気になる。興味を持ちながら課題に取り組めるように指導したい。 ○毎時間復習の課題を出したので大変だったと思うが毎回課題に向かうことができたのではないかと考えている。
2改善課題	○遅刻が気になるが、こちらを受けたいような授業に改善していきたい。 ○コロナ禍ということもあって、話し合いの機会が十分に持てなかった。
3改善計画	○受けたいような授業にするために授業を参加型に工夫してみたい。 ○ICTを駆使し、発表の機会を多くとりたい。 ○授業の中にじっくり考えさせる時間を確保する。

質問項目 1. この授業（講義・演習）に対するあなた自身の取組みについて

- ① この授業(レッスン)は何回欠席しましたか
- ② この授業(レッスン)で、遅刻や途中退席はしませんでしたか
- ③ シラバスに事前学修・事後学修が記載されていることを知っていますか
- ④ 授業(レッスン)1回当たりの事前・事後学修の合計時間は平均するとどのくらいになりますか
- ⑤ 事前学修・事後学修によって授業(レッスン)の理解は進みましたか
- ⑥ この授業(レッスン)に意欲をもって、取り組むことができましたか(臨みましたか)
- ⑦ 授業(レッスン)の到達目標は、達成できましたか

集計結果

(人)

	0回欠席	1回欠席	2~3回欠席	4回欠席	5回以上欠席	有効回答数	—	教科平均	全体平均
①	12	4	1	0	0	17	—	4.65	4.36

	120分以上	120~60分	60~30分	30分以下	やっていない	有効回答数	—	教科平均	全体平均
④	0	3	8	4	2	17	—	2.71	2.73

	5	4	3	2	1	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
②	12	0	0	0	5	17	65	3.82	4.34
③	16	0	0	0	1	17	81	4.76	4.81
⑤	10	6	1	0	0	17	77	4.53	4.53
⑥	9	5	3	0	0	17	74	4.35	4.66
⑦	10	6	1	0	0	17	77	4.53	4.55
								4.40	4.58

質問項目 2. この授業（講義・演習）の内容や進め方について

- ⑧ 事前学修・事後学修についての説明は十分でしたか
- ⑨ 事前学修・事後学修の課題は授業(レッスン)に有効でしたか
- ⑩ 授業(レッスン)はシラバスに沿って実施されましたか
- ⑪ 授業(レッスン)に対する先生の熱意や意欲は感じられましたか
- ⑫ 先生は授業(レッスン)をわかりやすくする工夫をされていましたか
- ⑬ 質問に適切に答えてもらえましたか
- ⑭ 授業(レッスン)は、意欲的に取り組める雰囲気でしたか
- ⑮ この授業(レッスン)内容に関する興味・関心や視野などが広がりましたか
- ⑯ この授業の内容はどの程度理解出来ましたか/レッスンを受けて技能は高まりましたか

集計結果

回答	5	4	3	2	1	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
⑧	12	5	0	0	0	17	80	4.71	4.62
⑨	12	4	1	0	0	17	79	4.65	4.61
⑩	11	6	0	0	0	17	79	4.65	4.67
⑪	16	1	0	0	0	17	84	4.94	4.81
⑫	15	2	0	0	0	17	83	4.88	4.74
⑬	14	3	0	0	0	17	82	4.82	4.76
⑭	12	4	0	1	0	17	78	4.59	4.69
⑮	11	5	1	0	0	17	78	4.59	4.69
⑯	8	9	0	0	0	17	76	4.47	4.36
								4.70	4.66

TOTAL								4.48	4.63
-------	--	--	--	--	--	--	--	------	------

教科担当者 松岡 和男

開講期 R3年度 後期

授業科目 保育内容(環境)

回答者数 14 履修者数 20

単位数 1 単位

授業形態 演習

開設学年 2 年次

学科 こども

【改善計画】

1自己評価	○教科書に沿って丁寧に指導した。 ○教科書で伝わりにくいものは具体例を挙げながら説明した。 ○毎時間復習の課題を出したので大変だったと思うが毎回課題に向かうことができたのではないかと考えている。
2改善課題	○コロナ禍ということもあって、話し合いの機会が十分に持てなかった。 ○教科書の事例は豊富だったのだがそれに追われた感じはある。
3改善計画	○グループでの話し合いを別の形で行うことはできないか検討中である。 ○事例を絞り、考えさせる時間を確保する。

質問項目 1. この授業(講義・演習)に対するあなた自身の取組みについて

- ① この授業(レッスン)は何回欠席しましたか
- ② この授業(レッスン)で、遅刻や途中退席はしませんでしたか
- ③ シラバスに事前学修・事後学修が記載されていることを知っていますか
- ④ 授業(レッスン)1回当たりの事前・事後学修の合計時間は平均するとどのくらいになりますか
- ⑤ 事前学修・事後学修によって授業(レッスン)の理解は進みましたか
- ⑥ この授業(レッスン)に意欲をもって、取り組むことができましたか(臨みましたか)
- ⑦ 授業(レッスン)の到達目標は、達成できましたか

集計結果

(人)

	0回欠席	1回欠席	2~3回欠席	4回欠席	5回以上欠席	有効回答数	—	教科平均	全体平均
①	7	5	2	0	0	14	—	4.36	4.36
	120分以上	120~60分	60~30分	30分以下	やっていない	有効回答数	—	教科平均	全体平均
④	0	3	8	2	1	14	—	2.93	2.73
	5	4	3	2	1	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
②	8	0	0	0	6	14	46	3.29	4.34
③	14	0	0	0	0	14	70	5.00	4.81
⑤	10	4	0	0	0	14	66	4.71	4.53
⑥	9	5	0	0	0	14	65	4.64	4.66
⑦	9	5	0	0	0	14	65	4.64	4.55
								4.46	4.58

質問項目 2. この授業(講義・演習)の内容や進め方について

- ⑧ 事前学修・事後学修についての説明は十分でしたか
- ⑨ 事前学修・事後学修の課題は授業(レッスン)に有効でしたか
- ⑩ 授業(レッスン)はシラバスに沿って実施されましたか
- ⑪ 授業(レッスン)に対する先生の熱意や意欲は感じられましたか
- ⑫ 先生は授業(レッスン)をわかりやすく工夫をされていましたか
- ⑬ 質問に適切に答えてもらえましたか
- ⑭ 授業(レッスン)は、意欲的に取り組める雰囲気でしたか
- ⑮ この授業(レッスン)内容に関する興味・関心や視野などが広がりましたか
- ⑯ この授業の内容はどの程度理解出来ましたか/レッスンを受けて技能は高まりましたか

集計結果

回答	5	4	3	2	1	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
⑧	12	2	0	0	0	14	68	4.86	4.62
⑨	12	2	0	0	0	14	68	4.86	4.61
⑩	10	4	0	0	0	14	66	4.71	4.67
⑪	13	1	0	0	0	14	69	4.93	4.81
⑫	13	1	0	0	0	14	69	4.93	4.74
⑬	12	2	0	0	0	14	68	4.86	4.76
⑭	10	4	0	0	0	14	66	4.71	4.69
⑮	10	4	0	0	0	14	66	4.71	4.69
⑯	7	6	1	0	0	14	62	4.43	4.36
								4.78	4.66

TOTAL								4.54	4.63
-------	--	--	--	--	--	--	--	------	------

教科担当者 松岡 和男

開講期 R3年度 後期

授業科目 教育方法論

回答者数 19 履修者数 29

単位数 2 単位

授業形態 講義

開設学年 3 年次

学科 こども

【改善計画】

1自己評価	○シラバスに沿ってできるだけ丁寧に授業をしたつもりである。 ○もう少し、豊富な事例の下に具体的に指導できたらと考えた。 ○毎時間復習の課題を出したので大変だったと思うが毎回課題に向かうことができたのではないかと考えている。
2改善課題	○学生に考える時間を十分にとる。 ○発表の機会を増やしたい。
3改善計画	○考えさせる時間を授業の中に確保する。 ○復習を行った時の疑問点などのフィードバックを全体に対して行う。

質問項目 1. この授業（講義・演習）に対するあなた自身の取組みについて

- ① この授業（レッスン）は何回欠席しましたか
- ② この授業（レッスン）で、遅刻や途中退席はしませんでしたか
- ③ シラバスに事前学修・事後学修が記載されていることを知っていますか
- ④ 授業（レッスン）1回当たりの事前・事後学修の合計時間は平均するとどのくらいになりますか
- ⑤ 事前学修・事後学修によって授業（レッスン）の理解は進みましたか
- ⑥ この授業（レッスン）に意欲をもって、取り組むことができましたか（臨みましたか）
- ⑦ 授業（レッスン）の到達目標は、達成できましたか

集計結果

(人)

	0回欠席	1回欠席	2～3回欠席	4回欠席	5回以上欠席	有効回答数	—	教科平均	全体平均
①	8	7	4	0	0	19	—	4.21	4.36

	120分以上	120～60分	60～30分	30分以下	やっていない	有効回答数	—	教科平均	全体平均
④	0	4	11	3	1	19	—	2.95	2.73

	5	4	3	2	1	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
②	18	0	0	0	1	19	91	4.79	4.34
③	19	0	0	0	0	19	95	5.00	4.81
⑤	15	3	1	0	0	19	90	4.74	4.53
⑥	13	5	1	0	0	19	88	4.63	4.66
⑦	11	7	1	0	0	19	86	4.53	4.55
								4.74	4.58

質問項目 2. この授業（講義・演習）の内容や進め方について

- ⑧ 事前学修・事後学修についての説明は十分でしたか
- ⑨ 事前学修・事後学修の課題は授業（レッスン）に有効でしたか
- ⑩ 授業（レッスン）はシラバスに沿って実施されましたか
- ⑪ 授業（レッスン）に対する先生の熱意や意欲は感じられましたか
- ⑫ 先生は授業（レッスン）をわかりやすく工夫をされていましたか
- ⑬ 質問に適切に答えてもらえましたか
- ⑭ 授業（レッスン）は、意欲的に取り組める雰囲気でしたか
- ⑮ この授業（レッスン）内容に関する興味・関心や視野などが広がりましたか
- ⑯ この授業の内容はどの程度理解出来ましたか／レッスンを受けて技能は高まりましたか

集計結果

回答	5	4	3	2	1	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
⑧	15	3	1	0	0	19	90	4.74	4.62
⑨	16	2	1	0	0	19	91	4.79	4.61
⑩	15	1	3	0	0	19	88	4.63	4.67
⑪	17	1	1	0	0	19	92	4.84	4.81
⑫	15	3	1	0	0	19	90	4.74	4.74
⑬	16	2	1	0	0	19	91	4.79	4.76
⑭	15	3	1	0	0	19	90	4.74	4.69
⑮	14	4	1	0	0	19	89	4.68	4.69
⑯	2	11	5	1	0	19	71	3.74	4.36
								4.63	4.66

TOTAL								4.53	4.63
-------	--	--	--	--	--	--	--	------	------

2 実技系科目

ページ	授業科目	担当教員
67	器楽実技研究Ⅱ、Ⅵ、Ⅷ(ピアノ)	松崎 伶子
68	ピアノⅡ、Ⅳ、Ⅵ、Ⅷ(弾き歌い含む)	木村 博子
69	器楽実技研究Ⅱ、Ⅵ、Ⅷ(管弦打楽)	馬込 勇
70	声楽実技研究Ⅱ、Ⅳ、Ⅵ	桑原 理恵
71	声楽Ⅱ、Ⅳ、Ⅵ	桑原 理恵
72	器楽実技研究Ⅱ、Ⅵ(ピアノ)	川口 みさき
73	ピアノⅡ、Ⅳ、Ⅵ、Ⅷ	川口 みさき
74	ピアノ実技Ⅱ	川口 みさき
75	器楽実技研究Ⅱ、Ⅳ、Ⅷ(ピアノ)	眞鍋 協子
76	ピアノⅡ、Ⅳ、Ⅵ	眞鍋 協子
77	声楽Ⅱ	村橋 和子
78	ピアノⅡ、Ⅳ、Ⅵ、Ⅷ(弾き歌い含む)	田中 幸子
79	体育実技ⅡA	石岡 ひろみ
80	器楽実技研究Ⅱ、Ⅵ(管弦打楽)	柏尾 剛徳

教科担当者 松崎 伶子

開講期 R3年度 後期

授業科目 器楽実技研究Ⅱ、Ⅵ、Ⅷ(ピアノ)

回答者数 4 履修者数 4

単位数 2 単位

授業形態 実技

開設学年 1,3,4 年次

学科 音楽

【改善計画】

1自己評価	1年生は交通事故に遭い、3年生の一人は町中で引ったくりに遭ったりと其々に事件があったがなんとか心の動揺を自分なりに解決しながら逞しく乗り越えながら、向上心を忘れず学ぼうという意欲を持ち続けて行く姿勢があった。
2改善課題	前に習った事柄と同じ様な局面に対して自分の知識をフル活用出来る様な柔軟性・理解力を発展させればと思う。
3改善計画	多角的に考える事が出来れば解決策を見つけられると思うのだが、まだ視野が狭い状態なのでまず様々な事に興味を持ち自分の考えや演奏に結び付けて行ける様にアドバイスをしながらの指導をして行く必要がある。

質問項目 1. この授業（講義・演習）に対するあなた自身の取組みについて

- ① この授業(レッスン)は何回欠席しましたか
- ② この授業(レッスン)で、遅刻や途中退席はしませんでしたか
- ③ シラバスに事前学修・事後学修が記載されていることを知っていますか
- ④ 授業(レッスン)1回当たりの事前・事後学修の合計時間は平均するとどのくらいになりますか
- ⑤ 事前学修・事後学修によって授業(レッスン)の理解は進みましたか
- ⑥ この授業(レッスン)に意欲をもって、取り組むことができましたか(臨みましたか)
- ⑦ 授業(レッスン)の到達目標は、達成できましたか

集計結果

(人)

	0回欠席	1回欠席	2~3回欠席	4回欠席	5回以上欠席	有効回答数	—	教科平均	全体平均
①	3	0	1	0	0	4	—	4.50	4.36
	120分以上	120~60分	60~30分	30分以下	やっていない	有効回答数	—	教科平均	全体平均
④	4	0	0	0	0	4	—	5.00	2.73
	5	4	3	2	1	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
②	4	0	0	0	0	4	20	5.00	4.34
③	3	0	0	0	1	4	16	4.00	4.81
⑤	3	1	0	0	0	4	19	4.75	4.53
⑥	4	0	0	0	0	4	20	5.00	4.66
⑦	3	1	0	0	0	4	19	4.75	4.55
								4.70	4.58

質問項目 2. この授業（講義・演習）の内容や進め方について

- ⑧ 事前学修・事後学修についての説明は十分でしたか
- ⑨ 事前学修・事後学修の課題は授業(レッスン)に有効でしたか
- ⑩ 授業(レッスン)はシラバスに沿って実施されましたか
- ⑪ 授業(レッスン)に対する先生の熱意や意欲は感じられましたか
- ⑫ 先生は授業(レッスン)をわかりやすくする工夫をしていましたか
- ⑬ 質問に適切に答えてもらえましたか
- ⑭ 授業(レッスン)は、意欲的に取り組める雰囲気でしたか
- ⑮ この授業(レッスン)内容に関する興味・関心や視野などが広がりましたか
- ⑯ この授業の内容はどの程度理解出来ましたか/レッスンを受けて技能は高まりましたか

集計結果

回答	5	4	3	2	1	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
⑧	3	1	0	0	0	4	19	4.75	4.62
⑨	4	0	0	0	0	4	20	5.00	4.61
⑩	3	1	0	0	0	4	19	4.75	4.67
⑪	4	0	0	0	0	4	20	5.00	4.81
⑫	4	0	0	0	0	4	20	5.00	4.74
⑬	4	0	0	0	0	4	20	5.00	4.76
⑭	4	0	0	0	0	4	20	5.00	4.69
⑮	4	0	0	0	0	4	20	5.00	4.69
⑯	4	0	0	0	0	4	20	5.00	4.36
								4.94	4.66

TOTAL								4.84	4.63
-------	--	--	--	--	--	--	--	------	------

教科担当者 木村 博子

開講期 R3年度 後期

授業科目 ピアノⅡ、Ⅳ、Ⅵ、Ⅷ(弾き歌い含む)

回答者数 28 履修者数 43

単位数 1 単位

授業形態 実技

開設学年 1,2,3,4 年次

学科 こども

【改善計画】

1自己評価	こども学科のピアノとして、まず本人が楽しんで弾けることを目指した。練習量に差があり、個人差も大きい が、技術的にどのレベルにあってもこどもと楽しく音楽できる力がつくように努めた。練習しなくても何とか弾ける 中程度の学生たちを以下に引き上げるかが大きな課題であると感じている。
2改善課題	さまざまなレベルにある学生に1回のレッスン時間(18分)で達成感を感じてもらえるレッスン方法を開発する。
3改善計画	各学生の興味関心に合った曲を選曲し、その曲の中で技術的な問題を解決していく。

質問項目 1. この授業(講義・演習)に対するあなた自身の取組みについて

- ① この授業(レッスン)は何回欠席しましたか
- ② この授業(レッスン)で、遅刻や途中退席はしませんでしたか
- ③ シラバスに事前学修・事後学修が記載されていることを知っていますか
- ④ 授業(レッスン)1回当たりの事前・事後学修の合計時間は平均するとどのくらいになりますか
- ⑤ 事前学修・事後学修によって授業(レッスン)の理解は進みましたか
- ⑥ この授業(レッスン)に意欲をもって、取り組むことができましたか(臨みましたか)
- ⑦ 授業(レッスン)の到達目標は、達成できましたか

集計結果

(人)

	0回欠席	1回欠席	2~3回欠席	4回欠席	5回以上欠席	有効回答数	—	教科平均	全体平均
①	18	8	2	0	0	28	—	4.57	4.36

	120分以上	120~60分	60~30分	30分以下	やっていない	有効回答数	—	教科平均	全体平均
④	3	8	14	3	0	28	—	3.39	2.73

	5	4	3	2	1	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
②	23	0	0	0	5	28	120	4.29	4.34
③	26	0	0	0	2	28	132	4.71	4.81
⑤	25	3	0	0	0	28	137	4.89	4.53
⑥	23	5	0	0	0	28	135	4.82	4.66
⑦	18	10	0	0	0	28	130	4.64	4.55
								4.67	4.58

質問項目 2. この授業(講義・演習)の内容や進め方について

- ⑧ 事前学修・事後学修についての説明は十分でしたか
- ⑨ 事前学修・事後学修の課題は授業(レッスン)に有効でしたか
- ⑩ 授業(レッスン)はシラバスに沿って実施されましたか
- ⑪ 授業(レッスン)に対する先生の熱意や意欲は感じられましたか
- ⑫ 先生は授業(レッスン)をわかりやすくする工夫をされていましたか
- ⑬ 質問に適切に答えてもらえましたか
- ⑭ 授業(レッスン)は、意欲的に取り組める雰囲気でしたか
- ⑮ この授業(レッスン)内容に関する興味・関心や視野などが広がりましたか
- ⑯ この授業の内容はどの程度理解出来ましたか/レッスンを受けて技能は高まりましたか

集計結果

回答	5	4	3	2	1	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
⑧	22	6	0	0	0	28	134	4.79	4.62
⑨	22	6	0	0	0	28	134	4.79	4.61
⑩	20	8	0	0	0	28	132	4.71	4.67
⑪	24	4	0	0	0	28	136	4.86	4.81
⑫	23	5	0	0	0	28	135	4.82	4.74
⑬	24	4	0	0	0	28	136	4.86	4.76
⑭	25	3	0	0	0	28	137	4.89	4.69
⑮	23	5	0	0	0	28	135	4.82	4.69
⑯	19	9	0	0	0	28	131	4.68	4.36
								4.80	4.66

TOTAL								4.66	4.63
-------	--	--	--	--	--	--	--	------	------

教科担当者 馬込 勇

開講期 R3年度 後期

授業科目 器楽実技研究Ⅱ、Ⅵ、Ⅷ(管弦打楽)

回答者数 1 履修者数 4

単位数 2 単位

授業形態 実技

開設学年 1,3,4 年次

学科 音楽

【改善計画】

1自己評価	各年次共に後期は楽曲、特に協奏曲を中心に学習、意欲的な姿勢が見れた。
2改善課題	後期は特に4年次になると曲数を増やしたいのだが、基本となるエチュードとのバランスに改善が必要。そしてダブルリード楽器宿命の「リード調整法」をどう教えるかも必要がある。
3改善計画	エチュードに関しては、特に3、4年次には楽曲表現も様々にできるエチュード曲にして関心をもって学んでいけるようにする。又、リード調整法はコロナが続く中でも絵コンテ的な図式の作製で工夫したい。

質問項目 1. この授業（講義・演習）に対するあなた自身の取組みについて

- ① この授業(レッスン)は何回欠席しましたか
- ② この授業(レッスン)で、遅刻や途中退席はしませんでしたか
- ③ シラバスに事前学修・事後学修が記載されていることを知っていますか
- ④ 授業(レッスン)1回当たりの事前・事後学修の合計時間は平均するとどのくらいになりますか
- ⑤ 事前学修・事後学修によって授業(レッスン)の理解は進みましたか
- ⑥ この授業(レッスン)に意欲をもって、取り組むことができましたか(臨みましたか)
- ⑦ 授業(レッスン)の到達目標は、達成できましたか

集計結果

(人)

	0回欠席	1回欠席	2~3回欠席	4回欠席	5回以上欠席	有効回答数	—	教科平均	全体平均
①	1	0	0	0	0	1	—	5.00	4.36
	120分以上	120~60分	60~30分	30分以下	やっていない	有効回答数	—	教科平均	全体平均
④	1	0	0	0	0	1	—	5.00	2.73
	5	4	3	2	1	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
②	1	0	0	0	0	1	5	5.00	4.34
③	1	0	0	0	0	1	5	5.00	4.81
⑤	1	0	0	0	0	1	5	5.00	4.53
⑥	1	0	0	0	0	1	5	5.00	4.66
⑦	1	0	0	0	0	1	5	5.00	4.55
								5.00	4.58

質問項目 2. この授業（講義・演習）の内容や進め方について

- ⑧ 事前学修・事後学修についての説明は十分でしたか
- ⑨ 事前学修・事後学修の課題は授業(レッスン)に有効でしたか
- ⑩ 授業(レッスン)はシラバスに沿って実施されましたか
- ⑪ 授業(レッスン)に対する先生の熱意や意欲は感じられましたか
- ⑫ 先生は授業(レッスン)をわかりやすくする工夫をしていましたか
- ⑬ 質問に適切に答えてもらえましたか
- ⑭ 授業(レッスン)は、意欲的に取り組める雰囲気でしたか
- ⑮ この授業(レッスン)内容に関する興味・関心や視野などが広がりましたか
- ⑯ この授業の内容はどの程度理解出来ましたか/レッスンを受けて技能は高まりましたか

集計結果

回答	5	4	3	2	1	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
⑧	1	0	0	0	0	1	5	5.00	4.62
⑨	1	0	0	0	0	1	5	5.00	4.61
⑩	1	0	0	0	0	1	5	5.00	4.67
⑪	1	0	0	0	0	1	5	5.00	4.81
⑫	1	0	0	0	0	1	5	5.00	4.74
⑬	1	0	0	0	0	1	5	5.00	4.76
⑭	1	0	0	0	0	1	5	5.00	4.69
⑮	1	0	0	0	0	1	5	5.00	4.69
⑯	1	0	0	0	0	1	5	5.00	4.36
								5.00	4.66
TOTAL								5.00	4.63

教科担当者 桑原 理恵

開講期 R3年度 後期

授業科目 声楽実技研究Ⅱ、Ⅳ、Ⅵ

回答者数 6 履修者数 6

単位数 2 単位

授業形態 実技

開設学年 1,2,3 年次

学科 音楽

【改善計画】

1自己評価	学生一人一人のレッスンカルテの記録によって、取り組む課題が明確になったことで技能の高まりを学生たちが実感し、高評価につながったと推測する。しかし、自身の目標到達の評価が低い学生がいることから、各学生における到達目標の把握をさらに細やかに行っていくことが必要であると考え。
2改善課題	学生自身の課題と目標を把握する。
3改善計画	レッスンをとおして学生の課題を共有し、一人一人に必要な発声パターンをカスタマイズする。学生と共に練習方法を項目別にまとめ、歌唱の手引きを作成する。

質問項目 1. この授業（講義・演習）に対するあなた自身の取組みについて

- ① この授業（レッスン）は何回欠席しましたか
- ② この授業（レッスン）で、遅刻や途中退席はしませんでしたか
- ③ シラバスに事前学修・事後学修が記載されていることを知っていますか
- ④ 授業（レッスン）1回当たりの事前・事後学修の合計時間は平均するとどのくらいになりますか
- ⑤ 事前学修・事後学修によって授業（レッスン）の理解は進みましたか
- ⑥ この授業（レッスン）に意欲をもって、取り組むことができましたか（臨みましたか）
- ⑦ 授業（レッスン）の到達目標は、達成できましたか

集計結果

(人)

	0回欠席	1回欠席	2～3回欠席	4回欠席	5回以上欠席	有効回答数	—	教科平均	全体平均
①	4	2	0	0	0	6	—	4.67	4.36

	120分以上	120～60分	60～30分	30分以下	やっていない	有効回答数	—	教科平均	全体平均
④	6	0	0	0	0	6	—	5.00	2.73

	5	4	3	2	1	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
②	6	0	0	0	0	6	30	5.00	4.34
③	6	0	0	0	0	6	30	5.00	4.81
⑤	6	0	0	0	0	6	30	5.00	4.53
⑥	6	0	0	0	0	6	30	5.00	4.66
⑦	4	1	1	0	0	6	27	4.50	4.55
								4.90	4.58

質問項目 2. この授業（講義・演習）の内容や進め方について

- ⑧ 事前学修・事後学修についての説明は十分でしたか
- ⑨ 事前学修・事後学修の課題は授業（レッスン）に有効でしたか
- ⑩ 授業（レッスン）はシラバスに沿って実施されましたか
- ⑪ 授業（レッスン）に対する先生の熱意や意欲は感じられましたか
- ⑫ 先生は授業（レッスン）をわかりやすくする工夫をされていましたか
- ⑬ 質問に適切に答えてもらえましたか
- ⑭ 授業（レッスン）は、意欲的に取り組める雰囲気でしたか
- ⑮ この授業（レッスン）内容に関する興味・関心や視野などが広がりましたか
- ⑯ この授業の内容はどの程度理解出来ましたか／レッスンを受けて技能は高まりましたか

集計結果

回答	5	4	3	2	1	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
⑧	6	0	0	0	0	6	30	5.00	4.62
⑨	6	0	0	0	0	6	30	5.00	4.61
⑩	5	1	0	0	0	6	29	4.83	4.67
⑪	6	0	0	0	0	6	30	5.00	4.81
⑫	6	0	0	0	0	6	30	5.00	4.74
⑬	6	0	0	0	0	6	30	5.00	4.76
⑭	6	0	0	0	0	6	30	5.00	4.69
⑮	6	0	0	0	0	6	30	5.00	4.69
⑯	6	0	0	0	0	6	30	5.00	4.36
								4.98	4.66

TOTAL								4.94	4.63
-------	--	--	--	--	--	--	--	------	------

教科担当者 桑原 理恵

開講期 R3年度 後期

授業科目 声楽Ⅱ、Ⅳ、Ⅵ

回答者数 5 履修者数 8

単位数 1 単位

授業形態 実技

開設学年 1,2,3 年次

学科 音楽

【改善計画】

1自己評価	前期と比較すると、それぞれの評価が高くなっている。学生は歌うことに慣れ、レッスンを重ねることで身体の使い方を理解し、自分の声の響きが豊かになってきたことを実感してきている。どの学生も真面目に練習を行い、意欲的に取り組んでいることも技能の高まりの一因である。
2改善課題	学生一人一人の声楽レッスンにおける目的や目標を、学生と共に明確にする。
3改善計画	歌うことに必要な要素を図等を用いながら丁寧に説明する。目標と課題、どのように演奏したいかを問いながらレッスンをすすめていく。

質問項目 1. この授業（講義・演習）に対するあなた自身の取組みについて

- ① この授業（レッスン）は何回欠席しましたか
- ② この授業（レッスン）で、遅刻や途中退席はしませんでしたか
- ③ シラバスに事前学修・事後学修が記載されていることを知っていますか
- ④ 授業（レッスン）1回当たりの事前・事後学修の合計時間は平均するとどのくらいになりますか
- ⑤ 事前学修・事後学修によって授業（レッスン）の理解は進みましたか
- ⑥ この授業（レッスン）に意欲をもって、取り組むことができましたか（臨みましたか）
- ⑦ 授業（レッスン）の到達目標は、達成できましたか

集計結果

(人)

	0回欠席	1回欠席	2～3回欠席	4回欠席	5回以上欠席	有効回答数	—	教科平均	全体平均
①	5	0	0	0	0	5	—	5.00	4.36
	120分以上	120～60分	60～30分	30分以下	やっていない	有効回答数	—	教科平均	全体平均
④	0	1	0	4	0	5	—	2.40	2.73
	5	4	3	2	1	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
②	5	0	0	0	0	5	25	5.00	4.34
③	3	0	0	0	2	5	17	3.40	4.81
⑤	5	0	0	0	0	5	25	5.00	4.53
⑥	5	0	0	0	0	5	25	5.00	4.66
⑦	5	0	0	0	0	5	25	5.00	4.55
								4.68	4.58

質問項目 2. この授業（講義・演習）の内容や進め方について

- ⑧ 事前学修・事後学修についての説明は十分でしたか
- ⑨ 事前学修・事後学修の課題は授業（レッスン）に有効でしたか
- ⑩ 授業（レッスン）はシラバスに沿って実施されましたか
- ⑪ 授業（レッスン）に対する先生の熱意や意欲は感じられましたか
- ⑫ 先生は授業（レッスン）をわかりやすくする工夫をしていましたか
- ⑬ 質問に適切に答えてもらえましたか
- ⑭ 授業（レッスン）は、意欲的に取り組める雰囲気でしたか
- ⑮ この授業（レッスン）内容に関する興味・関心や視野などが広がりましたか
- ⑯ この授業の内容はどの程度理解出来ましたか／レッスンを受けて技能は高まりましたか

集計結果

回答	5	4	3	2	1	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
⑧	5	0	0	0	0	5	25	5.00	4.62
⑨	5	0	0	0	0	5	25	5.00	4.61
⑩	3	0	2	0	0	5	21	4.20	4.67
⑪	5	0	0	0	0	5	25	5.00	4.81
⑫	5	0	0	0	0	5	25	5.00	4.74
⑬	5	0	0	0	0	5	25	5.00	4.76
⑭	5	0	0	0	0	5	25	5.00	4.69
⑮	5	0	0	0	0	5	25	5.00	4.69
⑯	4	1	0	0	0	5	24	4.80	4.36
								4.89	4.66

TOTAL								4.68	4.63
-------	--	--	--	--	--	--	--	------	------

教科担当者 川口 みさき

開講期 R3年度 後期

授業科目 器楽実技研究Ⅱ、Ⅵ(ピアノ)

回答者数 3 履修者数 3

単位数 2 単位

授業形態 実技

開設学年 1,3 年次

学科 音楽

【改善計画】

1自己評価	学年に応じた課題にそって、また、個人の實力に合わせた目標に向かって、どの学生も熱心に練習に励み、毎週効果を上げることができた。器楽実技研究Ⅱは基礎的なテクニック向上の取り組みを強化し、ソナタ形式を学修した。器楽実技研究Ⅵはテクニックの更なる向上を目指しながら、音色の充実を図ることができた。
2改善課題	練習時間は長時間に渡るが、効果的な演奏内容の向上は停滞気味である。自分で計画し、自ら問題点を解決する力をもっと付けさせる。
3改善計画	一つの曲に丁寧に取り組む。楽曲分析を行い、作曲家の意図を考える。練習曲を毎日の練習に組み込むことを徹底する。

質問項目 1. この授業（講義・演習）に対するあなた自身の取り組みについて

- ① この授業(レッスン)は何回欠席しましたか
- ② この授業(レッスン)で、遅刻や途中退席はしませんでしたか
- ③ シラバスに事前学修・事後学修が記載されていることを知っていますか
- ④ 授業(レッスン)1回当たりの事前・事後学修の合計時間は平均するとどのくらいになりますか
- ⑤ 事前学修・事後学修によって授業(レッスン)の理解は進みましたか
- ⑥ この授業(レッスン)に意欲をもって、取り組むことができましたか(臨みましたか)
- ⑦ 授業(レッスン)の到達目標は、達成できましたか

集計結果

(人)

	0回欠席	1回欠席	2~3回欠席	4回欠席	5回以上欠席	有効回答数	—	教科平均	全体平均
①	1	2	0	0	0	3	—	4.33	4.36
	120分以上	120~60分	60~30分	30分以下	やっていない	有効回答数	—	教科平均	全体平均
④	2	1	0	0	0	3	—	4.67	2.73
	5	4	3	2	1	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
②	3	0	0	0	0	3	15	5.00	4.34
③	3	0	0	0	0	3	15	5.00	4.81
⑤	3	0	0	0	0	3	15	5.00	4.53
⑥	3	0	0	0	0	3	15	5.00	4.66
⑦	2	0	1	0	0	3	13	4.33	4.55
								4.87	4.58

質問項目 2. この授業（講義・演習）の内容や進め方について

- ⑧ 事前学修・事後学修についての説明は十分でしたか
- ⑨ 事前学修・事後学修の課題は授業(レッスン)に有効でしたか
- ⑩ 授業(レッスン)はシラバスに沿って実施されましたか
- ⑪ 授業(レッスン)に対する先生の熱意や意欲は感じられましたか
- ⑫ 先生は授業(レッスン)をわかりやすくする工夫をしていましたか
- ⑬ 質問に適切に答えてもらえましたか
- ⑭ 授業(レッスン)は、意欲的に取り組める雰囲気でしたか
- ⑮ この授業(レッスン)内容に関する興味・関心や視野などが広がりましたか
- ⑯ この授業の内容はどの程度理解出来ましたか/レッスンを受けて技能は高まりましたか

集計結果

回答	5	4	3	2	1	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
⑧	3	0	0	0	0	3	15	5.00	4.62
⑨	3	0	0	0	0	3	15	5.00	4.61
⑩	3	0	0	0	0	3	15	5.00	4.67
⑪	3	0	0	0	0	3	15	5.00	4.81
⑫	3	0	0	0	0	3	15	5.00	4.74
⑬	3	0	0	0	0	3	15	5.00	4.76
⑭	3	0	0	0	0	3	15	5.00	4.69
⑮	3	0	0	0	0	3	15	5.00	4.69
⑯	2	1	0	0	0	3	14	4.67	4.36
								4.96	4.66
TOTAL								4.88	4.63

教科担当者 川口 みさき

開講期 R3年度 後期

授業科目 ピアノⅡ、Ⅳ、Ⅵ、Ⅷ

回答者数 18 履修者数 25

単位数 1 単位

授業形態 実技

開設学年 1,2,3,4 年次

学科 音楽

【改善計画】

1自己評価	ピアノの練習時間や練習日数によって大きく個人差が出てくる。時間をかければ一通り曲が弾けるようになるが、一人一人が意欲的に学習する習慣を身に着けるよう指導する。
2改善課題	技術を向上させるため、個人の力に合った楽曲を選び段階的なスキルアップを図る。ピアノの練習が負担にならず、自ら学習する意欲を引き出す。
3改善計画	1週間の練習方法について、個人に合った具体的な指示を提供する。計画性を持たせ練習時間を増やすように指導する。

質問項目 1. この授業（講義・演習）に対するあなた自身の取組みについて

- ① この授業（レッスン）は何回欠席しましたか
- ② この授業（レッスン）で、遅刻や途中退席はしませんでしたか
- ③ シラバスに事前学修・事後学修が記載されていることを知っていますか
- ④ 授業（レッスン）1回当たりの事前・事後学修の合計時間は平均するとどのくらいになりますか
- ⑤ 事前学修・事後学修によって授業（レッスン）の理解は進みましたか
- ⑥ この授業（レッスン）に意欲をもって、取り組むことができましたか（臨みましたか）
- ⑦ 授業（レッスン）の到達目標は、達成できましたか

集計結果

(人)

	0回欠席	1回欠席	2～3回欠席	4回欠席	5回以上欠席	有効回答数	—	教科平均	全体平均
①	8	4	6	0	0	18	—	4.11	4.36
	120分以上	120～60分	60～30分	30分以下	やっていない	有効回答数	—	教科平均	全体平均
④	7	2	8	1	0	18	—	3.83	2.73
	5	4	3	2	1	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
②	18	0	0	0	0	18	90	5.00	4.34
③	18	0	0	0	0	18	90	5.00	4.81
⑤	14	3	1	0	0	18	85	4.72	4.53
⑥	15	2	1	0	0	18	86	4.78	4.66
⑦	11	4	2	1	0	18	79	4.39	4.55
								4.78	4.58

質問項目 2. この授業（講義・演習）の内容や進め方について

- ⑧ 事前学修・事後学修についての説明は十分でしたか
- ⑨ 事前学修・事後学修の課題は授業（レッスン）に有効でしたか
- ⑩ 授業（レッスン）はシラバスに沿って実施されましたか
- ⑪ 授業（レッスン）に対する先生の熱意や意欲は感じられましたか
- ⑫ 先生は授業（レッスン）をわかりやすくする工夫をしていましたか
- ⑬ 質問に適切に答えてもらえましたか
- ⑭ 授業（レッスン）は、意欲的に取り組める雰囲気でしたか
- ⑮ この授業（レッスン）内容に関する興味・関心や視野などが広がりましたか
- ⑯ この授業の内容はどの程度理解出来ましたか／レッスンを受けて技能は高まりましたか

集計結果

回答	5	4	3	2	1	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
⑧	15	3	0	0	0	18	87	4.83	4.62
⑨	15	3	0	0	0	18	87	4.83	4.61
⑩	14	4	0	0	0	18	86	4.78	4.67
⑪	14	3	1	0	0	18	85	4.72	4.81
⑫	15	1	2	0	0	18	85	4.72	4.74
⑬	14	2	2	0	0	18	84	4.67	4.76
⑭	15	2	1	0	0	18	86	4.78	4.69
⑮	14	3	1	0	0	18	85	4.72	4.69
⑯	14	1	2	1	0	18	82	4.56	4.36
								4.73	4.66

TOTAL								4.65	4.63
-------	--	--	--	--	--	--	--	------	------

教科担当者 川口 みさき

開講期 R3年度 後期

授業科目 ピアノ実技Ⅱ

回答者数 1 履修者数 1

単位数 2 単位

授業形態 実技

開設学年 専攻科

学科 音楽

【改善計画】

1自己評価	副科ピアノにも関わらず、2時間以上の練習を重ねる学生である。1年間で修得したスキルはとて評価できる。
2改善課題	専攻科に進学してからピアノを担当するようになった学生である。1年生から担当していれば更なる成長が期待できたと考える。
3改善計画	教職に就いても、ピアノ伴奏に困らない実力を身に付けさせる。

質問項目 1. この授業（講義・演習）に対するあなた自身の取組みについて

- ① この授業（レッスン）は何回欠席しましたか
- ② この授業（レッスン）で、遅刻や途中退席はしませんでしたか
- ③ シラバスに事前学修・事後学修が記載されていることを知っていますか
- ④ 授業（レッスン）1回当たりの事前・事後学修の合計時間は平均するとどのくらいになりますか
- ⑤ 事前学修・事後学修によって授業（レッスン）の理解は進みましたか
- ⑥ この授業（レッスン）に意欲をもって、取り組むことができましたか（臨みましたか）
- ⑦ 授業（レッスン）の到達目標は、達成できましたか

集計結果

(人)

	0回欠席	1回欠席	2～3回欠席	4回欠席	5回以上欠席	有効回答数	—	教科平均	全体平均
①	0	1	0	0	0	1	—	4.00	4.36

	120分以上	120～60分	60～30分	30分以下	やっていない	有効回答数	—	教科平均	全体平均
④	1	0	0	0	0	1	—	5.00	2.73

	5	4	3	2	1	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
②	1	0	0	0	0	1	5	5.00	4.34
③	1	0	0	0	0	1	5	5.00	4.81
⑤	1	0	0	0	0	1	5	5.00	4.53
⑥	1	0	0	0	0	1	5	5.00	4.66
⑦	1	0	0	0	0	1	5	5.00	4.55
								5.00	4.58

質問項目 2. この授業（講義・演習）の内容や進め方について

- ⑧ 事前学修・事後学修についての説明は十分でしたか
- ⑨ 事前学修・事後学修の課題は授業（レッスン）に有効でしたか
- ⑩ 授業（レッスン）はシラバスに沿って実施されましたか
- ⑪ 授業（レッスン）に対する先生の熱意や意欲は感じられましたか
- ⑫ 先生は授業（レッスン）をわかりやすくする工夫をしていましたか
- ⑬ 質問に適切に答えてもらえましたか
- ⑭ 授業（レッスン）は、意欲的に取り組める雰囲気でしたか
- ⑮ この授業（レッスン）内容に関する興味・関心や視野などが広がりましたか
- ⑯ この授業の内容はどの程度理解出来ましたか／レッスンを受けて技能は高まりましたか

集計結果

回答	5	4	3	2	1	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
⑧	1	0	0	0	0	1	5	5.00	4.62
⑨	1	0	0	0	0	1	5	5.00	4.61
⑩	1	0	0	0	0	1	5	5.00	4.67
⑪	1	0	0	0	0	1	5	5.00	4.81
⑫	1	0	0	0	0	1	5	5.00	4.74
⑬	1	0	0	0	0	1	5	5.00	4.76
⑭	1	0	0	0	0	1	5	5.00	4.69
⑮	1	0	0	0	0	1	5	5.00	4.69
⑯	1	0	0	0	0	1	5	5.00	4.36
								5.00	4.66

TOTAL								4.94	4.63
-------	--	--	--	--	--	--	--	------	------

教科担当者 眞鍋 協子

開講期 R3年度 後期

授業科目 器楽実技研究Ⅱ、Ⅳ、Ⅷ(ピアノ)

回答者数 3 履修者数 4

単位数 2 単位

授業形態 実技

開設学年 1,2,4 年次

学科 音楽

【改善計画】

1自己評価	作品の時代背景を踏まえ、様式感を考慮した演奏を目標に掲げともに取り組んだ。音源・文献等を参考に、自分なりに作品にアプローチすることが自己の表現の幅を拡げる一助になることを、学生は感じ取っていた。
2改善課題	楽器の構造を十分に理解しているとは言い難い。発音体を意識した奏法をさらに研究する必要がある。
3改善計画	西洋音楽の歴史や演奏者に関する知識等を増やすとともに、他者の演奏から学び取る力・音楽的教養を身につけるよう、演習内容を工夫する。

質問項目 1. この授業（講義・演習）に対するあなた自身の取組みについて

- ① この授業(レッスン)は何回欠席しましたか
- ② この授業(レッスン)で、遅刻や途中退席はしませんでしたか
- ③ シラバスに事前学修・事後学修が記載されていることを知っていますか
- ④ 授業(レッスン)1回当たりの事前・事後学修の合計時間は平均するとどのくらいになりますか
- ⑤ 事前学修・事後学修によって授業(レッスン)の理解は進みましたか
- ⑥ この授業(レッスン)に意欲をもって、取り組むことができましたか(臨みましたか)
- ⑦ 授業(レッスン)の到達目標は、達成できましたか

集計結果

(人)

	0回欠席	1回欠席	2~3回欠席	4回欠席	5回以上欠席	有効回答数	—	教科平均	全体平均
①	2	1	0	0	0	3	—	4.67	4.36
	120分以上	120~60分	60~30分	30分以下	やっていない	有効回答数	—	教科平均	全体平均
④	3	0	0	0	0	3	—	5.00	2.73
	5	4	3	2	1	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
②	3	0	0	0	0	3	15	5.00	4.34
③	2	0	0	0	1	3	11	3.67	4.81
⑤	3	0	0	0	0	3	15	5.00	4.53
⑥	3	0	0	0	0	3	15	5.00	4.66
⑦	1	0	2	0	0	3	11	3.67	4.55
								4.47	4.58

質問項目 2. この授業（講義・演習）の内容や進め方について

- ⑧ 事前学修・事後学修についての説明は十分でしたか
- ⑨ 事前学修・事後学修の課題は授業(レッスン)に有効でしたか
- ⑩ 授業(レッスン)はシラバスに沿って実施されましたか
- ⑪ 授業(レッスン)に対する先生の熱意や意欲は感じられましたか
- ⑫ 先生は授業(レッスン)をわかりやすくする工夫をしていましたか
- ⑬ 質問に適切に答えてもらえましたか
- ⑭ 授業(レッスン)は、意欲的に取り組める雰囲気でしたか
- ⑮ この授業(レッスン)内容に関する興味・関心や視野などが広がりましたか
- ⑯ この授業の内容はどの程度理解出来ましたか/レッスンを受けて技能は高まりましたか

集計結果

回答	5	4	3	2	1	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
⑧	3	0	0	0	0	3	15	5.00	4.62
⑨	3	0	0	0	0	3	15	5.00	4.61
⑩	2	0	1	0	0	3	13	4.33	4.67
⑪	3	0	0	0	0	3	15	5.00	4.81
⑫	3	0	0	0	0	3	15	5.00	4.74
⑬	3	0	0	0	0	3	15	5.00	4.76
⑭	3	0	0	0	0	3	15	5.00	4.69
⑮	3	0	0	0	0	3	15	5.00	4.69
⑯	2	0	1	0	0	3	13	4.33	4.36
								4.85	4.66

TOTAL								4.73	4.63
-------	--	--	--	--	--	--	--	------	------

教科担当者 眞鍋 協子

開講期 R3年度 後期

授業科目 ピアノⅡ、Ⅳ、Ⅵ

回答者数 17 履修者数 20

単位数 1 単位

授業形態 実技

開設学年 1,2,3 年次

学科 音楽

【改善計画】

1自己評価	学習活動に不可欠なモチベーションの維持を念頭に置いて、そこに寄り添った指導を心掛けた。学生の進度に合った、かつ個性を引き出せるような楽曲にとともに取り組んだ。コロナ禍で対面レッスンが少なかった前期と比べて、毎週対面で実施できる有難さ、教育的価値を感じた時間だった。
2改善課題	学生においては事前学習(練習)が必須だが、毎週のレッスンにしっかりと準備ができるわけではない。時間管理を意識的に行えるよう、レッスン以外の生活面に関しても助言・サポートが必要である。
3改善計画	毎週ごとの目標を明確に提示する。達成感を味わい、次への意欲を新たに抱き練習に取り組めるよう、工夫していきたい。

質問項目 1. この授業(講義・演習)に対するあなた自身の取組みについて

- ① この授業(レッスン)は何回欠席しましたか
- ② この授業(レッスン)で、遅刻や途中退席はしませんでしたか
- ③ シラバスに事前学修・事後学修が記載されていることを知っていますか
- ④ 授業(レッスン)1回当たりの事前・事後学修の合計時間は平均するとどのくらいになりますか
- ⑤ 事前学修・事後学修によって授業(レッスン)の理解は進みましたか
- ⑥ この授業(レッスン)に意欲をもって、取り組むことができましたか(臨みましたか)
- ⑦ 授業(レッスン)の到達目標は、達成できましたか

集計結果

(人)

	0回欠席	1回欠席	2~3回欠席	4回欠席	5回以上欠席	有効回答数	—	教科平均	全体平均
①	6	5	3	3	0	17	—	3.82	4.36
	120分以上	120~60分	60~30分	30分以下	やっていない	有効回答数	—	教科平均	全体平均
④	7	5	4	1	0	17	—	4.06	2.73
	5	4	3	2	1	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
②	12	0	0	0	5	17	65	3.82	4.34
③	13	0	0	0	4	17	69	4.06	4.81
⑤	15	2	0	0	0	17	83	4.88	4.53
⑥	16	1	0	0	0	17	84	4.94	4.66
⑦	12	4	0	1	0	17	78	4.59	4.55
								4.46	4.58

質問項目 2. この授業(講義・演習)の内容や進め方について

- ⑧ 事前学修・事後学修についての説明は十分でしたか
- ⑨ 事前学修・事後学修の課題は授業(レッスン)に有効でしたか
- ⑩ 授業(レッスン)はシラバスに沿って実施されましたか
- ⑪ 授業(レッスン)に対する先生の熱意や意欲は感じられましたか
- ⑫ 先生は授業(レッスン)をわかりやすくする工夫をしていましたか
- ⑬ 質問に適切に答えてもらえましたか
- ⑭ 授業(レッスン)は、意欲的に取り組める雰囲気でしたか
- ⑮ この授業(レッスン)内容に関する興味・関心や視野などが広がりましたか
- ⑯ この授業の内容はどの程度理解出来ましたか/レッスンを受けて技能は高まりましたか

集計結果

回答	5	4	3	2	1	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
⑧	16	1	0	0	0	17	84	4.94	4.62
⑨	17	0	0	0	0	17	85	5.00	4.61
⑩	13	0	4	0	0	17	77	4.53	4.67
⑪	17	0	0	0	0	17	85	5.00	4.81
⑫	17	0	0	0	0	17	85	5.00	4.74
⑬	17	0	0	0	0	17	85	5.00	4.76
⑭	17	0	0	0	0	17	85	5.00	4.69
⑮	17	0	0	0	0	17	85	5.00	4.69
⑯	16	1	0	0	0	17	84	4.94	4.36
								4.93	4.66
TOTAL								4.66	4.63

教科担当者 村橋 和子

開講期 R3年度 後期

授業科目 声楽Ⅱ

回答者数 23 履修者数 25

単位数 1 単位

授業形態 実技

開設学年 1 年次

学科 こども

【改善計画】

1自己評価	演習系の授業なので、実際に声を出す、人前に立つてのパフォーマンスが主体で、身体で獲得する内容であるが、コロナ禍の為、学修効果がなかなか上がらないことを痛感している。しかし学生は他の教科同様に、ある程度の満足を感じていたようで安心した。
2改善課題	歌唱の際、半分ずつの活動になるため、自由記述にあるように、私語などが見られたため、後半の授業では記述の課題を与え、一定の効果は見られたと考える。しかし、実技系の授業、声を出す、集団という授業はコロナ感染対策はなかなか難しい。
3改善計画	2で示した、記述の課題は今後も継続する。また声を出さずに学ぶ手段は今後も検討が必要である。

質問項目 1. この授業（講義・演習）に対するあなた自身の取組みについて

- ① この授業（レッスン）は何回欠席しましたか
- ② この授業（レッスン）で、遅刻や途中退席はしませんでしたか
- ③ シラバスに事前学修・事後学修が記載されていることを知っていますか
- ④ 授業（レッスン）1回当たりの事前・事後学修の合計時間は平均するとどのくらいになりますか
- ⑤ 事前学修・事後学修によって授業（レッスン）の理解は進みましたか
- ⑥ この授業（レッスン）に意欲をもって、取り組むことができましたか（臨みましたか）
- ⑦ 授業（レッスン）の到達目標は、達成できましたか

集計結果

(人)

	0回欠席	1回欠席	2～3回欠席	4回欠席	5回以上欠席	有効回答数	—	教科平均	全体平均
①	19	4	0	0	0	23	—	4.83	4.36
④	120分以上	120～60分	60～30分	30分以下	やっていない	有効回答数	—	教科平均	全体平均
④	1	2	6	13	1	23	—	2.52	2.73
	5	4	3	2	1	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
②	23	0	0	0	0	23	115	5.00	4.34
③	22	0	0	0	1	23	111	4.83	4.81
⑤	17	5	1	0	0	23	108	4.70	4.53
⑥	20	3	0	0	0	23	112	4.87	4.66
⑦	19	4	0	0	0	23	111	4.83	4.55
								4.85	4.58

質問項目 2. この授業（講義・演習）の内容や進め方について

- ⑧ 事前学修・事後学修についての説明は十分でしたか
- ⑨ 事前学修・事後学修の課題は授業（レッスン）に有効でしたか
- ⑩ 授業（レッスン）はシラバスに沿って実施されましたか
- ⑪ 授業（レッスン）に対する先生の熱意や意欲は感じられましたか
- ⑫ 先生は授業（レッスン）をわかりやすくする工夫をされていましたか
- ⑬ 質問に適切に答えてもらえましたか
- ⑭ 授業（レッスン）は、意欲的に取り組める雰囲気でしたか
- ⑮ この授業（レッスン）内容に関する興味・関心や視野などが広がりましたか
- ⑯ この授業の内容はどの程度理解出来ましたか／レッスンを受けて技能は高まりましたか

集計結果

回答	5	4	3	2	1	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
⑧	17	5	1	0	0	23	108	4.70	4.62
⑨	19	3	1	0	0	23	110	4.78	4.61
⑩	17	5	1	0	0	23	108	4.70	4.67
⑪	20	3	0	0	0	23	112	4.87	4.81
⑫	17	5	0	1	0	23	107	4.65	4.74
⑬	19	3	1	0	0	23	110	4.78	4.76
⑭	19	3	1	0	0	23	110	4.78	4.69
⑮	18	5	0	0	0	23	110	4.78	4.69
⑯	18	5	0	0	0	23	110	4.78	4.36
								4.76	4.66

TOTAL								4.65	4.63
-------	--	--	--	--	--	--	--	------	------

教科担当者 田中 幸子

開講期 R3年度 後期

授業科目 ピアノⅡ、Ⅳ、Ⅵ、Ⅷ(弾き歌い含む)

回答者数 19 履修者数 33

単位数 1 単位

授業形態 実技

開設学年 1,2,3,4 年次

学科 こども

【改善計画】

1自己評価	真面目な学習態度で、全員に進歩がみられた。
2改善課題	弾き歌いの場合には特に幼児から児童まで楽しんで歌えるようたくさんの歌を大切にしてほしい。
3改善計画	たくさんの曲をコードネームをみて伴奏できるように演奏技術を上げる。

質問項目 1. この授業（講義・演習）に対するあなた自身の取組みについて

- ① この授業(レッスン)は何回欠席しましたか
- ② この授業(レッスン)で、遅刻や途中退席はしませんでしたか
- ③ シラバスに事前学修・事後学修が記載されていることを知っていますか
- ④ 授業(レッスン)1回当たりの事前・事後学修の合計時間は平均するとどのくらいになりますか
- ⑤ 事前学修・事後学修によって授業(レッスン)の理解は進みましたか
- ⑥ この授業(レッスン)に意欲をもって、取り組むことができましたか(臨みましたか)
- ⑦ 授業(レッスン)の到達目標は、達成できましたか

集計結果

(人)

	0回欠席	1回欠席	2~3回欠席	4回欠席	5回以上欠席	有効回答数	—	教科平均	全体平均
①	11	4	4	0	0	19	—	4.37	4.36

	120分以上	120~60分	60~30分	30分以下	やっていない	有効回答数	—	教科平均	全体平均
④	6	1	9	2	1	19	—	3.47	2.73

	5	4	3	2	1	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
②	17	0	0	0	2	19	87	4.58	4.34
③	19	0	0	0	0	19	95	5.00	4.81
⑤	15	2	1	0	1	19	87	4.58	4.53
⑥	14	3	1	0	1	19	86	4.53	4.66
⑦	13	4	1	0	1	19	85	4.47	4.55
								4.63	4.58

質問項目 2. この授業（講義・演習）の内容や進め方について

- ⑧ 事前学修・事後学修についての説明は十分でしたか
- ⑨ 事前学修・事後学修の課題は授業(レッスン)に有効でしたか
- ⑩ 授業(レッスン)はシラバスに沿って実施されましたか
- ⑪ 授業(レッスン)に対する先生の熱意や意欲は感じられましたか
- ⑫ 先生は授業(レッスン)をわかりやすく工夫をされていましたか
- ⑬ 質問に適切に答えてもらえましたか
- ⑭ 授業(レッスン)は、意欲的に取り組める雰囲気でしたか
- ⑮ この授業(レッスン)内容に関する興味・関心や視野などが広がりましたか
- ⑯ この授業の内容はどの程度理解出来ましたか/レッスンを受けて技能は高まりましたか

集計結果

回答	5	4	3	2	1	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
⑧	13	4	1	0	1	19	85	4.47	4.62
⑨	16	1	1	0	1	19	88	4.63	4.61
⑩	13	4	1	0	1	19	85	4.47	4.67
⑪	15	1	2	0	1	19	86	4.53	4.81
⑫	15	2	1	0	1	19	87	4.58	4.74
⑬	16	1	1	0	1	19	88	4.63	4.76
⑭	16	1	1	0	1	19	88	4.63	4.69
⑮	15	2	1	0	1	19	87	4.58	4.69
⑯	13	5	1	0	0	19	88	4.63	4.36
								4.57	4.66

TOTAL								4.51	4.63
--------------	--	--	--	--	--	--	--	------	------

教科担当者 石岡 ひろみ

開講期 R3年度 後期

授業科目 体育実技ⅡA

回答者数 46 履修者数 49

単位数 1 単位

授業形態 実技

開設学年 1 年次

学科 音楽・こども

【改善計画】

1自己評価	音楽学科、こども学科の2グループに分けて実施。限られたスペースの中で、学生にも動きの工夫が見られ頼もしく感じた。
2改善課題	自らの健康づくりの基礎とするためにも、伸び伸びとした活動場所が必要だと思われる。
3改善計画	諸事情を勘案して、グラウンドや屋外の有効利用についても考える。

質問項目 1. この授業（講義・演習）に対するあなた自身の取組みについて

- ① この授業（レッスン）は何回欠席しましたか
- ② この授業（レッスン）で、遅刻や途中退席はしませんでしたか
- ③ シラバスに事前学修・事後学修が記載されていることを知っていますか
- ④ 授業（レッスン）1回当たりの事前・事後学修の合計時間は平均するとどのくらいになりますか
- ⑤ 事前学修・事後学修によって授業（レッスン）の理解は進みましたか
- ⑥ この授業（レッスン）に意欲をもって、取り組むことができましたか（臨みましたか）
- ⑦ 授業（レッスン）の到達目標は、達成できましたか

集計結果

(人)

	0回欠席	1回欠席	2～3回欠席	4回欠席	5回以上欠席	有効回答数	—	教科平均	全体平均
①	27	11	7	0	1	46	—	4.37	4.36
	120分以上	120～60分	60～30分	30分以下	やっていない	有効回答数	—	教科平均	全体平均
④	1	2	8	27	8	46	—	2.15	2.73
	5	4	3	2	1	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
②	36	0	0	0	10	46	190	4.13	4.34
③	44	0	0	0	2	46	222	4.83	4.81
⑤	31	10	4	0	1	46	208	4.52	4.53
⑥	32	13	1	0	0	46	215	4.67	4.66
⑦	35	9	2	0	0	46	217	4.72	4.55
								4.57	4.58

質問項目 2. この授業（講義・演習）の内容や進め方について

- ⑧ 事前学修・事後学修についての説明は十分でしたか
- ⑨ 事前学修・事後学修の課題は授業（レッスン）に有効でしたか
- ⑩ 授業（レッスン）はシラバスに沿って実施されましたか
- ⑪ 授業（レッスン）に対する先生の熱意や意欲は感じられましたか
- ⑫ 先生は授業（レッスン）をわかりやすくする工夫をしていましたか
- ⑬ 質問に適切に答えてもらえましたか
- ⑭ 授業（レッスン）は、意欲的に取り組める雰囲気でしたか
- ⑮ この授業（レッスン）内容に関する興味・関心や視野などが広がりましたか
- ⑯ この授業の内容はどの程度理解出来ましたか／レッスンを受けて技能は高まりましたか

集計結果

回答	5	4	3	2	1	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
⑧	35	8	3	0	0	46	216	4.70	4.62
⑨	31	10	5	0	0	46	210	4.57	4.61
⑩	33	10	3	0	0	46	214	4.65	4.67
⑪	38	8	0	0	0	46	222	4.83	4.81
⑫	37	9	0	0	0	46	221	4.80	4.74
⑬	36	9	1	0	0	46	219	4.76	4.76
⑭	37	7	1	1	0	46	218	4.74	4.69
⑮	33	10	2	1	0	46	213	4.63	4.69
⑯	36	9	1	0	0	46	219	4.76	4.36
								4.72	4.66
TOTAL								4.49	4.63

教科担当者 柏尾 剛徳

開講期 R3年度 後期

授業科目 器楽実技研究Ⅱ、Ⅵ(管弦打楽)

回答者数 1 履修者数 2

単位数 2 単位

授業形態 実技

開設学年 1,3 年次

学科 音楽

【改善計画】

1自己評価	それぞれが持つ問題点・改善点について対処してきたつもりだが、総合的には可もなく不可もなくと思う。
2改善課題	各々問題となるところが違い、改善点を見つけるのは決して簡単ではない。一般的に良いとされている方法が必ずしも合うとは限らないので、見極めと判断力が鍵となる。そこを更に身に付けたい。
3改善計画	奏法がおかしい部分について、なぜそうなるのかを突き止めなければならないので、更なる研究努力が求められる。特効薬を見つけるようなものだが、学生を上達させるためにはとても重要なこと。日々努力を重ねて行く。

質問項目 1. この授業（講義・演習）に対するあなた自身の取組みについて

- ① この授業(レッスン)は何回欠席しましたか
- ② この授業(レッスン)で、遅刻や途中退席はしませんでしたか
- ③ シラバスに事前学修・事後学修が記載されていることを知っていますか
- ④ 授業(レッスン)1回当たりの事前・事後学修の合計時間は平均するとどのくらいになりますか
- ⑤ 事前学修・事後学修によって授業(レッスン)の理解は進みましたか
- ⑥ この授業(レッスン)に意欲をもって、取り組むことができましたか(臨みましたか)
- ⑦ 授業(レッスン)の到達目標は、達成できましたか

集計結果

(人)

	0回欠席	1回欠席	2~3回欠席	4回欠席	5回以上欠席	有効回答数	—	教科平均	全体平均
①	1	0	0	0	0	1	—	5.00	4.36
	120分以上	120~60分	60~30分	30分以下	やっていない	有効回答数	—	教科平均	全体平均
④	1	0	0	0	0	1	—	5.00	2.73
	5	4	3	2	1	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
②	1	0	0	0	0	1	5	5.00	4.34
③	1	0	0	0	0	1	5	5.00	4.81
⑤	1	0	0	0	0	1	5	5.00	4.53
⑥	1	0	0	0	0	1	5	5.00	4.66
⑦	1	0	0	0	0	1	5	5.00	4.55
								5.00	4.58

質問項目 2. この授業（講義・演習）の内容や進め方について

- ⑧ 事前学修・事後学修についての説明は十分でしたか
- ⑨ 事前学修・事後学修の課題は授業(レッスン)に有効でしたか
- ⑩ 授業(レッスン)はシラバスに沿って実施されましたか
- ⑪ 授業(レッスン)に対する先生の熱意や意欲は感じられましたか
- ⑫ 先生は授業(レッスン)をわかりやすく工夫をされていましたか
- ⑬ 質問に適切に答えてもらえましたか
- ⑭ 授業(レッスン)は、意欲的に取り組める雰囲気でしたか
- ⑮ この授業(レッスン)内容に関する興味・関心や視野などが広がりましたか
- ⑯ この授業の内容はどの程度理解出来ましたか/レッスンを受けて技能は高まりましたか

集計結果

回答	5	4	3	2	1	有効回答数	合計(点数)	教科平均	全体平均
⑧	1	0	0	0	0	1	5	5.00	4.62
⑨	1	0	0	0	0	1	5	5.00	4.61
⑩	1	0	0	0	0	1	5	5.00	4.67
⑪	1	0	0	0	0	1	5	5.00	4.81
⑫	1	0	0	0	0	1	5	5.00	4.74
⑬	1	0	0	0	0	1	5	5.00	4.76
⑭	1	0	0	0	0	1	5	5.00	4.69
⑮	1	0	0	0	0	1	5	5.00	4.69
⑯	1	0	0	0	0	1	5	5.00	4.36
								5.00	4.66

TOTAL								5.00	4.63
-------	--	--	--	--	--	--	--	------	------